

*System-V*

# 財務消費税システム

(23.10)

【取扱説明書】



株式会社タテムラ

# 目次

## 各プログラム共通機能

● 各プログラム共通機能	
プ・切替 (F1) の機能について	1
ユーザ選 (F2) の機能について	1
財プリンタ (F3) の機能について	2
項目内容の記憶	2
印刷	3
プレビュー機能	3
CSV 搬出機能	4
PDF 出力機能	5
ページプリンタをご使用の場合	5
出力を中止するには	5
出力の強制終了後、出力ができなくなった場合	6

## 操作の流れ

● 消費税の入力方法の選択	
原則課税の場合	7
簡易課税の場合	8
A. 1 伝票ずつ消費税金額を把握する場合	内税入力の操作の流れ (原則課税) 9
B. 1 伝票ずつ消費税金額を把握する場合	外税入力の操作の流れ (原則課税) 10
C. 月次 で消費税金額を把握する場合	内税入力の操作の流れ (原則課税) 11
D. 月次 で消費税金額を把握する場合	外税入力の操作の流れ (原則課税) 12
E. 年次 で消費税金額を把握する場合	内税入力の操作の流れ (原則課税) 13
F. 年次 で消費税金額を把握する場合	外税入力の操作の流れ (原則課税) 14
G. 内税入力方法の操作の流れ (簡易課税)	15
H. 科目の分類—第1種～第6種の複数の売上がある場合の操作の流れ (簡易課税)	16
I. 補助の分類—第1種～第6種の複数の売上がある場合の操作の流れ (簡易課税)	17

## はじめに

● 仕訳入力中の科目の表示と出力について	18
● 消費税マークの種類	
マーク一覧表	19
内 マークの活用方法	21
外 と 消 マークの活用方法	21
非 マークの活用方法	22
免 マークの活用方法	22
関 マークの活用方法	22
共 マークの活用方法	22
納付 マークの活用方法	23
● [2] 科目登録	
[2] 科目登録	24
貸借税原則なしの科目について	25
貸借税原則なしの勘定科目の一覧表	26
● [4] 自動摘要登録	
摘要欄にて「**」で呼び出す方法	27
よく使う摘要の文字の前に税率を登録する方法	28

## 仕訳入力

- 消費税入力をはじめる前に ～端数処理等～ ..... 29
- 消費税の10%モード等の税率モードの解説と切替方法 ..... 32
- 消費税の仕訳入力について
  - 内税入力 ..... 34
  - 外税入力 ..... 35
  - 1伝票単位に消費税額を算出する場合（自動分離）税込入力 ..... 36
  - 税抜入力 ..... 36
- 固定資産の仕訳例 ..... 37
- 納付 マークの活用方法 ..... 40

## 消費税の精算と出力帳表

- [38] 消費税自動精算プログラム（  年次 又は  月次 ）
  - 出力帳表・全容 ..... 41
  - 消費税自動精算データの消し方 ..... 43
- [39] 消費税一括自動分離（1伝票ごとに税抜き）
  - 出力帳表・全容 ..... 44
  - 消費税一括自動分離の戻し方 ..... 45
- [37] 消費税精算表
  - 概要 ..... 46
  - 指定画面全容・解説 ..... 47
  - 出力帳票全容・解説 ..... 48
  - 打ち出しサンプル ..... 49
- [40] 課税区分集計表
  - 概要 ..... 50
  - 指定画面全容・解説 ..... 51
  - 出力画面全容・解説 ..... 52
  - 打ち出しサンプル ..... 53

## その他

- [902] 科目マスター登録更新 ..... 54
- [ 7 ] 科目コード表 ..... 55
- [793] 摘要税マーク強制置換 ..... 56
- [703] 消費税変換 ..... 57

## 財務消費税95%対応(オプション)

- 財務消費税95%対応プログラム概要 ..... 58
  - 入力操作の流れ ..... 58
  - 集計帳表について ..... 58
  - [91] 仕訳データ補正 ..... 59
  - [ 2 ] 科目登録 ..... 60
  - [11] 仕訳データ入力 ..... 64
  - [41] 仕入控除額計算書・売上・シミュレーションプログラム ..... 74
  - [50] 総勘定元帳 ..... 78
  - [63] 科目別補助簿 ..... 79

## 財務インボイス対応(オプション)

財務インボイス対応について .....	8 0
[ 1 1 ] 仕訳入力 インボイス対応に伴う変更点 .....	8 1
[ 1 1 ] 仕訳データ入力 その他注意点 .....	8 4
[ 7 0 ] 仕訳データ搬出 / [ 7 1 ] 仕訳データ搬入の注意点 .....	8 5
財務インボイス【各帳表】の対応について .....	8 6
適格請求書発行事業者以外の仕入の入力について(税込み、税抜き入力手順)・・・	8 8

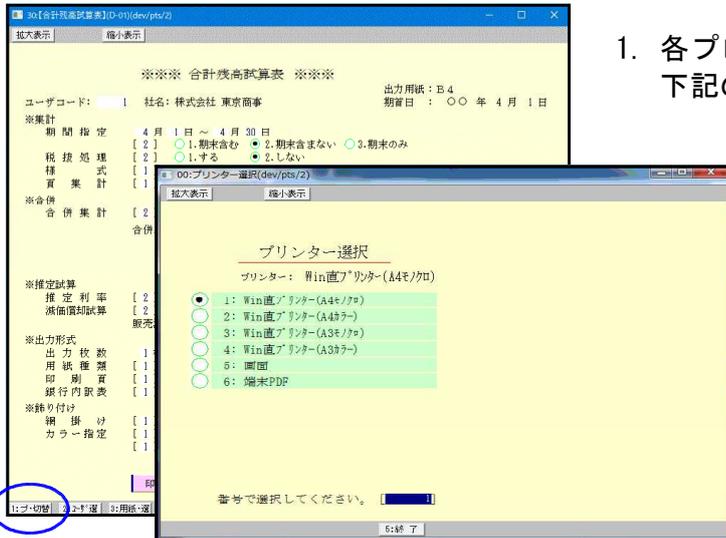
## コード表

税区分コード表 .....	9 4
勘定科目コード表(税科目・税区分含む) .....	9 6
外字コード表	

# 各プログラム共通機能

## ● プ・切替 (F1)の機能について

プリンタが複数台ある場合に任意に指定したプリンタに出力を切り替えることが可能です。



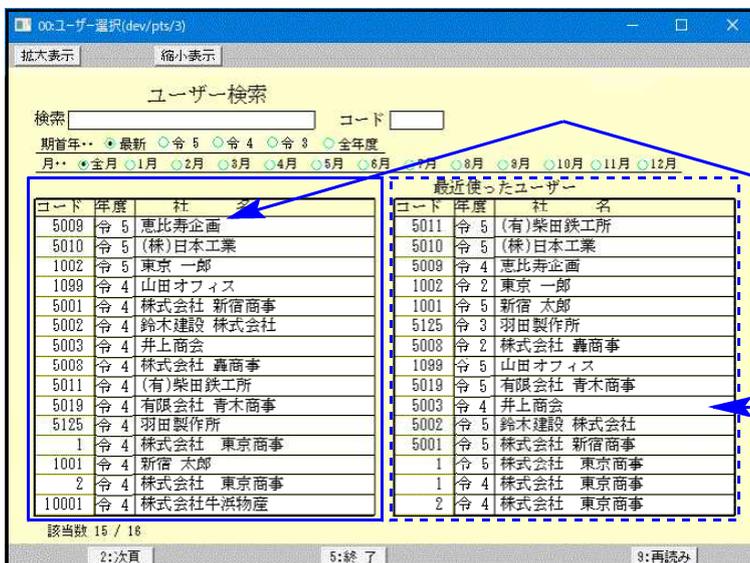
1. 各プログラムにある**プ・切替**(F1)を押すと下記の画面を表示します。

2. 出力プリンタを指定しますと指定プリンタより出力できます。

※メニュー画面に戻ると指定は元に戻ります。

## ● ユーザ選 (F2)の機能について

ユーザー選択は、申告情報登録の法人名(カナ)に法人名のカナ読みを登録しておくことによりカナ検索機能でユーザーを選択できます。また事業年度と期首月からも検索できます。



1. ユーザーコードを確定する前に **ユーザ選** (F2)を押すと、左図の画面を表示します。

2. 検索欄に法人名(カ)を入力し事業年度と期首月を指定すると条件に合うユーザーのリストを画面の左半分に表示します。  
※期首年月だけを指定してもユーザーを検索できます。

右半分のリストは、使用したユーザーの履歴を15件まで表示します。

3. 画面上部の「コード」にユーザーコードを入力するか、リストのコード番号にカーソルを合わせてクリックすることでユーザーを選択できます。

## 各ファンクションキーの機能

**前頁** (F1) ... 現在表示している頁の前頁を表示します。

**後頁** (F2) ... 現在表示している頁の後頁を表示します。

**再読み** (F8) ... ユーザーの削除やユーザー名の変更等を行った場合には、再読みで最新のリストを再表示することができます。

# ● 財プリンタ(F3)の機能について

財プリンタは、主として使用するプリンタを指定しておくことができます。

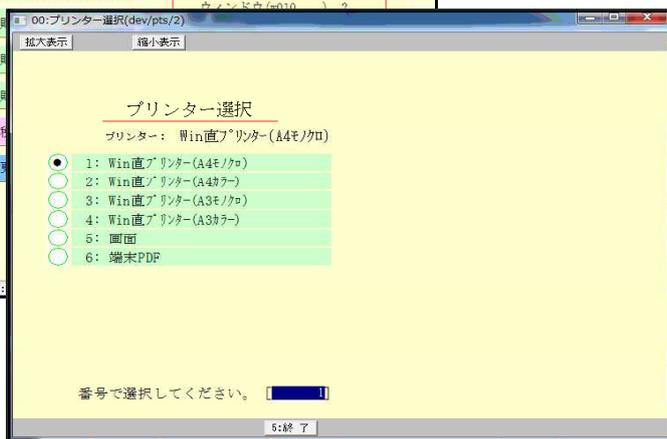
指定は機械の電源を切るまで有効です。

このプログラムで設定しておく、上記で説明した、**プ・切替**(F1)を毎回行わなくても指定したプリンタにすぐに出力することができます。



1. プログラム群選択メニューで、**財プリンタ** (F3) を押します。

2. 下図の画面を表示します。



3. 出力プリンタを指定しますと、指定プリンタより出力できます。

指定は電源を切るまで有効です。

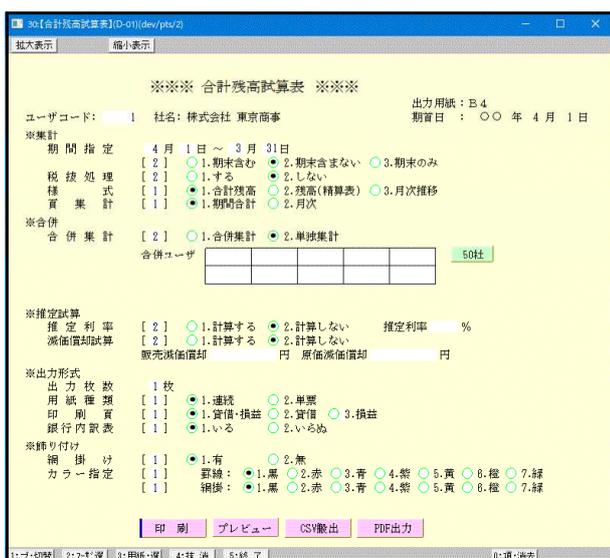
# ● 項目内容の記憶

各出力帳票において、指定内容を記憶し、次回同一プログラムを呼び出した場合に同じ指定で表示をします。また、指定を元の初期値に戻すには**項・消去** (F10)を押すと元に戻ります。

※但し、[53]法人決算書(会社法対応)を除く

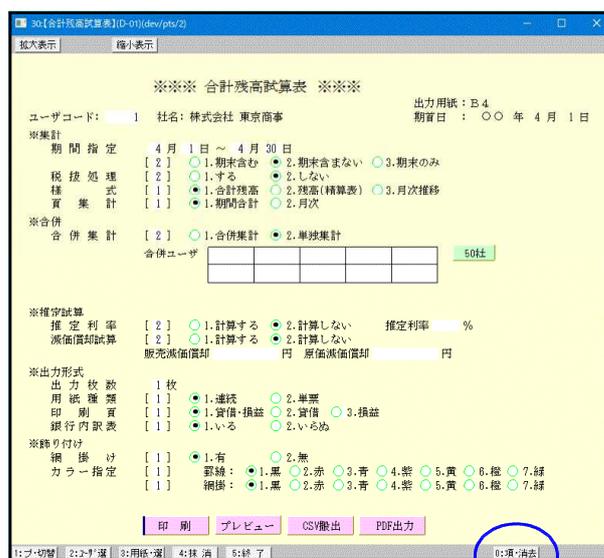
例) [30] 合計残高試算表を4.1-4.30で出力した場合

<初期値>



出力すると記憶  
項目消去(F10)戻る

<次回呼出>

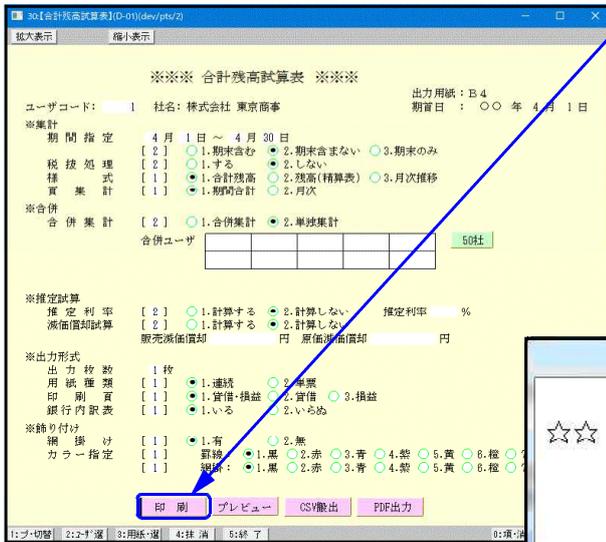


※ 注意 ※  
科目及び補助の指定は記憶できませんのでご注意ください!

# ● 印刷

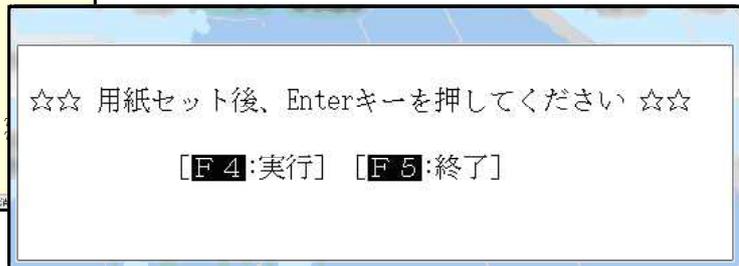
各帳票を出力する際に選択します。

例) [30] 合計残高試算表



※ **印刷** を選択すると下図の画面を表示します。

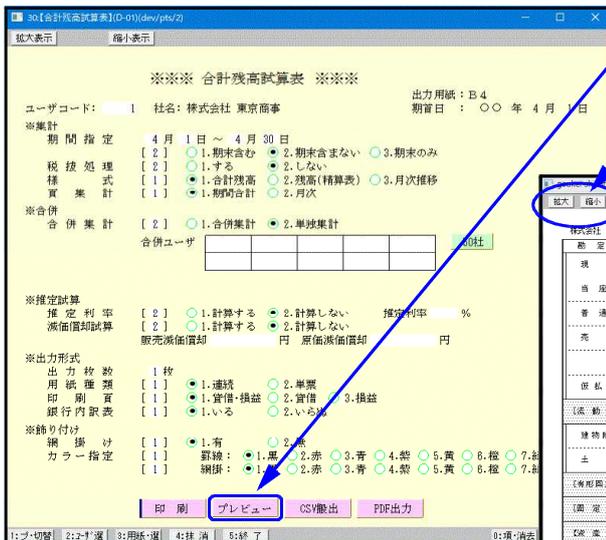
**Enter** か **F4:実行** を押してください。



# ● プレビュー機能

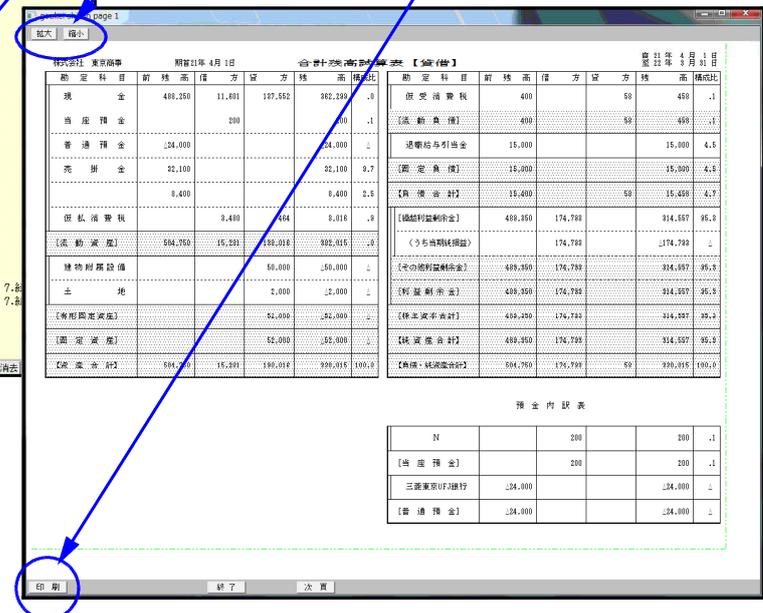
各帳票を出力する際、印刷するものを画面で見ることが可能です。

例) [30] 合計残高試算表



※ **プレビュー** を選択すると下図の画面を表示します。

拡大・縮小の機能もあります。  
プレビューの画面から印刷することも可能です。



# ● CSV搬出機能

各帳票を出力する際、データをExcel形式で表示・保存することが可能です。

例) [30] 合計残高試算表

1. **CSV搬出** を選択すると下図の画面を表示します。

2. **F9: 搬出** を押してください。

搬出します。確認後、Enterキーを押してください

**[F5: 中止]**

3. **Enter** を押してください。

4. **はい** を押してください。

コード	勘定科目	前残高	借方	貸方	残高	構成比
101	現金	488,250	11,001	137,002	302,239	0.0
102	当座預金		200		200	0.1
103	普通預金	-24,000			-24,000	-
112	売掛金	32,100			32,100	9.7
125	125	8,400			8,400	2.5
127	販売消費税		3,480	464	3,016	0.9
9501	9501 (流動資産)	504,750	15,281	138,016	382,015	0.0
142	建物構築設備			50,000	-50,000	-
147	土地			2,000	-2,000	-
9503	9503 (有形固定資産)			52,000	-52,000	-
9506	9506 (固定資産)			52,000	-52,000	-
9508	9508【資産合計】	504,750	15,281	130,016	380,015	100.0
216	販売消費税	400		58	458	0.1
9509	9509 (流動負債)	400		58	458	0.1
222	222 繰越利益剰余金	15,000			15,000	4.5
9510	9510 (固定負債)	15,000			15,000	4.5
9512	9512【負債合計】	15,400		58	15,458	4.7
9516	9516 (繰越利益剰余金)	489,350	174,793		314,557	95.3
9594	9594 (うち当期純損益)		174,793		-174,793	-
9674	9674 その他利益剰余金	489,350	174,793		314,557	95.3
9514	9514 (流動負債)	489,350	174,793		314,557	95.3
9688	9688 (純資産合計)	489,350	174,793		314,557	95.3
9517	9517【純資産合計】	489,350	174,793		314,557	95.3
9518	9518【負債・純資産合計】	504,750	174,793	58	330,015	100.0
預金内訳表						100.0
102/N	N		200		200	0.1



## ● 利益率推定試算

計算データ	前 期	当 期
販売減価償却高	0	3,251,000
原価減価償却高	0	0
売上総利益率	35.0	37.0
月平均従業員数		

推定利益率を入力することにより、棚卸額を試算出力することができます。

申告情報登録に入力しておくこと、自動的に集計画面に表示します。

合併集計.....[2]	1.合併する	2.単独集計
比較名称.....[1]	1.前期比較	2.目標比較
◎推定試算 推定利率 [1]	1.計算する	2.計算しない
	今期推定利率[37.01%]	前期推定利率[35.01%]
減価償却試算 [1]	1.計算する	2.計算しない
	今期販売減価償却 [ 3,251,000]円	原価減価償却 [ 0]円
	前期販売減価償却 [ 0]円	原価減価償却 [ 0]円
推移データ [0]	1.計算する	2.計算しない
	推移ユーザコード [ ]	推移年度 [ ]

推定利益率は“[1] 申告情報登録”の設定で計算します。また、この画面で設定変更も可能です。

## ● 減価償却試算

計算データ	前 期	当 期
販売減価償却高	0	3,251,000
原価減価償却高	0	0
売上総利益率	35.0	37.0
月平均従業員数		

減価償却額  
1年の日数(365) × 集計期間日数

申告情報登録に入力しておくこと、自動的に集計画面に表示します。

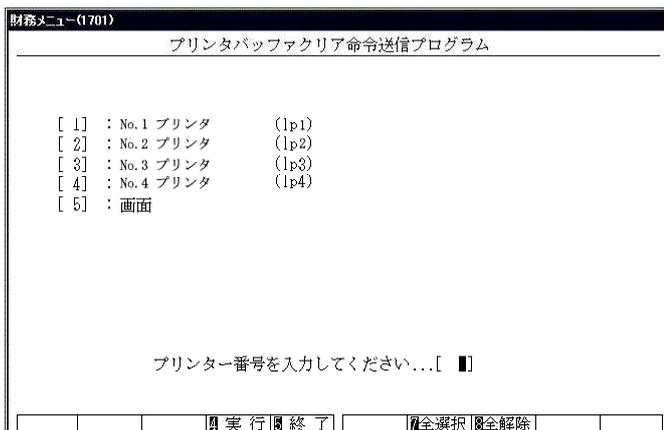
合併集計.....[2]	1.合併する	2.単独集計
比較名称.....[1]	1.前期比較	2.目標比較
◎推定試算 推定利率 [1]	1.計算する	2.計算しない
	今期推定利率[37.01%]	前期推定利率[35.01%]
減価償却試算 [1]	1.計算する	2.計算しない
	今期販売減価償却 [ 3,251,000]円	原価減価償却 [ 0]円
	前期販売減価償却 [ 0]円	原価減価償却 [ 0]円
推移データ [0]	1.計算する	2.計算しない
	推移ユーザコード [ ]	推移年度 [ ]

減価償却試算は“[1] 申告情報登録”の設定で計算します。また、この画面で設定変更も可能です。

## 出力の強制終了後、出力ができなくなった場合

プリント出力を強制終了した場合、次に印刷を指定しても出力できないことがあります。これは印刷の信号(Windowsで言うと印刷ジョブ)が機械に残ってしまう為です。印刷の指示は再起動しても残る場合があります。下記の手順で印刷ジョブをクリアしてください。

## ● 操作方法

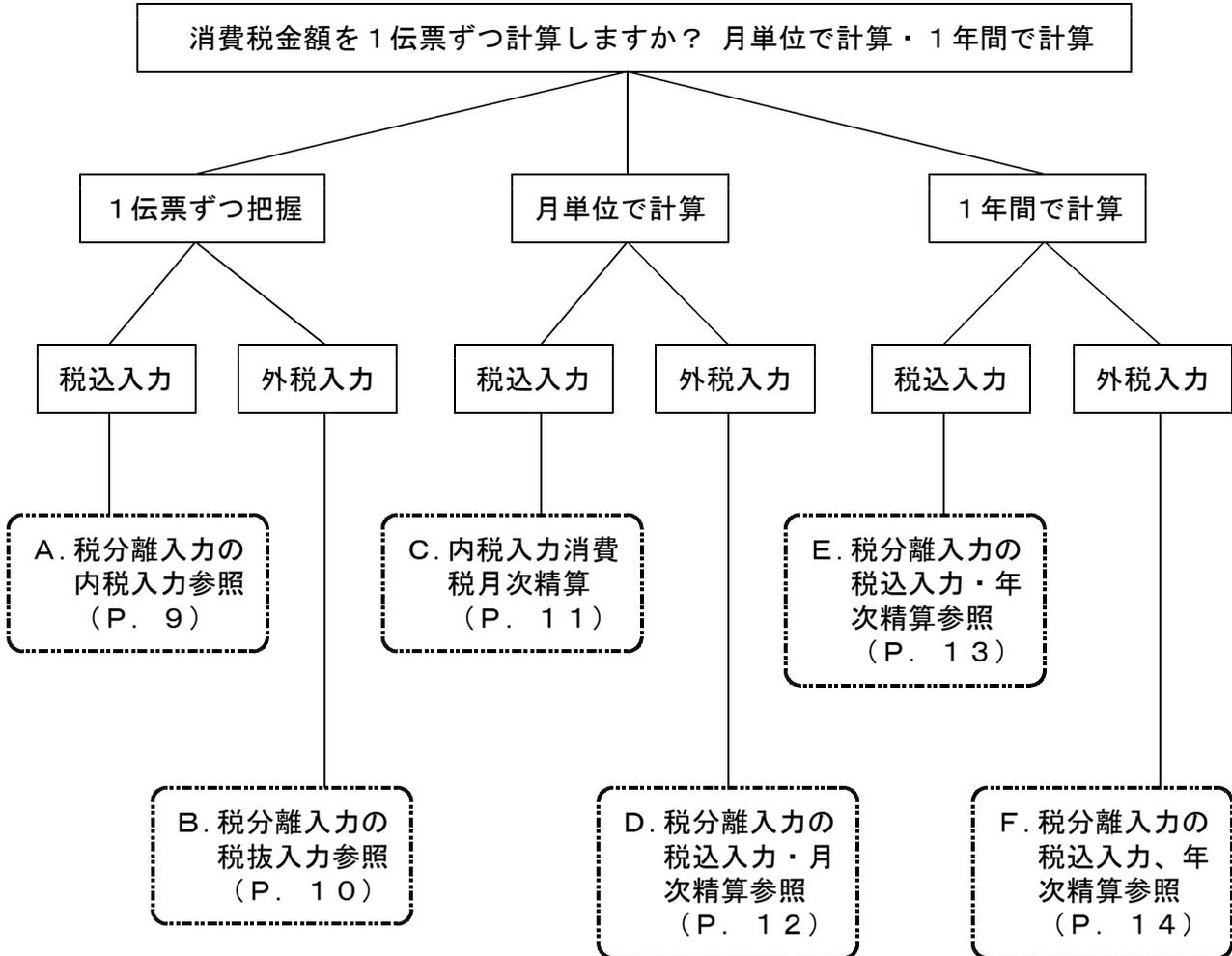


1. **管理** (F20) を押します。
2. [991] プリンタバッファクリアを選択します。
3. 印刷するプリンタがわかっている場合は、番号を入力します。
4. 印刷をクリアするプリンタの番号が反転します。
5. **実行** (F4) を押します。
6. バッファクリア中と表示が出てメニュー画面に戻れば作業終了です。

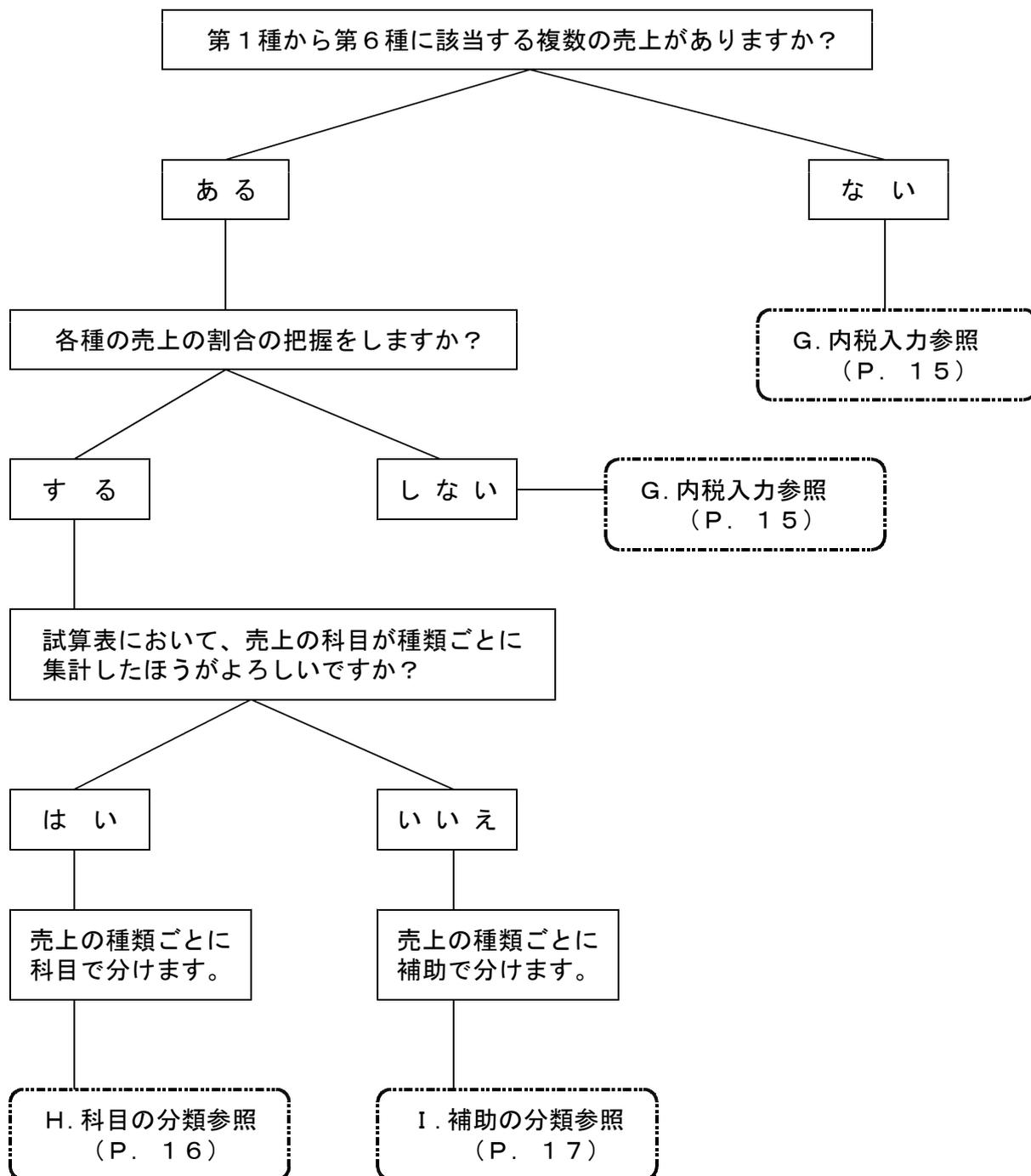
※プリンタが分からない場合は**全選択** (F7) を押し、**実行** (F4) を押します。

# 消費税の入力方法

## ● 原則課税の場合



## ● 簡易課税の場合



## 1 伝票ずつ消費税金額を把握、仕訳入力、税込みで行う方法。

## [ 2 ] 科目登録 ( P.24参照 )



各勘定科目を課税科目か一般科目（消費税と関係のない科目）に設定します。

## [ 11 ] 仕訳入力

**表示選択** にて、税分離計算を「 2 . 自動計算」  
税分離入力を「 1 . 税込入力」に設定します。（ P.29参照）  
同時に、税計算（ 1 円未満）の端数処理の設定を行います。  
（四捨五入 切り捨て 切り上げ）

データ入力を税込みで行いますと、自動的に外税と消費税とに分かれます。  
（ P.34参照）

R5年10月1日以後、適格請求書発行事業者以外からの仕入には、免税区分  
マーク（ e・f・z ）を入力します。（ P.88参照）

非課税データや消費税取引と関係のない仕訳が発生した場合は、税マークを入力  
します。（ P.22参照）

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、**率設定**（ F9 ）にて切替が可能です。（ P.33参照）

## [ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 ( P.46 ~ 53参照 )

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。  
旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・  
[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

## ポイント

< 伝票を分離するのを忘れてしまった場合 >

[ 39 ] 消費税一括自動分離を行いますと 1 伝票ずつ、外税と消費税とに分けることが  
できます。

分離されたデータは、もとの税込みに一括で戻すことはできません。  
税込みに戻すには、 1 伝票ずつ訂正する必要があります。（ P.45参照）

各部門（現場）ごとに消費税を把握する場合に使用すると便利です。

## 1 伝票ずつ消費税金額を把握、仕訳入力、外税で行う方法。

## [ 2 ] 科目登録 (P.24参照)



各勘定科目を課税科目か一般科目（消費税と関係のない科目）に設定します。

## [ 11 ] 仕訳入力

**表示選択**にて、税分離計算を「2.自動計算」  
税分離入力を「2.税抜入力」に設定します。(P.29参照)  
同時に、税計算(1円未満)の端数処理の設定を行います。  
(四捨五入 切り捨て 切り上げ)

データ入力を税抜きで行いますと、自動的に消費税を計算します。(P.36参照)  
R5年10月1日以後、適格請求書発行事業者以外からの仕入には、免税区分  
マーク(e・f・z)を入力します。(P.88参照)

非課税データや消費税取引と関係のない仕訳が発生した場合は、税マークを  
入力します。(P.22参照)

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、**率設定**(F9)にて切替が可能です。(P.33参照)



## [ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 (P.46~53参照)

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。  
旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・  
[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

## ポイント

分離されたデータは、もとの税込みに一括で戻すことはできません。  
税込みに戻すには、1伝票ずつ訂正する必要があります。(P.45参照)

各部門(現場)ごとに消費税を把握する場合に使用すると便利です。  
又、消費税の伝票が1仕訳で計上した場合も外税分を入力すると「消費税額」  
を自動計算しますので、手で計算する手間も省けます。

仕訳入力、税込みで行い、消費税は、月単位で精算する方法。

## [ 2 ] 科目登録 ( P.24参照 )



各勘定科目を課税科目か一般科目（消費税と関係のない科目）に設定します。

## [ 11 ] 仕訳入力

**表示選択**にて、税計算（1円未満）の端数処理の設定を行います。  
（四捨五入 切り捨て 切り上げ）（P.29参照）

データ入力を税込みで行います。（P.21参照）

R5年10月1日以後、適格請求書発行事業者以外からの仕入には、免税区分  
マーク（e・f・z）を入力します。（P.88参照）

非課税データや消費税取引と関係のない仕訳が発生した場合は、税マークを  
入力します。（P.22参照）

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、**率設定**（F9）にて切替が可能です。（P.33参照）



## [ 38 ] 消費税自動精算を月次で計算 ( P.41 ~ 43参照 )



税込みで入力したデータを月単位で計算し、税抜き処理します。  
税抜き処理した仕訳は、各月の「月末」に自動的に書き込まれます。  
仕訳の摘要に、**月次**と記入します。

## [ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 ( P.46 ~ 53参照 )

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。

旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・  
[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

### ポイント

追加で伝票入力を行った場合は、[ 38 ]の自動精算を再び行ってください。

仕訳入力は、外税で行い、消費税は、月単位で精算する方法。

**[ 2 ] 科目登録** ( P.24参照 )

各勘定科目を課税科目か一般科目（消費税と関係のない科目）に設定します。

**[ 11 ] 仕訳入力**

**表示選択** にて、税計算（1円未満）の端数処理の設定を行います。  
（四捨五入 切り捨て 切り上げ）（P.29参照）

データ入力を外税で行います。（P.21参照）

R5年10月1日以後、適格請求書発行事業者以外からの仕入に使用する免税区分マーク（e・f・z）は、**外消** マークには使用できません。（P.88参照）

非課税データや消費税取引と関係のない仕訳が発生した場合は、税マークを入力します。（P.22参照）

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、**率設定**（F9）にて切替が可能です。（P.33参照）

**[ 38 ] 消費税自動精算を月次で計算** ( P.41 ~ 43参照 )

外税入力にて、**消** マークを使用したデータがある場合は、月単位で **消** マークを仮受 仮払に振り替えます。直接、仮受 仮払消費税を使用した場合は、精算する必要はありません。

税抜き処理した仕訳は、各月の「月末」に自動的に書き込まれます。  
仕訳の摘要に、**月次** と記入します。

**[ 37 ] 消費税精算表**   **[ 40 ] 課税区分集計表** ( P.46 ~ 53参照 )

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。

旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・

[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

**ポイント**

追加で伝票入力を行った場合は、[ 38 ]の自動精算を再び行ってください。

仕訳入力は、税込みで行い、消費税は、1年間で精算する方法。

## [ 2 ] 科目登録 ( P.24参照 )



各勘定科目を課税科目か一般科目（消費税と関係のない科目）に設定します。

## [ 11 ] 仕訳入力

**表示選択**にて、税計算（1円未満）の端数処理の設定を行います。  
（四捨五入 切り捨て 切り上げ）（P.29参照）

データ入力を税込みで行います。（P.21参照）

R5年10月1日以後、適格請求書発行事業者以外からの仕入には、免税区分マーク（e・f・z）を入力します。（P.88参照）

非課税データや消費税取引と関係のない仕訳が発生した場合は、税マークを入力します。（P.22参照）

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、**率設定**（F9）にて切替が可能です。（P.33参照）



## [ 38 ] 消費税自動精算を月次で計算 ( P.41～43参照 )



税込みで入力したデータを1年間まとめて計算し、税抜き処理します。  
税抜き処理した仕訳は、期末（13.）に自動的に書き込まれます。  
仕訳の摘要に、**年次** と記入します。

## [ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 ( P.46～53参照 )

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。  
旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・  
[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

### ポイント

追加で伝票入力を行った場合は、[ 38 ]の自動精算を再び行ってください。

仕訳入力は、外税で行い、消費税は、1年間で精算する方法。

**[ 2 ] 科目登録** (P.24参照)

各勘定科目を課税科目か一般科目(消費税と関係のない科目)に設定します。

**[ 11 ] 仕訳入力**

**表示選択**にて、税計算(1円未満)の端数処理の設定を行います。  
(四捨五入 切り捨て 切り上げ)(P.29参照)

データ入力を外税で行います。(P.21参照)  
R5年10月1日以後、適格請求書発行事業者以外からの仕入に使用する免税区分  
マーク(e・f・z)は、**外消**マークには使用できません。(P.88参照)

非課税データや消費税取引と関係のない仕訳が発生した場合は、税マークを  
入力します。(P.22参照)

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、**率設定**(F9)にて切替が可能です。(P.33参照)

**[ 38 ] 消費税自動精算を月次で計算** (P.41~43参照)

外税入力にて、**消**マークを使用したデータがある場合は、1年間で**消**マークを  
仮受 仮払に振り替えます。直接、仮受 仮払消費税を使用した場合は、精算する  
必要はありません。  
税抜き処理した仕訳は、期末(13.)に自動的に書き込まれます。  
仕訳の摘要に、**年次**と記入します。

**[ 37 ] 消費税精算表** **[ 40 ] 課税区分集計表** (P.46~53参照)

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。  
旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・  
[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

**ポイント**

追加で伝票入力を行った場合は、[38]の自動精算を再び行ってください。

## 税込みで入力を行う場合

## [ 2 ] 科目登録 (P.24参照)



各勘定科目を課税科目か一般科目（消費税と関係のない科目）に設定します。

## [ 11 ] 仕訳入力



データ入力を税込みで行います。(P.21参照)

非課税売上データには、マークを入力 免税売上データには、マークを入力します。課税売上割合を出すのに便利です。(P.22参照)

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。

税率を変更する場合は、率設定 (F9) にて切替が可能です。(P.33参照)

## [ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 (P.46～53参照)

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。

旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・

[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

## ポイント

免税売上や非課税売上が多量に発生する場合は、

501売上 課税  
502売上 非課税  
503売上 免税



売上を分けることによって試算表のみで  
課税売上割合を手計算できます。

第1種～第6種の売上を科目コードで分けます。

[ 2 ] 科目登録 (P.24参照)

各勘定科目を課税科目か一般科目(消費税と関係のない科目)に設定します。  
第1種～第6種の売上を科目コードで分けます。

例) 501 売上 第1種売上  
502 売上 第2種売上  
:  
: } などといった様に登録を行います。

[ 11 ] 仕訳入力

データ入力を税込みで行います。(P.21参照)

非課税売上データには、 マークを入力 免税売上データには、 マークを入力します。課税売上割合を出すのに便利です。(P.22参照)

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。  
税率を変更する場合は、 率設定 (F9) にて切替が可能です。(P.33参照)

[ 30 ] 合計残高試算表の出力

各業種ごとに売上金額が把握できると共に、割合も機械が自動計算します。

[ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 (P.46～53参照)

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。  
旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・  
[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

ポイント

< 試算表サンプル >

勘定科目	全残高	借方	貸方	残高	構成比
第1種売上	100,000	100,000	50,000	250,000	45.5
第2種売上	200,000	200,000	100,000	300,000	54.5
(純売上高)	300,000	300,000	150,000	550,000	100.0

} 各業種の売上が把握できます。

# I. 補助の分類 - 第1種～第6種の複数の売上有る場合の操作の流れ

簡易課税

第1種～第6種の売上を補助コードで分けます。

## [ 2 ] 科目登録 (P.24参照)

↓ 各勘定科目を課税科目か一般科目(消費税と関係のない科目)に設定します。

## [ 3 ] 補助登録

第1種～第6種の売上を補助コードで分けます。

例) -01 第1種売上  
      -02 第2種売上  
          :

} などといった様に登録を行います。

## [ 11 ] 仕訳入力

データ入力を税込みで行います。(P.21参照)

非課税売上データには、 マークを入力 免税売上データには、 マークを入力します。課税売上割合を出すのに便利です。(P.22参照)

R1.9.30までは8%、R1.10.1以降は10%として自動的に処理します。

税率を変更する場合は、 率設定 (F9) にて切替が可能です。(P.33参照)

## [ 62 ] 補助集計表の出力

↓ 各業種ごとに売上金額が把握できます。

## [ 37 ] 消費税精算表 [ 40 ] 課税区分集計表 (P.46～53参照)

10%と軽減8%と8%を税率ごとにプリントします。

旧税率の5%と3%が必要な場合は[9037]消費税精算表(3%・5%・8%)・

[9040]課税区分集計表(3%・5%・8%)でプリント可能です。

### ポイント

< 補助集計表 >

	前	残	借	方	貸	方	残	高	
-01	第1種	売	上		50,000		50,000		} 割合は計算しません 手で計算してください。
-02	第2種	売	上		100,000		100,000		
	合	計			150,000		150,000		

# 仕訳入力中の科目の表示と出力について

- 仕訳入力時、科目の名称表示が、その科目の税設定ごとに違ってきます。  
以下3パターンあります。

## < 入力画面 >

**一般科目**

101	現金
-----	----

↑ 何も表示  
しない

この科目には消費税マーク  
は入力できません。

**課税科目**

319	* 交際費
-----	-------

↑ アスタリスクを  
表示

課税科目。無課税仕訳に  
は、各消費税マークが必要。

**マーク課税科目**

322	* 租税公課
-----	--------

↑ アスタリスクを  
反転表示

原則的には不課税科目。  
課税仕訳には内マークが必要。

## < 消費税精算表の表示 >

税マークを入力しないとき  
に集計する場所

項目	内税の税抜処理		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額
勘定科目			
交際費	11,000	1,000	10,000
租税公課			
販売費及び一般管理費	11,000	1,000	10,000

分離集計	精算		税抜金額		
	(F)=(B)+(E) 消費税込計	振替済 仮払消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
分離消費税 (直振消費税)	1,000		10,000	10,000	20,000
				10,000	10,000
	1,000		10,000	20,000	30,000

## < 課税区分集計表の表示 >

仕入勘定科目	内税仕入	外税仕入	仕入消費税	関連外仕入	非課税仕入	免税仕入	共通仕入	分離外税仕入	合計	仮払分離税 (仮払消費税)
交際費	11,000			10,000					21,000	
租税公課				10,000					10,000	
販売費及び一般管理費	11,000			20,000					31,000	

※ 登録方法については、[2] 科目登録 (P. 24) を参照してください。

## 消費税マークの種類

- 本システムは、各科目の税区分（一般・課税・マーク課税）を判断して税抜き処理を行います。

あらかじめ各科目ごとに課税・不課税を設定しています。

ただし、その設定と異なる仕訳を入力する場合には、消費税マークが必要です。

消費税マークには大きく分けると以下の2点になります。また詳細は以下の表をご参照ください。

- ・売上関連 = 仮受消費税（黒バック、白文字のマーク）
- ・仕入関連 = 仮払消費税（白バック、黒文字のマーク）

消費税マーク一覧表

税マーク	名 称	内 容	参 照
内 内	内税マーク (A)	税込み仕訳に入力します。 原則的には、課税科目には必要ありません。 マーク課税に課税仕訳が発生した場合に使用します。	A
免 (e・f・z)	内税マーク (A)	R5. 10. 1以降、適格請求書発行事業者以外からの税込み仕訳に免税区分マーク (e・f・z) と共に入力します。	A'
外 外	外税マーク (D)	外税仕訳に入力します。(任意に税抜きした仕訳に使用) また、この仕訳に対する消費税仕訳も必ず入力します。 この場合の消費税仕訳には必ず 消 消 を入力するか、消費税科目を使用します。	B
消 消	消費税マーク (E)	消費税仕訳に入力します。外 外 マークと併せて使用します。又、消費税自動精算プログラムで作成した消費税仕訳にも入力します。(自動) ※直接手入力で振替えた仮受・仮払消費税仕訳には、 <u>入力しないでください。</u>	C
非 非	非課税マーク (H)	非課税仕訳に入力します。(保険料など) ※マーク課税科目には入力する必要はありませんが、課税区分集計表をご利用の場合、マーク課税科目においても税マークの入力を行ってください。	D
免 i 免 免	免税マーク (H)	免税取引仕訳に入力します。(輸出取引など)	E

税マーク	名 称	内 容	参 照
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	関連外マーク (H)	関連外取引とは、消費税まったく関係のない仕訳を意味します。(税金や香典など一不課税科目)	F
<input type="checkbox"/>	共通マーク (H)	課税売上と免税売上の両方に関係する仕入れ仕訳に入力します。 ※[37]消費税精算表では内税に集計します。	G
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	納付マーク	すでに税務署に納めた消費税、又は還付で戻ってきた仕訳に <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マークを使用します。 精算した金額か、納付したデータかの区別に使用します。 (仮受・仮払の科目のみ使用)	H
<input type="checkbox"/>	仮払消費税 マーク	分離した仕訳で、仮払消費税の金額に自動入力します。 (このマークはコンピュータが自動入力) ※R5.10.1以降、分離データが適格請求書発行事業者以外の仕訳の場合、免税区分マーク(e・f・z)と共にセットします。	I
<input type="checkbox"/>	仮受消費税 マーク	分離した仕訳で、仮受消費税の金額に自動入力します。 (このマークはコンピュータが自動入力)	J
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	年次精算 データ	消費税の自動精算で、年次一括税振替を行った消費税仕訳入力します。(このマークはコンピュータが自動入力)	K
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	月次精算 データ	消費税の自動精算で、月単位税振替を行った消費税仕訳に入力します。(このマークはコンピュータが自動入力)	L

※ 名称のところに表示している(A~H)は、精算表の集計場所を表示しています。

※ 消費税マークを入力するには、仕訳入力の金額欄で  (スラッシュ) を押します。  
 ~  の税マークは  キーを押しても入力できません。

<仕訳入力>

金額を入力後、 Enter は押さずに、 (スラッシュ) を押します。画面下に税マークが表示しますので、該当番号を選択してください。

10.1	00012		10,000	319*交際費		101 現金		10,000
		<input type="checkbox"/> 御祝						
								10%E-T

仕入 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 0.削除...[ ]

売上 1. 2. 3. 4. 5. 6. 0.削除...[ ]

**A** **内内** マークの活用方法

- **内** マークは内税（税込み）データに付けます。原則的に課税科目には必要ありません。但し、下記のデータがある場合には、**内** マークの入力が必要となります。
- ※ ” 貸借税原則：なし ” の科目につけます。逆仕訳を切った場合。（P. 25・26参照）
- ※ マーク課税科目 **\*** のデータにおいて課税科目があった場合。

**B** **外外** と **C** **消消** マークの活用方法 ※適格請求書発行事業者以外からの仕入では使用できません

- **外** マークは、外税（税抜き）データに入力します。
- 外** マークは、単独では使用せず、**消** マークと組み合わせたり、「仮受・仮払消費税」と組み合わせ使用します。
- **消** マークは外税（税抜き）データに対する、消費税データに入力します。

10.30	00013	30,000	127 仮払税		319*交際費	10%	30,000
			振替消費税				

**外** マークと **消** マークを組み合わせ使用する場合

消費税の自動精算をかけると、**消** マークをもとに仮受消費税・仮払消費税に振替仕訳を作成します。

例) 101 (現金) 501 (売上) 10,000 **外** (税抜き金額)  
 101 (現金) 501 (売上) 1,000 **消** (税抜きに対する消費税分)  
 ↓ (自動計算をかけると)  
 501 (売上) 216 (仮受) 1,000 **月次** (売上に含まれている仮受消費税振替)

**消** マークを入力すると消費税金額は1伝票ごとに把握できます。あくまでもマークなので試算表をとると税込みになります。又、各科目に対しての消費税額も把握できます。

**外** マークと仮受・仮払消費税額を組み合わせ使用する場合

消費税の自動精算をかけても、振り返るデータが無いため、振り替え仕訳はありません。

例) 101 (現金) 501 (売上) 10,000 **外** (税抜き金額)  
 101 (現金) 216 (仮受消費税) 1,000 (税抜きに対する消費税分)  
 ↑  
 ここで**消**マークは入力しないでください。

仮受・仮払消費税で直接振替た場合は、各科目ごとの消費税を把握することはできません。

## D 非非 マークの活用方法

- 非 マークは、非課税データに入力します。  
マーク課税科目に入力する必要はありませんが、非課税分がいくらあるか把握したい場合は、課税・マーク課税に関係なく入力を行ってください。
- マークを入力すると課税区分集計表に集計して非課税額が把握できます。

例) 311(保険料) 101(現金) 10,000 非

課税売上割合を計算するときに便利です。

## E 免 (R5. 10. 1以降はi免) 免 マークの活用方法

- 免 マークは、免税取引データに入力します。  
※R5. 10. 1以降は、免税区分マーク「i」と共に入力します。  
輸出取引がある場合は、入力を行ってください。

例) 112(売掛金) 501(売上) 10,000 免

課税売上割合を計算するときに便利です。

## F 関関 マークの活用方法

- 関 マークは関連外すなわち不課税取引のデータに入力。

例) 319(交際費) 101(現金) 10,000 関 祝い金

関連外取引とは、消費税にまったく関係のない取引のことを言います。  
例) 給与の支払・祝い金・香典・各種諸会費・受取配当など

## G 共 マークの活用方法

- 共 マークは課税取引と免税売上の両方に関係する仕入データのみに入力します。

例) 313(水道光熱費) 101(現金) 10,000 共

共 マークを入力すると課税売上割合と免税売上の経費の按分計算のとき便利です。 ※[37]消費税精算表では内税に集計します。

## H 納付 マークの活用方法 ( 仮受・仮払消費税を使用して納付・還付の処理をしている場合 )

消費税を税務署へ納付する際に、**納付** マークを入力すると各科目の精算額と納付金額が把握できます。( 租税公課を使用している場合は使用しない )

**納付** マークは摘要に入力します。摘要欄にて「**ゼイ**」と入力してください。画面に **納付** を表示します。

例) 216(仮受消費税) 101(現金) 100,000 **納付** 中間納付消費税

税務署へ納付又は還付した消費税があった場合、( 仮受・仮払消費税を使用すると ) 精算表に集計して、精算金額のみが把握できませんでした。

そこで、本システムにおいては、納付金額を集計しないようにするために**納付** マークを作りました。ご活用ください。( P.40参照 )

## A' 免 マーク+免税区分マーク e・f・z の活用方法 ( R5.10.1以降 )

「適格請求書発行事業者以外」からの内税仕入( 税込み ) データに、仕入**免**マークに、税区分マークe・f・zのいずれかをセットで入力します。

「e」=80%控除、「f」=50%控除(R5.10.18以降入力可)、「z」=0%控除(R11.10.1以降入力可) です。

インボイス制度の対応に伴い、「適格請求書発行事業者以外」からの仕入を区分するため、R5.10.1以降の仕訳入力における「仕入**免**マーク」の性質を変更しました。

- ・ R5.9.30以前のデータ：仕入免税
- ・ R5.10.1以降のデータ：2つの異なる性質を持つマーク  
「仕入免税」と「仕入課税( 適格請求書発行事業者以外用仕入内税 )」  
**免**マークはi(免税)、e(80%控除)のいずれかの区分をセットで使用します。  
( P.88参照 )

- 勘定科目が「課税科目」又は、「不課税科目」の指定を行います。
- 勘定科目が「仮払消費税」に関する科目、「仮受消費税」に関する科目又は、「両方に関する科目」の指定を行います。

科目登録

ユーザコード: 1001 ユーザ名: 株式会社 東京商事 <法人> <消償>  
期首日: 令和 〇年 4月 1日

科目コード: 145

科目名	車輛運搬具
短縮科目名	車輛具
略称	クルマ
科目名(-)	

損益区分:[1] 借方  1.借方  2.貸方  0.設定なし

貸借税原則:[0] なし  1.借方  2.貸方  0.設定なし

税区分:[1] 課税  0.一般  1.課税  2.マーク課税

主要区分:[0] 一般  0.一般  1.主要

合計区分:[0] 一般  0.一般  1.合計  2.決算

貸借区分:[1] 資産  1.資産  2.負債  3.資本  0.設定なし

銀行:[0] 一般  0.一般  1.当座  2.普通

税マーク区分:[ 0 ] 仕入税区分: 2. 〇 3. 〇 4. 〇 5. 〇 6. 〇 20. 〇 22. 〇  
売上税区分: 8. 〇 9. 〇 10. 〇 11. 〇 21. 〇 23. 〇 0.削除

消費税率:[ % ]  設定なし  3%  5%  8%  \*8%  10%

補助区分:[0] なし  0.なし  1.あり

【消費税個別】

売上対応区分:[0] 空欄  0.空欄  1.非課税(レ)  2.課税(カ)  3.共通(キ)

有価証券譲渡:[0] なし  0.設定なし  1.あり(3)

## 貸借税原則

「仮払消費税」、「仮受消費税」、「両方関係」又は「関係なし」の指定をします。

- 借方：仮払消費税として計算する
- 貸方：仮受消費税として計算する
- 設定なし：仮受・仮払消費税両方に関係する科目又は、全く関係しない科目

\* 設定なしの科目で、課税又はマーク課税科目は入力時に注意してください。(P. 25参照)

## 税区分

「課税科目」「非課税科目」の指定を行います。

0. 一般：非課税科目

(精算表に表示しない)

- 課税：課税科目 (10%又は8%として計算)
- マーク課税：原則として不課税。税マークを入力すると税マーク優先となる。

(消費税精算表に表示します)

\* 少しでも課税がある場合は、1又は2を選択してください。

※ マーク課税科目は、原則的に不課税科目で使用すると便利です。(321諸会費など) 課税が発生した場合に、税マークを使用するとマーク通りに集計します。(税分離も可能です。) 但し、消費税精算表では、「無課税項目」に集計し、課税区分集計表では、「関連外項目」に集計します、非課税の区分として集計する場合は、仕訳入力時に **非** **非** マークを入力します。

※ 出力表示については、(P. 18) を参照してください。

## “貸借税原則なし”の科目について

貸借税原則がなしの科目で税区分が課税又はマーク課税の科目の場合は、入力時に注意が必要です。

### ● 入力について

貸借税原則なしの科目は仮受・仮払両方に関する科目です。  
この科目を入力する際、何も消費税マークを入力しないと、

借方	仕入=仮払消費税
貸方	売上=仮受消費税

として集計します。

よって、逆仕訳を入力する際は、必ず消費税マークを入力してください。

例) 建物付属設備として処理していたものが建物の間違いだった場合。

10.1	00037	10%	1,100,000	141 建物	振替	142 建附設	10%	1,100,000
		円					円	

入力しなくてもよい。

### ● これは、マーク課税でも同様です。

例) 割引料と入力したものが、支払利息の間違いだった場合。

4.1	00019		1,000,000	331 払利息	振替	332 割引料		1,000,000
		円					円	

入力しなくてもよい。

### ● もちろん課税科目とマーク課税が同一仕訳内に発生した場合も同様です。

例) 建設仮勘定と処理していたものが建物の間違いだった場合。

10.1	00038	10%	1,100,000	141 建物	振替	148 建仮勘	10%	1,100,000
		円					円	

入力しなくてもよい。

これらの税マークを入力しないと、自動精算を行った場合、本来 仕入から差し引かれなくてはならない金額が 売上に計上します。  
(科目が借方・貸方どちらに入力しているかを自動判定している為)  
また、売上に関しても同様です。必要に応じて税マークを入力してください。

# 貸借税原則なしの勘定科目一覧表

## <税区分：課税科目>

科目名	TAC	TKC	ノムラ	エプソン	JDL
建物	141	1211	211	160	211
建物附属設備	142	1218	212	161	212
構築物	143	1212	213	162	213
機械装置	144	1213	214	163	214
車輛運搬具	145	1215	215	164	215
工具器具備品	146	1216	216	165	216
(空コード)	149	1217	223	168	223
(空コード)	151	1214	217	1601	217
)	)	)	)	)	)
(空コード)	159	1229	229	1609	230
電話加入権	161	1236	236	170	262
(空コード)	164	1230	233	173	264
)	)	)	)	)	)
(空コード)	1615	1243	2315	1704	2615
(空コード)	191	1312	311	190	291
)	)	)	)	)	)
(空コード)	199	1319	319	198	299

## <税区分：マーク課税の科目>

科目名	TAC	TKC	ノムラ	エプソン	JDL
土地	147	1221	221	166	221
建設仮勘定	148	1222	222	167	222
減価償却累計	150	1223	224	169	224
借地権	162	1233	232	171	261
(空コード)	163	1234	231	172	263
有価証券	171	1252	242	180	271
出資金	172	1251	241	181	272
保証金	173	1259	244	184	274
保険積立金	174	1260	246	185	276
(空コード)	175	1253	243	186	277
貸倒引当金	176	1261	247	187	278
長期貸付金	177	1254	248	182	273
長期前払費用	178	1255	245	183	275
(空コード)	179	1256	249	189	279
)	)	)	)	)	)
(空コード)	185	1265	2416	1805	285
(空コード)	514	7112	863	602	915
(空コード)	515	7113	864	603	916
支払利息	331	7511	761	610	921
割引料	332	7519	763	611	922
(空コード)	333	7512	762	612	924
)	)	)	)	)	)
(空コード)	3315	7524	7615	6104	9215
(空コード)	524	8111	872	703	934
(空コード)	525	8112	873	704	935
(空コード)	342	8213	776	711	942

## [4] 自動摘要登録

F6 (登録&入力)

- 各税率を予め摘要に登録することができます。  
軽減税率適用のものなど税率がことなるものについては予め摘要に登録しておく  
便利です。

### 【摘要欄にて「\*\*」で呼び出す方法】

借方、貸方に科目を入力せずに、「\*8%」のように税率を入力し、略称に『\*\*』を入力しておきます。

財務メニュー (pts/0)

\*\* 自動摘要登録 ユーザ: 1001 株式会社 東京商事

番号	借方科目	貸方科目	自動摘要	略称
0405			非:非課税売上	**
0406			免:免税売上	**
0407			関:関連外売上	**
0408			消:売上消費税	**
0409			内:内税仕入	**
0410			外:外税仕入	**
0411			共:共通仕入	**
0412			免:免税仕入	**
0413			関:関連外仕入	**
0414			非:非課税仕入	**
0415			消:仕入消費税	**
0416			*8%	**
0417			8%	**
0418				

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
ブ・切替削 除|行 詰|検 索|終・HOME プリ|ント 科目ソ|ット|その他 先|頭|最|終

仕訳入力の摘要欄で『\*\*』を入力すると、摘要に税マーク等が出てきます。  
その中から税率を探し、該当番号を入力するとその税率がセットされます。

### 例) 軽減税率(\*8%)を選択

\*8%を選択したことにより、  
10%→\*8%に切り替わります。

財務メニュー (pts/0)

\*\* 仕訳入力 \*\* ユーザ: 1001 株式会社 東京商事  
令和〇年 4月 1日～期末修正分

:区点 :かな :半角 :全角 :漢字 :補助 :自摘 :語句 :辞書

↓

1 関:免税仕入 4 関:仕入消費税  
2 関:関連外仕入 5 \*8%  
3 関:非課税仕入 6 8%

2 頁 カナ検索.. \*\*

12.1 00001	* 8%	1,080	306 福利厚		101 現金	1,080
				お茶代		
12.1 00002	10%	1,080	306*福利厚		101 現金	1,080

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
FPキ-次へ|削 除|諸 口|科目 面|終・HOME 摘 登|録|漢 字|補 登|録|税 分|離|以|選択

↓

12.1 00002	* 8%	1,080	306*福利厚		101 現金	1,080
------------	------	-------	---------	--	--------	-------

- 登録順のルールがあります。(順序が違う場合は正しくセットされません。)

自動摘要登録順: 1. 消費税率 2. 仕訳区分 3. iefz区分 4. 税マーク

1の有効税率  
10%、\*8%、8%、5%、3% (半角)  
上記以外は文字扱いになります。

2と3について  
それぞれ区分の後ろに「; (セミコロン)」を付けます。  
2と3の順が前後しても問題ありません。  
※efzについては、ここでの登録は通常不要です。  
免税マーク入力で経過措置期間にあった区分がセットされます。

## 【よく使う摘要の文字の前に税率を登録する方法】

摘要登録において、よく使う摘要に軽減税率を登録すると入力時に税率を切替ずにスムーズに使うことができます。※食事代など10%と軽減8%と両方発生するものについてはそれぞれ登録しておくことをお勧めします。

財務メニュー (pts/0)

\*\* 自動摘要登録 ユーザ: 1001 株式会社 東京商事

番号	借方科目	貸方科目	自動摘要	略称
0124	306 福利厚		*8% 食事代	シヨクシ
0125	306 福利厚		食事代	シヨクシ
0126	306 福利厚		*8% お茶代	オチャダ
0127	306 福利厚		*8% 茶菓子代	チャガ
0128	306 福利厚		歓迎会	カクゴ
0129	306 福利厚		送別会	ソウベ
0130	306 福利厚		新年会	シネン
0131	306 福利厚		忘年会	ボウネ
0132	306 福利厚		社内旅行	シヤナイ
0133	306 福利厚		打上げ	ウチアゲ
0134	306 福利厚		薬代	クスリ
0135	306 福利厚		*8% コーヒー	コーヒー
0136	306 福利厚		*8% 紅茶	コウチャ
0137	306 福利厚		クリーニング	クリーン

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 プ・切替 削 除 行 詰 検 索 終・HOME プリント 科目ソート その他 先 頭 最 終

※予め摘要が登録されている所に\*8%を追加する場合は、**Insert** を押してから文字を追加してください。

文字を追加したら必ず、**Enter** を押してください。

**Enter** を押さなかった場合は、登録できない場合があります。(※矢印は不可です)

仕訳入力の摘要欄で、例) 食事代(軽減8%)を入力する場合

科目に合わせた摘要を表示しますのでその中から\*8%がついている食事代を選択します。該当番号を入力すると\*8%(軽減税率)となります。

財務メニュー (pts/0)

\*\* 仕訳入力 \*\* ユーザ: 1001 株式会社 東京商事  
 令和〇年 4月 1日~期末修正分

■:区点 ■:かな ■:半角 ■:全角 ■:漢字 ■:補助 ■:自摘 ■:語句 ■:辞書

↓

1 *8% 食事代	4 *8% 茶菓子代	7 新年会
2 食事代	5 歓迎会	8 忘年会
3 *8% お茶代	6 送別会	9 社内旅行

1 頁 [残16] カナ検索●■

12. 1 00002	10%	1,080	306 福利厚		101 現金	1,080
食事代 *8%						
12. 1 00002	10%	1,080	306*福利厚		101 現金	1,080

10% E-T

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 FPキ次へ 削 除 諸 口 科目 固 終・HOME 摘 登録|漢 字|補 登録|税 分離|外|選択|

\*8%を選択したことにより、10%→\*8%に切り替わります。

12. 1 00002 * 8%	1,080	306 福利厚		101 現金	1,080
食事代					

※適格請求書発行事業者以外からの仕入仕訳入力での活用方法については、(P. XX)を参照※

# 消費税入力を始める前に

([11] 仕訳入力・F1+F6 表示選択)

- 消費税の税率は 10%・\*8% (軽減税率)・8% (旧税率)・5%・3% になります。

税率の切替は、日付をみて自動的に変更しますが、手動で切り換えることも可能です。

※税率自動セットの場合は、R1年10月1日以降は「10%」となります。

「\*8%(軽減税率)」、「旧税率」を手動で入力する場合は、切り換えが必要となります。

※10%・軽減8%においてはR1.7.1より入力可能です。(R1.6.30以前は入力できません。)

(7.1~9.30はデータ書き込み時に確認メッセージを表示します。)

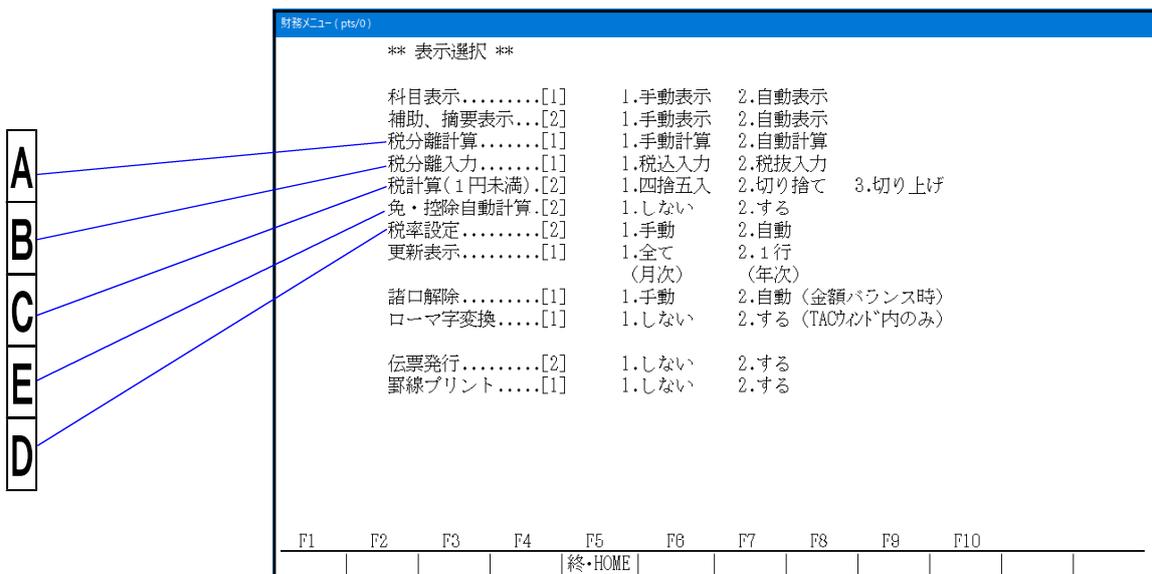
- 消費税入力処理は、選択によって選べます。

## ● 設定方法

- ① [11] 仕訳入力を呼び出します。

- ② 月日にカーソルがある時に FPキー次へ (F1) を押し、表示選択 (F6) を選びます。

- ③ 下記の画面を表示します。(表示選択)



※ 上記の仕訳入力税設定の解説 (使用方法) は、後ページの 消費税仕訳入力について をご参照ください。

選択項目	選 択	参 照
税 分 離 計 算	1. 手動計算 2. 自動計算	A
税 分 離 入 力	1. 税込入力 2. 税抜入力	B
税計算 (1円未満)	1. 四捨五入 2. 切り捨て 3. 切り上げ	C
税 率 設 定	1. 手動 2. 自動	D

**B** 税分離入力 ( **A** と組み合わせて使用します)

1. 税込入力

税込みで入力した伝票を税抜処理する。  
 $11, \underline{000} \Rightarrow 10, 000$   
 1, 000 と分離する

2. 税抜入力

税抜きで入力した伝票の消費税額を計算します。  
 $10, \underline{000} \Rightarrow 10, 000$   
 1, 000 と計算する

**A** 税分離計算 ( **B** と組み合わせて使用します)

” **B** ” の設定に基づき、消費税計算を「自動で行う」か「手動で行う」かの指定です。

1. 手動計算

金額にカーソルがある時に **税分離** (F9) と押すと消費税額を自動計算します。  
 又、消費税金額のところカーソルが止まるので手直しも可能です。

2. 自動計算

金額で **Enter** を押すことにより消費税額を自動計算します。  
 又、消費税金額のところカーソルが止まるので手直しも可能です。

## C 税計算（1円未満）の端数処理の設定

消費税の1円未満の端数処理の指定を行います。自動計算するプログラム全てに関係してきます。

端数処理

1. 四捨五入
2. 切り捨て
3. 切り上げ

初期値

**注** 全ての科目に共通です。科目よりの端数処理の切替はできません。

## D 税率の設定

消費税の税率は、月日をみて自動的に変わります。通常は、設定をする必要性はありませんが消費税の税率を固定入力する場合に手動に設定します。

仕訳入力を終了すると、元の2.自動に戻ります。

### 1. 手動

手動にした場合は、税率の設定は手動となります。  
税率を変更する場合は、月日にかゝる時に、**率設定**（F9）を押すと税率を変更できます。  
まとめて、\*8%（軽減税率）を入力したい場合などに使用すると便利です。仕訳入力を終了すると自動に戻ります。

### 2. 自動

自動にした場合は、月日をみて自動的に税率10%と旧税率8%の切替を行います。  
税率を変更する場合は、月日にかゝる時に、**率設定**（F9）を押すと切替ができます。

## E 免・控除自動計算の設定

R5.10.1以降のインボイス対応版（V-8.00以降）

「適格請求書発行事業者以外」からの内税仕入（税込み）**免**マークに、税区分マークe・f・zのいずれかをセットで入力した仕訳に対して、消費税税抜き処理の際、控除とみなされる額の計算を自動で行うかどうかを設定します。

### 1. しない

しないにした場合は、通常の税率算出となります。

### 2. する 初期値

するにした場合は、税率算出に対し、免税区分マークの控除率をかけて控除額を算出します。  
「e」=80%控除、「f」=50%控除（R5.10.18以降入力可）、  
「z」=0%控除（R11.10.1以降入力可）

## 消費税の10%モード等の税率モードの解説と切替方法

- 消費税の税率は、月日をみて自動的に切り換えをします。

### 10%データ

R1年10月1日以降の仕訳は自動で10%へ

※課税科目には税率を表示します。10%データは、税率欄に10%を表示します。

10.1:00038	1,100,000	112 売掛金	501 売上高	10%	1,100,000
山田商店					

R1.7.1より税率10%の入力が可能です。

一般科目・マーク課税の取引（（借方）現金／当座（貸方）といった仕訳）は、税率の表示はしません。

10.25:00040	1,100,000	101 現金	/と三菱	102 当座	1,100,000
山田商店 売掛金回収					

### 8%データ

R1年9月30日以前は自動で8%へ

※課税科目には税率を表示します。8%データは、税率欄に8%を表示します。

9.1:00018	1,080,000	112 売掛金	501 売上高	8%	1,080,000
山田商店					

### 軽減8%データ他5%・3%のデータ

月日にカーソルがある時に、率設定(F9)を押し、税率を指定してください。

※課税科目には税率を表示します。尚、軽減8%は(\*8%)として表示。

R1.7.1より軽減税率8%の入力が可能です。

10.1:00041	1,080,000	112 売掛金	501 売上高	* 8%	1,080,000
食料品 山田商店					

## 税率の切替方法

前説で述べた通り、**表示選択** で税率設定を行わない限り、消費税の税率は、月日をみて自動的に切り替わります。但し、R1年10月1日以降の\*8%(軽減税率)や8%(旧税率)の仕訳が発生した場合は以下の方法で税率変更を行ってから入力してください。

### 切替方法

月日にカーソルがある時に、**率設定** (F9)を押します。すると画面右下に表示しているモードが切り替わります。税率を選択します。『軽減8%の場合は4を選択します』

The image shows two screenshots of a software interface. The top screenshot shows a menu for setting consumption tax rates. The menu options are: 1:3%, 2:5%, 3:8%, 4:\*8%(軽減税率), and 5:10%. The F9 key is highlighted with a blue box, and an arrow points to it. The bottom screenshot shows the mode has changed to '\*8%モード' (8% mode), also highlighted with a blue circle.

※1伝票入力が終わると元の10%に戻ります。

まとめて\*8%(軽減税率)を入力する方法もあります。(P. 29~31税率設定:手動を参照)

## リスト出力

リスト出力は、税率ごと個別でも混合でも行えます。リストプリント時に税率1. いる とした場合は借方・貸方それぞれに税率を表示します。

\*\* 条件選択リスト \*\* ユーザ:001001 株式会社 東京商事 令和 年10月 1日~令和 年10月31日

月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
10. 1	1	1,100,000	101現金	501売上高	1,100,000	10%
10. 1	2	550,000	401仕入高	101現金	550,000	
10. 1	3	11,000	319交際費	101現金	11,000	食事代
10. 1	4	2,180	*8% 306福利厚	101現金	2,180	残業食事代
10. 25	5	10,800	8% 313水光熱	101現金	10,800	水道料
10. 25	6	21,800	8% 313水光熱	101現金	21,800	電気代
10. 25	7	10,800	8% 318通信費	101現金	10,800	電気代

終了

税率を印刷します。

# 消費税の仕訳入力について

〔11〕仕訳入力)

消費税入力には、大きく分けて「税込み入力」「税抜き入力」の2つがあります。  
 本システムでは、税込み入力・税額算出の端数処理は切り捨てを基本としております。  
 以下の手順を仕訳入力の参考にしてください。

## 内税入力

例) 売り上げが発生した場合

10.1	00039	1,100,000	112 売掛金	501 売上高	10%	1,100,000
			山田商店			

入力手順

- 1)日付                      2)借方                      3)貸方                      4)金額  
 5)摘要

適格請求書発行事業者以外からの仕入の場合は、仕入 $\square$ マークに免税区分マークe・f・zを付けて入力します。(入力方法はP.88を参照)

## 不課税仕訳が発生した場合

例) お祝い金を支払った

4.1	00027	10,000	319 交際費	101 現金		10,000
	$\square$		御祝			

入力手順

- 1)日付                      2)借方                      3)貸方  
 4)金額入力後  $\square$  (税マークキー)                      5)摘要

仕入 1. $\square$  2. $\square$  3. $\square$  4. $\square$  5.内 6. $\square$  7. $\square$  0.削除...[ ]

この例では  $\square$  を選択

## ポイント

消費税マークを入力する時、その仕訳が仮払消費税・仮受消費税の両方の発生の可能性  
 がある場合、以下のメッセージを先に表示します。

借方 1.仕入関連 2.売上関連...[ ]									
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10
FPキ	次へ	削	除	諸	口	科目	固	終	HOME
摘	登録	漢	字	補	登録	5%	分離	リスト	選択

いずれかを選択し、消費税マークの入力を行います。

## 外税入力

## 1. 仮受・仮払消費税科目を使用しない場合

10.1:00042	1,000,000	112 売掛金	山田商店	501 売上高	10%	1,000,000
					<input checked="" type="checkbox"/>	
10.1:00043	100,000	112 売掛金	山田商店	501 売上高	10%	100,000
					<input checked="" type="checkbox"/>	

入力手順

- 1)日付            2)借方            3)貸方  
4)金額入力後  (税マークキー)        5)摘要

売上 1. 2. 3. 4. 5. 6. 0.削除...[ ]

## 2. 仮受・仮払消費税科目を使用する場合(直振)

10.1:00044	1,000,000	112 売掛金	山田商店	501 売上高	10%	1,000,000
					<input checked="" type="checkbox"/>	
10.1:00045	100,000	112 売掛金	山田商店	216 仮受税		100,000

入力手順

- 1)日付            2)借方            3)貸方  
4)金額入力後  (税マークキー)        5)摘要

売上 1. 2. 3. 4. 5. 6. 0.削除...[ ]

ポイント：消費税科目を使用する場合は、 マークを入力する必要はありません。

適格請求書発行事業者以外からの仕入の場合は、  マークは使用できません。

### 3. 1 伝票単位に消費税額を算出する場合 (自動分離)

#### 税込入力

10.1	00046	1,100,000	112 売掛金		501*売上高	10%	1,100,000
			山田商店				

#### 税分離 (F9)

10.1	00046	1,100,000	112 売掛金		501 売上高	10%	1,000,000
			山田商店			<input checked="" type="checkbox"/>	100,000

違い

#### 税抜入力

10.1	00047	1,000,000	112 売掛金		501*売上高	10%	1,000,000
			山田商店				

#### 税分離 (F9)

10.1	00047	1,000,000	112 売掛金		501*売上高	10%	1,000,000
			山田商店			<input checked="" type="checkbox"/>	100,000

#### 入力手順

- 1) 日付
- 2) 借方
- 3) 貸方
- 4) 金額入力後  税分離 (F9)
- 5) 消費税金額にカーソルが止まり
- 6) 摘要

課税金額と消費税金額に自動的に分かれます。  
消費税金額にカーソルが止まりますので消費税額の訂正が可能です。

10.1	00047	1,100,001	112 売掛金		501 売上高	10%	1,000,000
			山田商店			<input checked="" type="checkbox"/>	100,001

例) 自動的に表示した消費税は10万円ですが、手入力で100,001円と金額を変更することが可能です。

適格請求書発行事業者以外からの仕入の場合は、 マークに免税区分マーク e・f・z を付けて入力します。(入力方法はP.88を参照)

# 固定資産の仕訳例

※固定資産の売却時には売却額に対して消費税がかかります。

●**車両売却損**（取得価額 100万円、減価償却累計額 95万円の車両（現在簿価 5万円）を4万円で売却）

借方	現金	40,000	貸方	車両運搬具	50,000
	固定資産売却損	13,636		仮受消費税	3,636

↑  
売却額(税込) 40,000円 の消費税額(10/110)

入力例1) 車両運搬具を売却額と残額に分けて入力

11.1	00004	40,000	101	現金		145	車両具	10%	36,364
					営業車(アルト)売却				3,636
11.1	00005	13,636	341	固定売却		145	車両具		13,636
					営業車(アルト)売却				

コ-ド:      社名:      **10%消費税精算表 (売上)**      自 令和 年 11 月 1 日  
至 令和 年 11 月 30 日

勘定科目	内税の税抜処理			外税集計		分離集計 (直接消費税)	精 算		税 抜 金 額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税		(F)=(B)+(E) 消費税込計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
車両運搬具				36,364		3,636	3,636	3,636	36,364	13,636	50,000
有形資産売却計				36,364		3,636			36,364	13,636	50,000
売上高関連合計				36,364		3,636	3,636	3,636	36,364	13,636	50,000
売上総合計				36,364		3,636	3,636	3,636	36,364	13,636	50,000

内税計算:年次    分離精算:個別    納付税額集計:しない    減価償却集計:しない

入力例1の仕訳の場合精算表では消費税が車両運搬具にかかるものであることが分かる。

売却額(税込) 40,000円なので税抜すると36,364円。現在簿価50,000円-36,364円の13,636円が  
残りの車両運搬具と固定資産売却損となる。(残額の車両運搬具は $\text{関}$ ) 車両運搬具は50,000円になる。

入力例2) 諸口を使って入力

(課税分の車両運搬具は $\text{外}$ 、残額の車両運搬具は $\text{関}$ )

12.1	00001	40,000	101	現金		999	諸口		40,000
					営業車(アルト)売却				
12.1	00002	13,636	341	固定売却		999	諸口		13,636
					営業車(アルト)売却				
12.1	00003	36,364	999	諸口		145	車両具	10%	36,364
					営業車(アルト)売却				$\text{外}$
12.1	00004	13,636	999	諸口		145	車両具		13,636
					営業車(アルト)売却				$\text{関}$
12.1	00005	3,636	999	諸口		216	仮受税		3,636
					営業車(アルト)売却				

コ-ド:      社名:      **10%消費税精算表 (売上)**      自 令和 年 12 月 1 日  
至 令和 年 12 月 31 日

勘定科目	内税の税抜処理			外税集計		分離集計 (直接消費税)	精 算		税 抜 金 額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税		(F)=(B)+(E) 消費税込計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
車両運搬具				36,364		3,636	3,636	3,636	36,364	13,636	50,000
有形資産売却計				36,364		3,636			36,364	13,636	50,000
売上高関連合計				36,364		3,636	3,636	3,636	36,364	13,636	50,000
直接仮受消費税							3,636	3,636			
売上総合計				36,364		3,636	3,636	3,636	36,364	13,636	50,000

内税計算:年次    分離精算:個別    納付税額集計:しない    減価償却集計:しない

入力例2の仕訳だと消費税は直振として集計します。

●**車両売却益**（取得価額 100万円、減価償却累計額 95万円の車両（現在簿価 5万円）を12万円で売却）

借方	現金	120,000	貸方	車両運搬具	50,000
				固定資産売却益	59,091
				仮受消費税	10,909

↑  
売却額(税込) 120,000円 の消費税額(10/110)

入力例 1) 現金120,000円を車両運搬具(税込)55,000円と固定資産売却益(税込)65,000円に分けて入力

11.1	00004	55,000	101 現金	145 車両具	10%	50,000
				営業車(フィット)売却		5,000
11.1	00005	65,000	101 現金	521 固資売	10%	59,091
				営業車(フィット)売却		5,909

コード:      社名:      **10%消費税精算表(売上)**      自 令和 年 11 月 1 日  
至 令和 年 11 月 30 日

項目	内税の税抜処理			外税集計		分離集計 (直接消費税)	精 算		税 抜 金 額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税		(F)=(B)+(E) 消費税込計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
固定資産売却益				59,091		5,909	5,909	5,909	59,091		59,091
特別利益				59,091		5,909	5,909	5,909	59,091		59,091
車両運搬具				50,000		5,000	5,000	5,000	50,000		50,000
有形資産売却計				50,000		5,000	5,000	5,000	50,000		50,000
売上高関連合計				109,091		10,909	10,909	10,909	109,091		109,091
売上総合計				109,091		10,909	10,909	10,909	109,091		109,091

内税計算:年次    分離精算:個別    納付税額集計:しない    減価償却集計:しない

入力例 1 の仕訳の場合精算表では消費税が車両運搬具と固定資産売却益にかかるものであることが分かる。

売却額(税込) 120,000円なので消費税額は10,909円。現金を車両運搬具(税込)55,000円と120,000円-55,000円の固定資産売却益(税込)65,000円とに分けて入力。このとき消費税額の合計が120,000円に対する10,909円になるよう税額をあわせる。車両運搬具は50,000円になる。

入力例 2) 諸口を使って入力

(車両運搬具と固定資産売却益は~~外~~)

12.1	00001	120,000	101 現金	999 諸口		120,000
				営業車(フィット)売却		
12.1	00003	50,000	999 諸口	145 車両具	10%	50,000
				営業車(フィット)売却		<del>外</del>
12.1	00004	59,091	999 諸口	521 固資売		59,091
				営業車(フィット)売却		<del>外</del>
12.1	00005	10,909	999 諸口	216 仮受税		10,909
				営業車(フィット)売却		

コード:      社名:      **10%消費税精算表(売上)**      自 令和 年 12 月 1 日  
至 令和 年 12 月 31 日

項目	内税の税抜処理			外税集計		分離集計 (直接消費税)	精 算		税 抜 金 額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税		(F)=(B)+(E) 消費税込計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
車両運搬具				50,000					50,000	59,091	109,091
有形資産売却計				50,000					50,000	59,091	109,091
売上高関連合計				50,000					50,000	59,091	109,091
直振仮受消費税						10,909	10,909	10,909			
売上総合計				50,000		10,909	10,909	10,909	50,000	59,091	109,091

内税計算:年次    分離精算:個別    納付税額集計:しない    減価償却集計:しない

入力例 2 の仕訳の場合消費税は直振として集計します。

※減価償却の仕訳方法には、「直接法」と「間接法」があります※

P. 37～38の例は減価償却が直接法の場合で説明してます。  
減価償却の仕訳方法には、「直接法」と「間接法」があります。  
各仕訳方法は以下です。

●車両売却損（取得価額 100万円、減価償却累計額 95万円の車両（現在簿価 5万円）を4万円で売却）

**減価償却直接法** 現在簿価で考えます。

借方	現金	40,000	貸方	車両運搬具	50,000
	固定資産売却損	13,636		仮受消費税	3,636

**減価償却間接法** 現在簿価ではなく、取得価額と減価償却累計額で仕訳

借方	現金	40,000	貸方	車両運搬具	1,000,000
	減価償却累計額	950,000		仮受消費税	3,636
	固定資産売却損	13,636			

●車両売却益（取得価額100万円、減価償却累計額 95万円の車両（現在簿価 5万円）を12万円で売却）

**減価償却直接法** 現在簿価で考えます。

借方	現金	120,000	貸方	車両運搬具	50,000
				固定資産売却益	59,091
				仮受消費税	10,909

**減価償却間接法** 現在簿価ではなく、取得価額と減価償却累計額で仕訳

借方	現金	120,000	貸方	車両運搬具	1,000,000
	減価償却累計額	950,000		固定資産売却益	59,091
				仮受消費税	10,909

# 納付 マークの活用方法

## ● 納付 マークとは... ?

消費税の納付又は還付をした場合、仕訳を入力すると消費税の精算金額と一緒に集計しております。精算で算出した消費税なのか、納付したもののかの判定ができなくなってしまいます。

そこで、**納付** マークを入力することにより、消費税の精算表に集計しないように選択できます。

### 消費税を納付する前の消費税精算表

下記のように「消費税計」と「振替済消費税計」とが正しく表示しています。

#### <精算表の表示>

項目	内税の税抜処理			外税集計		分離集計 (F)=(B)+(E) (直振消費税)	精算		税抜金額	
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税		(F)=(B)+(E) 消費税計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額
売上高	1,080,000	80,000	1,000,000			80,000	80,000	1,000,000		1,000,000
売上高計	1,080,000	80,000	1,000,000			80,000	80,000	1,000,000		1,000,000
受取利息	54,000	4,000	50,000			4,000	4,000	50,000	54,000	104,000
雑収入	3,240	240	3,000			240	240	3,000		3,000
営業外収益	59,240	4,240	55,000			4,240	4,240	59,000	54,000	109,000
売上高勘定合計	1,137,240	84,240	1,053,000			84,240	84,240	1,053,000	54,000	1,107,000
売上税合計	1,137,240	84,240	1,053,000			84,240	84,240	1,053,000	54,000	1,107,000

### 消費税を納付した仕訳を入力した消費税精算表

下記のように「直振消費税計」が表示し、「消費税計」より「直振消費税計」が差し引かれ、「消費税計」と「振替済消費税計」を集計しています。

#### <精算表の表示>

項目	内税の税抜処理			外税集計		分離集計 (F)=(B)+(E) (直振消費税)	精算		税抜金額	
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税		(F)=(B)+(E) 消費税計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額
売上高	1,080,000	80,000	1,000,000			80,000	80,000	1,000,000		1,000,000
売上高計	1,080,000	80,000	1,000,000			80,000	80,000	1,000,000		1,000,000
受取利息	54,000	4,000	50,000			4,000	4,000	50,000	54,000	104,000
雑収入	3,240	240	3,000			240	240	3,000		3,000
営業外収益	59,240	4,240	55,000			4,240	4,240	59,000	54,000	109,000
売上高勘定合計	1,137,240	84,240	1,053,000			84,240	84,240	1,053,000	54,000	1,107,000
直振仮受消費税						30,000	30,000	30,000		
売上税合計	1,137,240	84,240	1,053,000			84,240	84,240	1,053,000	54,000	1,107,000

※納付額を集計したくない場合に摘要には納付マークを入力することにより表示なくなります。

### 仕訳にて納付消費税を含めないようにする方法

仕訳の摘要にて、「セI」と入力すると、画面に **納付** マークを表示します。

6.100011	30,000	216 仮受税	/サ 三和	102 当座	30,000
			<b>納付</b>		

これが納付マークです。

- このプログラムは、年ごと又は月ごとに消費税の税抜き処理をするプログラムです。
- 年でまとめて精算した場合は、期末修正へ自動的に仕訳が入り、摘要欄にて、年次と表示します。又、月ごとに精算した場合は、月末の日付で、自動的に仕訳が入り、摘要欄にて 月次と表示し区別します。
- 追加伝票が発生した場合は、もう一度自動精算をかけますと、前の精算データを消し、新しい消費税額を計算し直すようになっています。  
(年次は、期末データ・月次は、月末のデータが書き変わります。)
- 精算データのプリント可能なため、プリントしたデータを元に伝票を記入することもできます。

- ※ ここでは、端数処理方法の変更はできません。  
変更する場合は、仕訳入力の **F16:表示選択** で変更してください。

税の端数計算は、通常「切り捨て」です。  
「四捨五入」、「切り上げ」に、変更可能です。

- ※適格請求書発行事業者以外からの仕入の税額処理方法「免・控除自動計算」の変更も仕訳入力の **F16:表示選択** で変更してください。 ※通常は「する」です。

[38] 消費税自動精算 出力帳表・全容 (F7 帳表出力)

出力用紙 B4 白紙です

- **年次** . . . 期末修正に仕訳データを自動的に入力し、摘要に **年次** という文字が入ります。各税率ごとに処理します。10%、\* 8% (軽減税率)、8% (旧税率)、5%、3% として処理したデータは下図のように表示します。

*** 消費税自動精算リスト ***		ユーザ: 1001 株式会社 東京商事		期首: 令和〇年 4月 1日		
令和〇年 4月 1日～期末修正						
月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
3.31	1	29	127仮払税	403仕入軽	29	円函 8%
令和〇年 4月 1日～期末修正						
月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
3.31	2	595	127仮払税	401仕入高	595	円函 *8%
3.31	3	243	127仮払税	401仕入高	243e	円函 *8%
3.31	4	2,073	127仮払税	402仕入B	2,073e	円函 *8%
3.31	5	128	127仮払税	306福利厚	128e	円函 *8%
3.31	6	296	127仮払税	325新聞図	296	円函 *8%
令和〇年 4月 1日～期末修正						
月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
3.31	10	1,036	127仮払税	401仕入高	1,036	円函 10%
3.31	11	16,108	127仮払税	401仕入高	16,108e	円函 10%
3.31	12	11,227	127仮払税	402仕入B	11,227	円函 10%
3.31	13	348	127仮払税	402仕入B	348e	円函 10%

- **月次** . . . 各月の末日に仕訳データを自動的に入力し、摘要に **月次** という文字が入ります。各税率ごとに処理します。10%、\* 8% (軽減税率)、8% (旧税率)、5%、3% として処理したデータは下図のように表示します。

*** 消費税自動精算リスト ***		ユーザ: 1001 株式会社 東京商事		期首: 令和〇年 4月 1日		
令和〇年11月 1日～令和 〇年11月30日						
月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
11.30	29	29	127仮払税	403仕入軽	29	円函 8%
令和〇年11月 1日～令和 〇年11月30日						
月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
11.30	30	595	127仮払税	401仕入高	595	円函 *8%
11.30	31	243	127仮払税	401仕入高	243e	円函 *8%
令和〇年11月 1日～令和 〇年11月30日						
月.日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要
11.30	34	1,036	127仮払税	401仕入高	1,036	円函 10%
11.30	35	5,272	127仮払税	401仕入高	5,272e	円函 10%
11.30	36	28	127仮払税	402仕入B	28e	円函 10%

※「適格請求書発行事業者以外」からの仕入については、免税区分マークe・f・zごとに別計算して自動精算を行います。( **年次** **月次** の前に免税区分マークが付きます。)



# [39] 消費税一括自動分離プログラム (1伝票ごとに税抜き)

F7 (帳表出力)

- このプログラムは、1伝票ごとに税込み入力してある仕訳を税抜き処理します。伝票ごとに税分離しますので、正確に消費税を把握することができます。
- 税込みで入力していたデータをまとめて税抜き処理をします。
- 消費税の端数の処理設定(切り捨て、切り上げ、四捨五入)は、仕訳入力画面の表示選択で行います。(この一括税分離画面では変更できません。)

**このプログラムを使用すると元の税込み金額に戻すことはできません。**

1. ユーザコードを指定します。
2. 各種指定をします。
3. **分離** をクリックします。
4. 左下図の画面を表示します。

5. 消費税自動分離を行いますか、と表示します。  
 する場合は[1]  
 1伝票ずつ分離します。  
 1度分離すると元に戻すことはできません。
6. 分離する場合は、1はいを選択

工事別・部門別などで補助単位に消費税を把握したい場合は、一括分離を行うと補助ごとに消費税を把握することが可能となります

## [39] 消費税一括自動分離 出力サンプル

出力用紙 B4白紙です

*** 消費税自動税分離リスト ***							ユーザ:	株式会社 東京商事	令和〇年11月 1日~令和〇年11月30日
月・日	伝票	金額	【借方】	【貸方】	金額	摘要			
11. 1	1	365	401仕入高	101現金	401				
		36	☐ 消費税 10%	---	---				
11. 1	2	374	402仕入B	101現金	402				
		28	e ☐ 消費税 10%	---	---				
11. 1	3	374	403仕入軽	101現金	403				
		29	☐ 消費税 8%	---	---				

※「適格請求書発行事業者以外」からの仕入については、☐ マークの前に免税区分マークが付きます。

## [39] 消費税一括自動分離の戻し方

一括自動分離で消費税の税抜き処理した伝票を自動で元に戻すことはできません。

1 伝票ごとに訂正する必要があります。

### 操作手順

- 1) **登録&入力** (F6) [11] 仕訳入力呼び出します。
- 2) 月日にカーソルがある時に、**リスト選択** (F10) を選択します。
- 3) **3.条件選択** を選択します。

財務メニュー (pts/3)

\*\* 条件選択リスト \*\*

1. 月日.....[ 4. 1-期 末]      2. 伝票NO.....[            ]

3. 科目コード.....[            ] 銀行補助...[            ] 1.借方 2.貸方 3.両方...[3]

4. 相手コード.....[            ] 銀行補助...[            ]

5. 金額.....[            ] 1.借方 2.貸方 3.両方...[3]

6. 税額.....[            ] 1.借方 2.貸方 3.両方...[3]

7. 税マーク.....[ , [ , [ , [ , [  ] 1.借方 2.貸方 3.両方...[3]

売上対応区分.....[ , [ , [  ] 1.借方 2.貸方 3.両方...[3]

免・控除対象区分.[ , [  ] 1.借方 2.貸方 3.両方...[3]

※0:1を集計する場合は免とセットで指定

8. 補助コード...① { [ - ] [ - ] [ - ] [ - ] }  
かつ② { [ - ] [ - ] [ - ] [ - ] }

9. 補助名称.....[1] 1.コード 2.コードと明細 3.明細のみ

10. 摘要.....[            ]

11. 税分離モード.....[1] 1.全税率 2.3% 3.5% 4.8% 5.\*8%(軽減税率) 6.10%

12. 出力順....[1] 1.入力順 2.日付順 13. 出力..[1] 1.画面 2.プリンター 3.CSV搬出

0:無 1: 2: 3: 4: 5: 6: 7: 8:  
9: 10: 11: 12: 13: 14: 15: 99:全

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10

プ・切替 | アンマツ | 入力へ | 終・HOME | 確 定 | 項目NO | | | | | | |

※ 税分離データには必ず 払・受 のいずれかのマークが付いています。  
このマークと期間を指定すれば分離仕訳をリストできます。

- 4) 月日と消費税マーク ( ・ ) を指定し、税分離をしてしまったデータを呼び出します。
- 5) 各仕訳ごとに金額を再入力することにより、税込み仕訳に戻ります。

### ポイント

上記仕訳の訂正は、1仕訳ごとに行ないます。まとめた作業はできません。  
100仕訳あれば、100回この作業を行わなければなりません。  
**一括自動分離を行う際には、充分ご注意ください!**

## 概 要

本表は、消費税仕訳の入力状況を一覧表にして作表するものです。

(税込金額・税抜き金額・非課税金額 などを分類集計)

- 帳票は、仕入・売上関連（仮払・仮受消費税）別々に、さらに、10%・\*8%（軽減税率）8%（旧税率）を別々に出力します。
- 内税で入力した仕訳金額に対して、消費税金額を科目ごとに試算します。  
(年単位・月単位の集計指定を切り変えることが可能)
- 部門別補助を使って、部門ごとの消費税金額集計可能です。
- 消費税の精算金額をチェックすることにより、各仕訳が税抜き処理しているかどうかの確認が可能です。
- 納付済みの消費税額（仕訳）を精算表に集計するか、しないかの指定が可能です。  
(仕訳時、納付 マークを入力)

6.1	00011	30,000	216 仮受税	/ A 〇〇	102 当座	30,000
				納付		

これが納付マークです。

- 減価償却費とその相手科目を精算表に集計するかしないかの指定が可能です。
- 本支店の合併した表も作成可能です。(最大50社)

※「適格請求書発行事業者以外」からの仕入については、免税区分マークe・f・zごとに別計算し、それぞれの精算表を印刷します。

[37] 消費税精算表 指定画面全容・解説 (F7 帳表出力)

出力用紙はB4白紙です

《画面全容》

**集計税率** 各税率を選択すれば選択した税率だけ集計します。集計する場合は、1を指定します。

**頁集計** 指定した期間を月ごとに集計するか、一括(期間合計)で集計するかを指定。

**内税集計** 税込で入力した仕訳の消費税額を月ごとに計算するか、年間で計算するかの指定。(計算期間によって端数の金額が変わってくるため)

**分離精算** 税分離したデータを消費税の「精算金額欄」に個別に集計する、「直振仮受消費税」に一括集計するかの指定(内容はP.44参照)

**部門指定** 部門別補助を使っていた場合、集計コードを指定することにより部門別に集計、出力します。  
※部門別集計をしない場合はコード指定は不要

**納付税額集計**

- ・すでに税務署へ納付した(還付した)消費税額を、精算表集計時に含んで集計するかしないかを指定します。
- 仕訳入力時、摘要欄において **納付** マークを入力する。
- ・「する」の指定を行った場合、直振消費税額欄に集計を行います。このため、消費税額(手入力の消費税仕訳)と納付済みの消費税仕訳と一緒に集計します。(注意) (P.40参照)

**出力桁数** B4白紙に行を詰めて印刷するか、B4をフルに使うかの指定。  
\* 試算表と同じ様に行間が科目数によって変わります。

**減価償却集計** 減価償却費の相手科目を精算表に集計するか、しないかの指定。

例)  
323(減価償却費)  
/141建物 100,000

**合併集計** 同一期首日のデータを合併することが可能です。画面では10社までですが、合併集計にし、**50社** をクリックすると下図を表示し50社まで合併が可能です。

[37] 消費税精算表 出力帳表全容 (F7 帳表出力)

※仕入については、「適格請求書発行事業者以外からの仕入」を控除%ごとにそれぞれ印刷します。

出力用紙はB4白紙です

内税の税抜き処理の集計項目

税込で入力したデータ及び   マークを入力したデータを集計。

仕訳例 101(現金) / 501(売上) 11,000  
 ※マーク課税科目に   マークを入力した場合も同様。

【適格請求書発行事業者以外からの仕入の場合】  
 に免税区分e・f・z マークを入力したデータを集計。

外税集計項目

外税と消費税として入力したデータを集計。  
 仕訳例 101(現金) / 501(売上)  10,000  
 101 / 501  1,000  
 ※(D)課税金額欄は分離データの外税を集計。

分離集計項目

仕入入力で税分離(F9)を行ったデータ又は[39]一括自動税分離を行ったデータを集計。  
 仕訳例 101(現金) / 501(売上) 10,000  1,000

【適格請求書発行事業者以外からの仕入の場合】  
 に免税区分e・f・z マークを入力したデータを集計。

無課税金額集計項目

・   (R5.10.1以降は   )のマークを入力したデータを集計。  
 ・ マーク課税科目の仕訳金額もここに集計。  
 仕訳例 101(現金) / 501(売上)  10,000

分離計算

分離した消費税を精算表に「科目ごとに振り替え」か、「一括振り替え」かを指定。

- 一括 = 分離集計の集計合計を直振りの消費税に含めます
- 個別 = 分離データを科目ごとに精算額に振り替えます

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事 10%消費税精算表 (仕入) 自 〇〇年4月1日 至 〇〇年3月31日 (期末含む)

項目	内税の税抜き処理			外税集計		分離集計	精算		税抜き金額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税	分離消費税 (直振消費税)	(F)=(B)+(E) 消費税計	振替済 仮払消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
仕入高				500,000		50,000	50,000	100,000	500,000		500,000
仕入高計				500,000		50,000	50,000	100,000	500,000		500,000
交際費				10,000		1,000	1,000	2,000	10,000		10,000
販売費及び一般管理費				10,000		1,000	1,000	2,000	10,000		10,000
仕入高関連合計				510,000		51,000	51,000	102,000	510,000		510,000
仕入総合計				510,000		51,000	51,000	102,000	510,000		510,000

内税計算: 年次 分離精算: 個別 納付税額集計: しない 減価償却集計: しない

減価償却

精算表の中に減価償却を相手科目とする固定資産科目を含めないように指定。

仕訳例 323(減価償却) / 141(建物)  10,000

A 税込金額	B 算出消費税	D 外税課税	E 消費税	分離集計	F=B+E	振替済消費税	H 無課税金額
税込で入力した仕訳。 又は <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マークを入力した仕訳。	A×10/110で算出した消費税。(消費税額を入力したわけではないので注意。) ※小数点第1位を端数処理	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マークを入力した仕訳 又は 分離(F9)の外税仕訳。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> マークの入力してあるデータ。	分離(F9)又は一括分離を行った、消費税額。	内税と外税分の消費税金額。	仮払・仮受消費税に振替が済んでいるもの。(F)と金額ロールなら振替済と判断。	課税対象外の仕訳金額を集計。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (R5.10.1以降は <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> を入力した仕訳とマーク課税科目を集計する。

納付税額

直振消費税の中に納付や還付を受けた消費税を含めないように指定。

※この指定に対応するためには、仕訳の摘要欄に、 のマークが入力をしていなければ処理できません。

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事 10%消費税精算表 (売上) 自 〇〇年4月1日 至 〇〇年3月31日 (期末含む)

項目	内税の税抜き処理			外税集計		分離集計	精算		税抜き金額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税	分離消費税 (直振消費税)	(F)=(B)+(E) 消費税計	振替済 仮受消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
売上高				1,000,000		100,000	100,000	200,000	1,000,000		1,000,000
売上高計				1,000,000		100,000	100,000	200,000	1,000,000		1,000,000
売上高関連合計				1,000,000		100,000	100,000	200,000	1,000,000		1,000,000
売上総合計				1,000,000		100,000	100,000	200,000	1,000,000		1,000,000

内税計算: 年次 分離精算: 個別 納付税額集計: しない 減価償却集計: しない

消費税精算集計項目

(F)欄は、内税・外税で処理した消費税額を集計します。

振替済消費税欄は、振替仕訳が切られているかの判断として確認します。  
 よって空欄または、(F)と金額が一致していない場合、振り替え仕訳が切られていないこととなります。

●「適格請求書発行事業者以外からの仕入」を控除%ごとにそれぞれ印刷します。

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事 10%消費税精算表 (仕入) 適格請求書発行事業者以外 80%控除分 自 令和 〇年 4月 1日 至 令和 〇年 3月 31日 (期末含む)

項目	内税の税抜き処理			外税集計		分離集計	精算		税抜き金額		
	(A) 税込金額	(B) 算出消費税	(C)=(A)-(B) 課税金額	(D) 課税金額	(E) 入力消費税	分離消費税 (直振消費税)	(F)=(B)+(E) 消費税計	振替済 仮払消費税	(G)=(C)+(D) 課税金額計	(H) 無課税金額	(I)=(G)+(H) 金額合計
<input type="checkbox"/> に免税区分e・f・z マークを入力仕訳。	A×10/110で算出。さらに仕訳入力F18の免・自動計算「する」の場合は、免税区分マークにあった率を掛けて算出。			分離(F9)の <input type="checkbox"/> マークに免税区分e・f・z マークを入力した仕訳。							

# ●打ち出しサンプル

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事

**消費税精算表 (仕入)**

自 ○○年 1月 1日  
至 ○○年 12月 31日  
(期末迄)

項目	内税の税処理			外税累計		分離累計		調整		税控金額	
	(A)税込金額	(B)基出消費税	(C)=(A)-(B)税控金額	(D)税控金額	(E)入力消費税	(F)=(D)-(E)戻上消費税	(G)=(B)+(F)消費税計	(H)戻上消費税	(I)=(G)+(H)税控金額計	(J)=(C)+(I)金額合計	
仕入高	255,586,190	12,170,770	243,415,420				12,170,770		243,415,420	243,415,420	
商品仕入高				155,242,309		7,762,114	7,762,114	7,762,114	155,242,309	155,242,309	
輸出関連仕入高				6,279,553		313,527	313,527	313,527	6,279,553	6,279,553	
仕入値引・戻し高	10,629,659	506,174	10,123,485	2,549,851		127,492	693,666	127,492	12,673,336	12,673,336	
仕入高合計	264,956,531	13,183,118	251,773,413	164,071,713	7,949,149	15,612,745	7,949,149	15,612,745	267,386,158	267,386,158	
役員報酬									55,299,000	55,299,000	
給料手当									125,044,528	125,044,528	
雑費									2,249,302	2,249,302	
法定福利費									54,869,225	54,869,225	
福利厚生費	1,543,753	73,512	1,470,241	190,477		8,923	8,923	1,630,719	1,630,719	1,949,349	
消耗品費	1,527,735	72,749	1,454,986				72,749	1,454,986	1,454,986		
事務用品費	1,149,662	54,745	1,094,917				54,745	1,094,917	1,094,917		
地代家賃				4,716,191		235,809	235,809	4,716,191	8,030,300	12,746,491	
貸借料	772,219	36,772	735,447				36,772	735,447	735,447		
保険料									326,255	326,255	
水道光熱費	2,492,477	114,403	2,378,074				114,403	2,378,074	2,378,074		
運賃	572,452	27,289	545,163				27,289	545,163	545,163		
広告宣伝費	2,704,520	131,043	2,573,477				131,043	2,573,477	2,573,477		
旅費交通費	5,293,972	252,093	5,041,879	2,573,901		128,695	390,789	128,695	7,615,780		
通信費	1,995,698	95,033	1,900,665	977,044		49,852	143,885	49,852	2,877,709		
租税公課									2,181,294	2,181,294	
雑費	615,329	29,777	585,552	573,611		28,679	58,456	28,679	1,169,163	1,589,943	
販売費及び一般管理費	18,647,817	937,936	17,709,881	9,001,244		450,658	1,339,944	450,658	20,761,095	20,761,095	
車輦運搬料	1,859,900	89,955	1,769,945	613,999		30,904	124,999	30,904	2,375,901	2,375,901	
有形資産購入	1,950,000	89,055	1,760,945	619,099		30,904	124,999	30,904	2,375,901	2,375,901	
仕入高関連合計	265,484,349	12,649,673	252,834,676	168,577,381		8,495,111	21,875,789	8,495,111	261,329,892	261,329,892	
仕入高合計	265,484,349	12,649,673	252,834,676	168,577,381		8,495,111	21,875,789	8,495,111	261,329,892	261,329,892	

内税計算: 年次 分離計算: 個別 納付税額累計: しない 減価償却累計: しない

## ※部門別指定をした場合

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事  
部門: +01 総務部

**消費税精算表 (仕入)**

自 ○○年 1月 1日  
至 ○○年 12月 31日  
(期末迄)

項目	内税の税処理			外税累計		分離累計		調整		税控金額	
	(A)税込金額	(B)基出消費税	(C)=(A)-(B)税控金額	(D)税控金額	(E)入力消費税	(F)=(D)-(E)戻上消費税	(G)=(B)+(F)消費税計	(H)戻上消費税	(I)=(G)+(H)税控金額計	(J)=(C)+(I)金額合計	
仕入高	110,193,877	5,247,317	104,946,560				104,946,560		104,946,560	104,946,560	
商品仕入高				69,781,393		3,439,069	3,439,069	3,439,069	69,781,393	69,781,393	
輸出関連仕入高									8,547,210	8,547,210	
仕入値引・戻し高	4,985,210	218,343	4,766,867	1,194,499		59,724	278,067	59,724	5,561,853	5,561,853	
仕入高合計	115,179,087	5,465,660	109,713,427	71,975,892	3,498,793	3,498,793	3,498,793	3,498,793	113,212,220	113,212,220	

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事  
部門: +02 大阪支店

**消費税精算表 (仕入)**

自 ○○年 1月 1日  
至 ○○年 12月 31日  
(期末迄)

項目	内税の税処理			外税累計		分離累計		調整		税控金額	
	(A)税込金額	(B)基出消費税	(C)=(A)-(B)税控金額	(D)税控金額	(E)入力消費税	(F)=(D)-(E)戻上消費税	(G)=(B)+(F)消費税計	(H)戻上消費税	(I)=(G)+(H)税控金額計	(J)=(C)+(I)金額合計	
仕入高	90,136,865	4,296,993	85,839,872				4,296,993		85,839,872	85,839,872	
商品仕入高				51,414,492		2,570,724	2,570,724	2,570,724	51,414,492	51,414,492	
輸出関連仕入高									8,547,210	8,547,210	
仕入値引・戻し高	3,258,969	155,188	3,103,781	813,525		40,676	195,804	40,676	3,917,237	3,917,237	
仕入高合計	93,395,834	4,452,181	88,943,653	515,017	2,570,724	2,570,724	2,570,724	2,570,724	91,514,377	91,514,377	
役員報酬									15,638,000	15,638,000	
給料手当									50,015,369	50,015,369	
雑費									897,545	897,545	
法定福利費									21,767,492	21,767,492	

コード: 1001 社名: 株式会社 東京商事  
部門: +03 名古屋支店

**消費税精算表 (仕入)**

自 ○○年 1月 1日  
至 ○○年 12月 31日  
(期末迄)

項目	内税の税処理			外税累計		分離累計		調整		税控金額	
	(A)税込金額	(B)基出消費税	(C)=(A)-(B)税控金額	(D)税控金額	(E)入力消費税	(F)=(D)-(E)戻上消費税	(G)=(B)+(F)消費税計	(H)戻上消費税	(I)=(G)+(H)税控金額計	(J)=(C)+(I)金額合計	
仕入高	33,133,649	1,626,439	31,507,210				1,626,439		31,507,210	31,507,210	
商品仕入高				15,946,435			1,752,321		15,946,435	15,946,435	
輸出関連仕入高									4,283,119	4,283,119	
仕入値引・戻し高	2,785,469	131,642	2,653,827	541,649		27,092	159,794	27,092	3,194,687	3,194,687	
仕入高合計	35,919,118	1,758,081	34,161,037	16,488,084	1,626,439	1,626,439	1,626,439	1,626,439	35,787,476	35,787,476	
役員報酬									19,800,000	19,800,000	
給料手当									25,013,808	25,013,808	
雑費									453,212	453,212	
法定福利費									11,333,241	11,333,241	
福利厚生費	215,226	10,010	205,216				10,010	205,216	205,216	205,216	
消耗品費	385,212	18,914	366,298				18,914	366,298	366,298		
事務用品費	250,045	11,906	238,139				11,906	238,139	238,139		
地代家賃				2,640,190			2,640,190		5,280,380	5,280,380	
貸借料	200,051	9,526	190,525				9,526	190,525	190,525		
保険料									65,255	65,255	
水道光熱費	968,456	47,069	921,387				47,069	921,387	921,387		
運賃	125,578	5,979	119,599				5,979	119,599	119,599		
広告宣伝費	630,000	30,000	600,000				30,000	600,000	600,000		
旅費交通費	1,958,460	93,268	1,865,192				93,268	1,865,192	1,865,192		
通信費	682,114	32,491	649,623				32,491	649,623	649,623		
租税公課									476,522	476,522	
雑費	812,759	10,131	802,628				10,131	802,628	802,628		
販売費及び一般管理費	5,029,909	252,276	4,777,633	252,276			252,276	4,777,633	5,029,909		
車輦運搬料	1,859,900	89,955	1,769,945	613,999		30,904	124,999	30,904	2,375,901	2,375,901	
有形資産購入	1,950,000	89,055	1,760,945	619,099		30,904	124,999	30,904	2,375,901	2,375,901	
仕入高関連合計	37,968,059	1,870,699	36,097,360	15,117,881		1,762,133	4,599,226	1,762,133	37,859,487	37,859,487	
仕入高合計	37,968,059	1,870,699	36,097,360	15,117,881		1,762,133	4,599,226	1,762,133	37,859,487	37,859,487	

内税計算: 年次 分離計算: 個別 納付税額累計: しない 減価償却累計: しない

## 概 要

本表は、消費税仕訳の入力状況を各税マークごとに一覧表にして作表するものです。

- 帳票は、仕入・売上関連（仮払・仮受消費税）別々に、さらに、10%・\* 8%（軽減税率）8%（旧税率）を別々に出力します。
- 部門別補助を使って、部門ごとの消費税金額集計可能です。
- 消費税の精算金額をチェックすることにより、各仕訳が税抜き処理しているかどうかの確認が可能です。
- 納付済みの消費税額（仕訳）を集計するか、しないかの指定が可能です。  
（仕訳時、 納付 マークを入力）

4.1	00117	1,234,567	216	仮受税		/A ○○銀行	102	当座	1,234,567
						<input type="checkbox"/> 納付			

これが納付マークです。

- 減価償却費とその相手科目を集計するかしないかの指定が可能です。
- 本支店の合併した表も作成可能です。（最大50社）

※ 「適格請求書発行事業者以外」からの仕入については、免税区分マークe・f・zごとに別計算し、それぞれの精算表を印刷します。

[40] 課税区分集計表 指定画面全容・解説 (F7 帳表出力)

出力用紙はB4白紙です

《画面全容》

**部門指定** 部門別補助を使っていた場合、集計コードを指定することにより部門別に集計、出力します。  
※部門別集計をしない場合、コード指定は不要

**仕入区分と売上区分** どの税マーク分の金額(仕訳)を集計出力するかを指定  
  
画面に表示している番号が帳表に出力してくる金額の順番です。  
この番号を変えることで出力の金額順番を変更できます。

**注意**

- ☆ 出力順番を変更する場合は、以下の点に注意。  
1番(内)を2番に変更した場合、元2番(外)のマークが自動的に1番になります。
- ☆ 払 [8] と受 [7] は出力順番を変えられません。
- ☆ 出力したくない税マーク金額がある場合は、番号欄に“/”を入力します。

**集計税率** 各税率を選択すれば選択した税率だけ集計します  
集計する場合は1を、指定してください。

**頁集計** 指定した期間を月ごとに集計するか、一括で集計するかを指定。  
(計算期間によって端数の金額が変わってくるため)

**納付税額集計**

- ・すでに税務署へ納付した(還付した)消費税額を、精算表集計時に含んで集計するかしないかを指定します。  
仕訳入力時摘要欄において **納付** マークを入力する。
- ・「する」の指定を行った場合、直振消費税額欄に集計を行います。  
このため、消費税額(手入力の消費税仕訳)と納付済みの消費税仕訳が一緒に集計します。(注意)  
(P. 40参照)

**合併集計** 同一期首日のデータを合併することが可能です。  
画面では10社までですが、合併集計にし、**50社**をクリックすると左図を表示し50社まで合併が可能です。

[40] 課税区分集計表 出力帳表全容 (F7 帳表出力)

※仕入については、「適格請求書発行事業者以外からの仕入」を  
控除%ごとに集計して表示します

出力用紙 B4 白紙です

各項目(横の並び)の順番は自由に変更できます。(出力指定画面で変更します)

仕入勘定科目	内税仕入	外税仕入	仕入消費税	関連外仕入	非課税仕入	免税仕入	共通仕入	分離外税仕入	合計	仮払分離税 (仮払消費税)
仕入高	22,000	10,000	1,000	10,000	10,000	10,000	11,000		74,000	
仕入高B								10,000	10,000	1,000
		10,000							10,000	
仕入高計	22,000	20,000	1,000	10,000	10,000	10,000	11,000	10,000	94,000	1,000
仕入高関連合計	22,000	20,000	1,000	10,000	10,000	10,000	11,000	10,000	94,000	1,000
仮払消費税									1,000	1,000

納付税額集計: しない 減価償却集計: する

内税 (内内)	外税 (外外)	消費税 (消消)	関連外 (関関)	非課税 (非非)	免税 (免i免免)	共通 (共)	分離外 (F9)	合計	分離税
税込仕訳 又は 内マークの仕訳を 集計します。	外マークを入力した 仕訳を集計 します。	消マークを入力した 仕訳を集計 します。	関マークを集計 マーク課税の仕訳 は入力が無い と集計します。	非マークを入力した 仕訳を集計 します。	免マークを入力した仕 訳を集計します。 ※R5. 10. 1以降i免	共マークを入力した 仕訳を集計 します。 (仕入のみ集計)	分離 (F9) 仕訳 の外税分を 集計します。	合計金額を集計 します。 (内~分離外 までの合計)	分離 (F9) 仕訳の 消費税額を集計 又は 直接振替えた税額

売上勘定科目	内税売上	外税売上	売上消費税	関連外売上	非課税売上	免税売上	分離外税売上	合計	仮受分離税 (仮受消費税)
売上高	11,000	10,000	1,000	10,000	10,000	10,000		52,000	
売上高B							10,000	10,000	1,000
		10,000						10,000	
売上高計	11,000	20,000	1,000	10,000	10,000	10,000	10,000	72,000	1,000
売上高関連合計	11,000	20,000	1,000	10,000	10,000	10,000	10,000	72,000	1,000
仮受消費税								1,000	1,000

納付税額集計: しない 減価償却集計: する

● 「適格請求書発行事業者以外からの仕入 (免税区分マークe・f・zが付いている仕訳)」  
がある場合は、控除%ごとに集計して表示します。

内税仕入 ( 免 e )	分離外税 e	仮払分離税 e (仮払消費税)
-----------------	--------	--------------------

※マーク課税データについては税マークを入力しなければ、消費税と関係のない科目として関連外に集計します。  
もしも非課税集計する場合は仕訳において **非非** マークを入力してください。(金額欄に入らないと集計しません。)



● 科目マスターとは ... ?

科目マスターとは、すべてのユーザーの基本となる科目登録で、新規のユーザーを [1] 申告情報登録で作成した場合、ここから各ユーザーの科目登録にコピーします。

● この科目マスターの登録を変更しておけば、

以後の新規ユーザーの科目はその都度変更しなくても済むので、大変便利です。

※ すでに入力している既存ユーザーには反映しません。

既存ユーザーの科目登録の変更は、[2] 科目登録で行います。

《 画 面 》

管理メニュー(1002)  
\*\*\* 科目マスター登録更新 (V-1.00) \*\*\*

計算コード		1	法人/個人区分	法人/個人共通	
科目コード	T A C	101	科 目 名	現金	
	エプソン	100		短縮科目名	現金
	T K C	1111		略 称	ガキん
	野 村	111			
	J D L	111			
合計科目	一般科目		税 区 分	一般科目	
損益区分	借方科目		貸借税原則	設定なし	
銀行科目	一般科目				
補助対象	設定なし				
主要科目	主要科目				

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 プ・切替 終・HOME プリント

計 算 コ ー ド

同一科目には、幾つかの科目コードがあり、それらを一つの管理番号で一括管理している。(計算コード)

計算コードを入力することにより各科目の修正が可能。

各科目の「計算コード」の確認は、  
勘定科目コード表 & 消費税の区分表  
を参照してください。

科 目 名

科目名=出力用  
短縮科目=画面用  
(上記の項目は必ず入力)  
略 称 =検索用

税 区 分

「課税」「無課税」の指定。

0: 一般  
無課税科目  
1: 課税  
課税科目  
2: マーク課税  
原則として無課税税マークを入力すると税マーク通りに集計。

貸借税原則

仮払・仮受・両方・なしを指定。

0: 指定なし  
(仮受・仮払消費税が発生する科目)  
1: 借方  
(仮払消費税として処理)  
2: 貸方  
(仮受消費税として処理)

## 概要

各ユーザごとの科目コード表を打出すプログラムです。社名を出力するかどうかの選択ができます。消費税の税関連のコード表もプリントすることが可能です。  
出力サンプルは最終頁を参照してください。

F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10
ブ・切替	ユーザ選			終・HOME					項・消去

科目コード表									
*** 科目コード表 ***									
ユーザ: 1001 株式会社 東京商事 期首日: 令和〇. 4. 1									
帳票選択.....[1]	1. 勘定科目 (全科目)								
	2. 勘定科目 (標準)								
	3. 税関連 (全科目)								
	4. 税関連 (標準)								
印刷頁.....[1]	1. 貸借・損益	2. 貸借	3. 損益						
ユーザ名印刷.....[1]	1. する	2. しない							
用紙種類.....[1]	1. 連続用紙	2. 単枚用紙							
出力.....[1]	1. プリンタ	2. プレビュー画面							

1. ユーザコードを入力し、**Enter** を押します。

2. 帳票選択：勘定科目コード表を出力するのか、消費税の税区分表を出すのかの指定です。

- 1. 勘定科目 (全科目) - B 4 出力
- 2. 勘定科目 (標準) - A 4 出力
- 3. 税関連 (全科目) - B 4 出力
- 4. 税関連 (標準) - A 4 出力

※全科目と標準科目の違いは、4桁の科目コードをプリントするかしないかの違いです。

3. <勘定科目選択を行った場合>

- 開始頁：1. 貸借・損益 - 貸借損益両方出力  
2. 貸借 - 貸借のみ出力  
3. 損益 - 損益のみ出力

<税関連の選択を行った場合>

- 開始頁：1. 仕入・売上 - 仕入売上両方出力  
2. 仕入 - 仕入のみ出力  
3. 売上 - 売上のみ出力

4. 打ち出したコード表にユーザ名を印刷するかしないかの指定です。

- ユーザ名印字：1. する  
2. しない

5. 連続用紙か単枚用紙かの指定を行います。

※ページプリンタ又はプレビューで続ける場合は、連続用紙を指定します。

6. プリントするか画面で見るとかの指定です。

- プリントする場合 ... 1. プリンタ  
画面で見るとかの指定 ... 2. プレビュー画面

7. プリントする場合、用紙のセットができたら **Enter** を押しますと出力を開始します。

● このプログラムは以下の作業を行った場合の補足作業として必ず行います。

- 1) 科目登録で、任意の科目の「税区分」を変更した場合。

課税科目	→	一般科目	
マーク課税	→	一般科目	
一般科目	→	課税科目	又は マーク課税

- 2) すでに仕訳入力しているユーザの全科目を、[2] 科目登録の **F3 税設定** で新消費税システム対応の科目に変更した場合。(税区分が変更になる)

● 理由

消費税精算表・課税区分集計表に無課税科目の集計を行うためには、その科目の「税区分」を **課税** 又は **マーク課税** にしなければなりません。手順としては、前説の科目登録にて行います。

しかしながら、この作業だけでは「消費税精算表」に集計できても、「課税区分集計表」には集計しません。(仕訳データに税マークを入力することが必要です。)

無課税科目として入力した仕訳の場合、税マークは摘要欄にのみ入力します。

(課税区分が“一般”の仕訳)

4.1	100013	10,000	311	保険料	101	現金	10,000
				税			

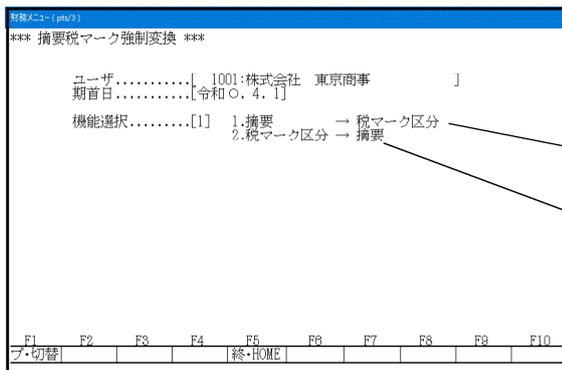
**税マーク区分**  
 税区分が、“課税” 又は “マーク課税” の科目の場合、金額欄下の税マーク欄に入力します。  
 税マークが入ることにより初めて「課税区分集計表」に集計します。

摘要に税マークを入力している仕訳は、「課税区分集計表」の集計対象になりません。このため、摘要欄に入力した税マークを、「税マーク区分欄」に移動し通常の課税科目の仕訳と同じ様に変更します。

この作業を、一括で行うのが本プログラムになります。

(課税区分集計表に集計した科目を、集計しない様に変更する場合も同様です。内容としては上記の理由と逆になります。)

● 画面



**税マークの移動先の指定。**

- 一般科目を課税科目にした場合
- 課税科目を一般科目にした場合

## ● 概要

8%として取り扱われたデータを10%に書き換える為のプログラムです。

※年度指定はできません。最新の年度のみ修正可能です。

## ● 操作方法

```

財務メニュー (pts/0)
***** 消費税率変換 *****

コード： 1001 社名：株式会社 東京商事
期首日：平成 年 4月 1日
期間指定..[ 4. 1- 3.31]
期末 .... [ 1]  1:いる 2:いらぬ 3:のみ
平成31年04月01日 ~ 令和 1年09月30日 を 8 % に変換
令和 1年10月01日 ~ 令和 2年03月31日(期末含む) を 10 % に変換
税額の円未満:切り捨て

変換 1.する 2.しない.....[2]

※ 税分離データは変換税率で算出します。
変換後、金額、税額の確認をお願いします。

F1  F2  F3  F4  F5  F6  F7  F8  F9  F10
  ユーザー選  終了
  
```

1. **F17** 特殊管理登録を選択します。
2. **703** 「消費税率変換」を呼び出します。  
703 **Enter**
3. ユーザーコードを選択します。  
例) 1001 **Enter**
4. 期間指定をします。  
※中止の場合は、2. しないを選択します。

## ※ 注意 ※

10%で誤って入力してしまったデータも8%に変更することが可能です。

※平成31年1月1日期首のデータに消費税変換を実行した場合

1月1日～ 9月30日は8%

10月1日～12月31日は10%へ強制的に書き換えます。

1月～9月末を変更したくない場合は期間指定を10月1日～としてください。

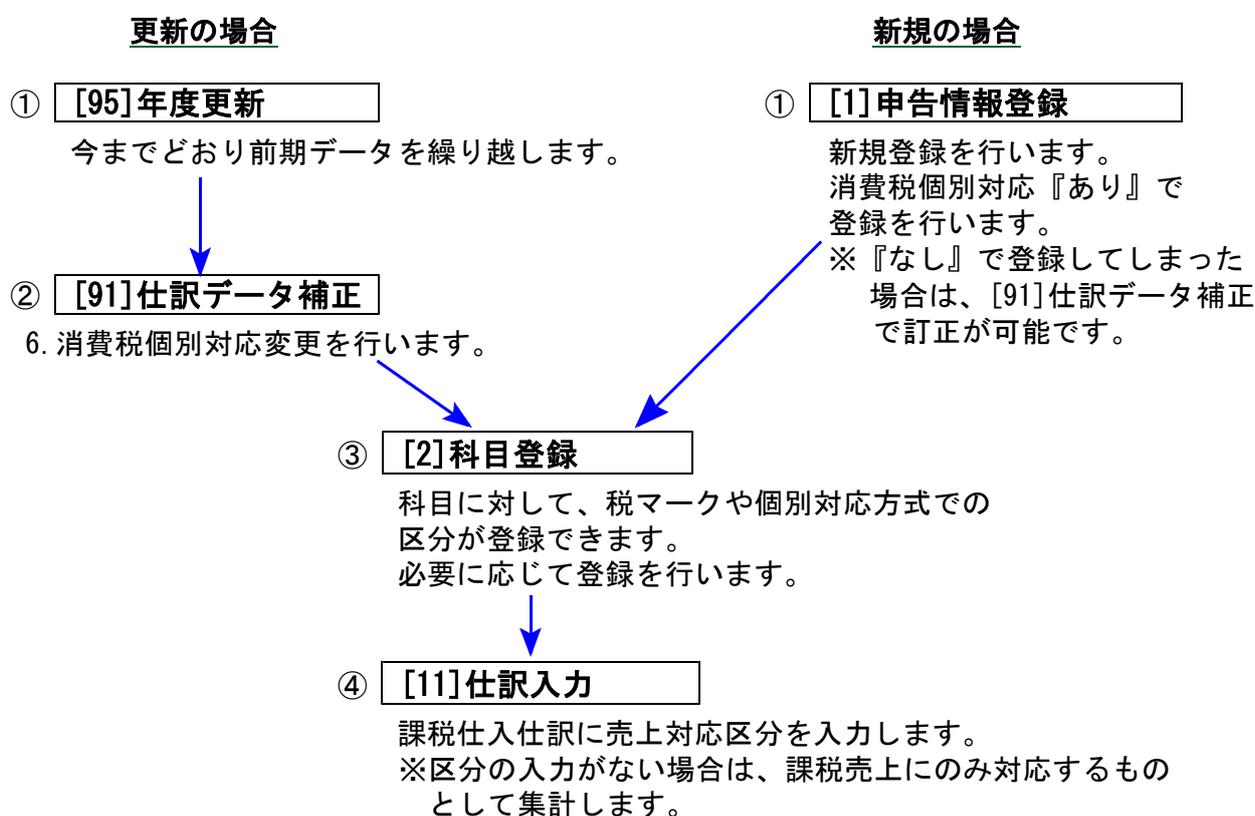
## 財務消費税95%対応プログラム概要

平成24年4月1日以後に開始する課税期間から、課税売上高が5億円超の企業は仕入控除の全額控除が認められず、個別対応方式と一括比例方式いずれかの方法で仕入控除税額の計算を行うこととなりました。

個別対応方式の場合、個々の課税仕入等について必ず①課税売上にのみ対応するもの、②非課税売上にのみ対応するもの、③課税売上・非課税売上に共通して対応するもの、の3つに区分することが必要となります。

財務消費税95%対応プログラムでは、個別対応方式での区分を課税仕入仕訳ごとに行うことにより、仕入控除額計算表での集計が容易にできます。また、仕入控除額のシミュレーションにより、個別対応方式と一括比例方式のどちらが有利かを確認することができます。

## 入力操作の流れ



## 集計帳票について

個別対応方式の場合、消費税関連帳票 [37]消費税精算表 [38]消費税自動精算 [40]課税区分集計表では課税仕入等の売上対応区分別集計はできません。

[41]仕入控除額計算書にて、課税仕入等の売上対応区分別集計やシミュレーションを行うことができます。

## ● 変更点

財務消費税95%対応データに変更するための、「6. 消費税個別対応変更」を追加しました。  
非対応から対応データへ、または対応から非対応データへ変更することができます。

## ● 機能説明

財務メニュー(/dev/pts/5)  
\*\*\* 仕訳データ補正 \*\*\*

ユーザ.....[ 1001:株式会社 東京商事 ]  
期首日.....[令和 5. 4. 1]  
種別.....[法人]

補正選択.....[ ]

- 1. ユーザコード変更
- 2. 期首日変更
- 3. 種別 (法人/個人) 変更
- 4. コード変更 (H14年商法変更)
- 5. コード変更 (H15年商社法変更)
- 6. 消費税個別対応変更
- 7. その他

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
ユーザ選 終・HOME

1. 財務消費税95%対応データに変更するユーザコードを入力し、**Enter** を押します。

※端末等で同一データを起動していると、下記のメッセージを表示します。

該当ユーザは使用中です

同一データの使用を終了させてから作業を行ってください。

2. 補正選択において、「6. 消費税個別対応変更」を選択します。

3. 現在の状態が、対応データか非対応データかを表示しますので、番号で指定します。

・ 非対応データの場合

- 1: 対応へ変更
- 2: 変更しない

・ 対応済データの場合

- 1: 非対応へ
- 2: 変更しない

非対応データを対応データにする場合は「1」を選択します。

財務メニュー(/dev/pts/5)  
\*\*\* 仕訳データ補正 \*\*\*

ユーザ.....[ 1001:株式会社 東京商事 ]  
期首日.....[令和 5. 4. 1]  
種別.....[法人]

補正選択.....[6]      6. 消費税個別対応変更

現在消費税個別対応に非対応データです。  
1:対応へ変更 2:変更しない ...[ ]

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
ユーザ選 終・HOME

\*\*\*\*完了(財務データは変更していません)\*\*\*\*

4. 変更が終了すると左の対話を表示します。**Enter** または **終・HOME** (F5) を押して終了します。

※ 「6. 消費税個別対応変更」を行っても、既に仕訳入力済のデータはそのまま残ります。

※ 対応データを非対応データに変更した場合、[2]科目登録の【消費税個別】に登録した内容はすべてクリアされますのでご注意ください。

## ● 変更点

[91] 仕訳データ補正の「6. 消費税個別対応変更」で、消費税個別対応データにしている場合は以下の登録ができます。

- ・ 科目ごとに消費税マークを登録できます。
- ・ 消費税個別対応方式のための区分設定を科目で登録できます。

## ● 機能説明

The screenshot shows the '科目登録' (Account Registration) screen. The title bar is '03:財務科目登録(dev/pts/11)'. The main content area is titled '科目登録' and includes user information (ユーザーコード: 1001, ユーザー名: 株式会社 東京商事), a date (令和 4年 4月 1日), and buttons for '一覧表印刷' and '一覧表プレビュー'. Below this is a table for account details (科目コード: 313, 科目名: 水道光熱費, etc.). A large section contains various settings with radio buttons, such as '損益区分', '貸借税原則', '税区分', '主要区分', '合計区分', '貸借区分', '銀行', '税マーク区分', and '消費税率'. At the bottom, there is a section for '消費税個別' (Individual Consumption Tax) with options for '売上対応区分' and '有価証券譲渡'.

Callouts from the right side of the image explain the following features:

- 消費税個別対応データの場合 <消償> と表示します (For individual consumption tax data, it is displayed as '消償').
- 科目一覧を画面で確認する場合は「プレビュー」、印刷する場合は「印刷」をクリックします (To check the account list on the screen, click 'プレビュー'; to print, click '印刷').
- 税マークや、消費税率を設定することができます。 ※設定後から有効です 入力済データは訂正が必要 (You can set tax marks and consumption tax rates. ※Effective from after setting. Inputted data requires correction).
- 消費税個別対応データの場合に設定できます。 95%未対応の場合は設定できません。 (You can set individual consumption tax data. If 95% is not supported, it cannot be set).

**プ・切替** (F 1) … 印刷するプリンタを切り替えます。

**ユーザ選** (F 2) … ユーザコードを検索できます。(ユーザコード指定欄でのみ有効)

**終了** (F 5) … 登録を終了します。  
入力した内容で登録を書き換えるか、入力をキャンセルかの選択画面を表示します。

**更新** (F 8) … 入力した内容で登録を書き換えて更新します。

**CSV搬出** (F 10) … 全科目登録内容をCSV搬出できます。

## ● 登録内容説明

科目コード	313
科目名	水道光熱費
短縮科目名	水光熱
略称	スイウ
科目名(-)	

損益区分：1.借方 2.貸方 0.設定なし

貸借税原則：1.借方 2.貸方 0.設定なし

税区分：0.一般 1.課税 2.マーク課税

主要区分：0.一般 1.主要

1. ユーザコードを入力し、**Enter** を押します。
2. 科目コードを入力します。
3. 科目名：出力用(全角10文字) **必ず入力**  
 ※[53]決算書/比較貸借対照表においては14文字まで出力可能です。  
 その他のプログラムにおいては10文字で切れます。  
 (画面に表示する赤破線を目安としてください。)
4. 短縮科目名：入力画面用(全角3文字) **必ず入力**
5. 略称：検索用(入力しなくても結構です。)
6. 損益区分：借方・貸方の指定 (どちらをプラスとして考えるか)  
 ※設定なしは選択しないでください。消費税の計算が正しく行われない場合があります。
7. 貸借税原則：仮受・仮払消費税の指定
  - 1) 借方：仮払消費税として計算
  - 2) 貸方：仮受消費税として計算
  - 0) 指定なし：仮受・仮払両方に関係又は関係なし
8. 税区分：課税・非課税の指定
  - 0) 一般：消費税と関係ない科目(現金など)
  - 1) 課税：課税課目(交際費等)
  - 2) マーク課税：原則的には、非課税科目(諸会費・保険料等)

※課税・マーク課税の設定にしておくで消費税精算表にプリントされます。
9. 主要区分：科目別合計リストの際に、主要区分として表示するかないかの設定を行います。  
 ユーザごとに設定できます。
10. 合計区分：(入力できません。)  
 呼び出した科目コードが合計科目か一般科目かを表示します。
11. 貸借区分：(入力できません。)  
 資産科目、負債科目、資本科目かを表示します。  
 それ以外は設定なしとなります。
12. 銀行：(入力できません。)  
 呼び出した科目の銀行区分を表示します。  
 当座預金、普通預金以外は一般となります。

税マーク区分：仕入税区分/売上税区分  
各税マーク

13. 税マーク区分：科目に税マークを登録できます。  
表示している該当税マークの番号を入力します。

仕入税区分：2. 因 3. 閉 5. 関 6. 罟 20. 罟 22. 罟  
売上税区分：8. 罟 9. 罟 10. 罟 11. 罟 21. 罟 23. 罟 0. 削除

※[11]仕訳入力税分離入力の場合、罟 マークは登録しないでください。

罟 マークの付いた仕訳には 罟 マークを付けられないため自動税分離ができません。

課税仕入の売上対応区分を共通対応で登録する場合は、罟 ではなく、(キ)区分で登録してください。

消費税率：設定なし 3% 5% 8% \*8% 10%  
※インボイス対応以降※

14. 消費税率：科目に消費税率を登録できます。  
設定後から有効です。  
(入力済データは訂正が必要です。)

## 【消費税個別】登録 (※オプション)

☆95%消費税対応で、[91]仕訳データ補正の「6. 消費税個別対応変更」で、消費税個別対応データにしている場合は以下の登録ができます。必要な場合に登録してください。

売上対応区分：0. 空欄  
1. 非課税(ヒ) 2. 課税(カ) 3. 共通(キ)

15. 売上対応区分：課税仕入の売上対応区分を科目に登録できます。

- 1) 非課税(ヒ)：非課税売上対応科目
- 2) 課税(カ)：課税売上対応科目
- 3) 共通(キ)：課税・非課税売上共通対応科目

※税区分が「課税」で、売上対応区分が「0. 空欄」の場合は課税売上対応となります。

基本的には、その科目が非課税売上対応・共通対応の場合のみ設定します。

有価証券譲渡：0. 設定なし 1. あり(1)

16. 有価証券譲渡：有価証券の譲渡収入について5%相当額で課税売上割合計算を行うマークを科目へ登録できます。

- 1) あり(1)：科目登録したいときのみ選択します。

☆入力が終了したら、**終了** (F5)を押します。

変更内容を更新しますか  
[F4:更新する] [F5:更新しない]

17. 入力が終了したら、**終了** (F5)を押します。

登録を行う場合 … F4キーで登録  
登録を行わない場合 … F5キーでキャンセル

18. カーソルが科目コードに戻ります。  
続けて科目を登録する場合は科目コードを入力。  
終了する場合は、**終了** (F5)を押します。

● マーク登録した科目を仕訳で入力すると、自動的にマークが付きます。

<402:仕入Bに非課税仕入マーク 非 を登録>

4.1	00002		402*仕入B					
		非						

<403:仕入軽に消費税率 \*8% を登録>

4.1	00007	* 8%	403*仕入軽					

<313:水道光熱費に共通売上対応マーク (キ) を登録>

4.1	00003		313*水光熱					
		キ						

<171:有価証券に非課税売上マーク 非 及び、有価証券譲渡マーク (1) を登録>

4.1	00004		102 当座 / 三井		171 有証券			0
						1 非		

※13～16で登録したマークを仕訳入力に変更・削除をすることは可能です。  
 また、13～16のマークを科目登録していなくても仕訳入力で入力することができます。  
 仕訳入力での入力方法は、別冊『[11]仕訳入力』の取扱説明書をご参照ください。

# [11] 仕訳入力

F6

## 課税仕入仕訳

課税仕入仕訳に売上対応区分マークを入力できるようになりました。非課税売上にのみ対応[ヒ]、課税売上にのみ対応[カ]、非課税売上・課税売上に共通[キ]の3つの区分マークがあります。入力手順は以下の通りです。

例) 税込入力の場合の入力手順 (例は非課税売上にのみ対応するもの)

4.1	00004	38,000	312*修繕費	101	現金	38,000
-----	-------	--------	---------	-----	----	--------

金額入力後  (スラッシュキー) を押します。

4.1	00004	38,000	312*修繕費	101	現金	38,000													
仕入 1.関 2.関 3.関 4.関 5.関 6.関 7.関 0.削除...[■]																			
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12									
FPキ-次へ	削	除	諸	口	科目	画	終・HOME	摘	登録	漢	字	補	登録	率	設定	外	選択	比	区分

税マークを表示しますが、このまま **F12** (比区分キー) を押します。

借方 1.[ヒ]非課税対応、2.[カ]課税対応、3.[キ]共通対応、0.設定なし...[■]

1 ( [ヒ] 非課税対応 ) を選択します。

税マークを再度表示します。入力不要な場合は **Enter** 、入力する場合は番号を選択します。

4.1	00004	38,000	312 修繕費	101	現金	38,000													

課税仕入仕訳 ・ [ヒ][カ][キ]区分マークが入力できます。

- ・ 税マーク **関** は [キ] 区分マークと同じ扱いです。(区分マークは付けられません)
- ・ 税マーク **非 関 免** の入った仕訳には [ヒ][カ][キ] 区分マークは付けられません。

マーク課税科目 ・ 税マークが入らないと **関** の扱いになります。

- ・ マーク課税科目で **関 内 酒 関** (税分離) のいずれかの税マークが入った仕訳には、[ヒ][カ][キ] 区分マークが付けられます。

4.15	00010	35,750	321 諸会費	101	現金	35,750													

仕入 1.関 2.関 3.関 4.関 5.関 6.関 7.関 0.削除...[■]

- ・ 税マーク **関** は [キ] 区分マークと同じ扱いです。(区分マークは付けられません)



**有価証券譲渡仕訳**

有価証券の譲渡収入について5%相当額で課税売上割合計算を行うべき仕訳には、以下の手順で [1] 区分マークを付けてください。

例)

4. 1	00005	80,000	102 当座	/3/ 三井	171 有証券	80,000
------	-------	--------	--------	--------	---------	--------

金額入力後  (スラッシュキー) を押します。

4. 1	00005	80,000	102 当座	/3/ 三井	171 有証券	80,000
貸方 1.仕入関連 2.売上関連... [ ]						

科目171は貸借税原則がないので仕入関連か売上関連かの対話が出ます。

2 (売上関連) を選択します。

4. 1	00005	80,000	102 当座	/3/ 三井	171 有証券	80,000												
売上 1.外 2.明 3.宛 4.関 5.関 6.関 0.削除... [ ]																		
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12								
FPキ次へ	削	除	諸	科目	関	終・HOME	摘	登録	漢	字	補	登録	率	設定	以外	選択	比	区分

税マークを表示しますが、このまま  F12 (比区分キ) を押します。

1. [1] 有価証券譲渡 0. 設定なし... [ ]

1 ([1] 有価証券譲渡) を選択します。

税マークを再度表示します。

入力する場合は番号を選択。入力不要な場合は  Enter を押します。

4. 1	00005	80,000	102 当座	/3/ 三井	171 有証券	80,000
有価証券譲渡						
1 課						

●有価証券売却損 (5万円の有価証券を4万5千円で売却) ※45,000円が有価証券譲渡額

入力例 1)

1. 1 00001	45,000	101 現金		171 有証券		45,000
1. 1 00002	5,000	341 固売却		171 有証券		5,000

入力例 2) 諸口コード999を使用して入力

3. 1 00001	45,000	101 現金		999 諸口		45,000
3. 1 00002	50,000	999 諸口		171 有証券		50,000
3. 1 00003	5,000	341 固売却		999 諸口		5,000

(H)課税売上(税抜)	
(I)免税売上	
(J)非課税売上	
(K)有価証券譲渡5%相当額	2,250
(L)売上合計額(税抜) (H)+(I)+(J)+(K)	2,250
(M)課税売上割合 ((H)+(I))÷(L)×100	
(N)消費税額(4%相当額)	

[41]の集計  
45,000円×0.05=2,250円

入力例 2 で341に「1」を入力しないと50,000円の5%計算になってしまいます。

※必ず「1」データが譲渡額になるようにします。

(H)課税売上(税抜)	
(I)免税売上	
(J)非課税売上	
(K)有価証券譲渡5%相当額	2,500
(L)売上合計額(税抜) (H)+(I)+(J)+(K)	2,500

●有価証券売却益 (5万円の有価証券を7万円で売却した場合) ※70,000円が有価証券譲渡額

2. 1 00001	50,000	101 現金		171 有証券		50,000
2. 1 00002	20,000	101 現金		521 固資売		20,000

(H)課税売上(税抜)	
(I)免税売上	
(J)非課税売上	
(K)有価証券譲渡5%相当額	3,500
(L)売上合計額(税抜) (H)+(I)+(J)+(K)	3,500

[41]の集計  
70,000円×0.05=3,500円

※521に「1」を入力しないと50,000円の5%集計になってしまうので必ず「1」データが譲渡額になるようにします。

課税仕入仕訳データは、「仕入控除額計算書」で集計します。(P.76 参考)

仕入控除額計算書(〇%)

科目	総額 A=B+C+D	非課税 B	対象外他 C	税込対象金額 D=E+F+G	課税対応仕入額 E	非課税対応仕入 F	共通対応仕入額 G	課税金額	〇%消費税額

・ [加]を入力しているデータ  
・ 区分マークの付いていない課税データ

・ [キ]を入力しているデータ  
・ 区 区分マークの付いているデータ

[ヒ]を入力しているデータ

※ E F Gは税込で集計します。

[ヒ][加][キ]区分マークが付いてない課税仕入仕訳は「課税売上へのみ対応」で集計しますので、非課税売上へのみ対応するものと、非課税売上・課税売上に共通して対応するものについて [ヒ][キ]区分マークを付けてしっかり区分するようにしてください。

[1]区分マークがついた仕訳データは「売上消費税計算表」で集計します。また、課税売上割合の計算では分母に含みます。(P.77 参考)

売上消費税計算

(H) 課税売上6.3%適用分(税抜)	
(I) 課税売上6.24%適用分(税抜)	
(J) 課税売上7.8%適用分(税抜)	
(K) H+I+J	
(L) 免税売上	
(M) 非課税売上	
(N) 有価証券譲渡5%相当額	
(O) 売上合計額(税抜) K+L+M+N	
(P) 課税売上割合((K)+(L))÷(O)×100	
(Q) 消費税額(6.3%相当額) (H)×6.3%	
(R) 消費税額(6.24%相当額) (I)×6.24%	
(S) 消費税額(7.8%相当額) (J)×7.8%	
(T) 消費税額合計 (Q)+(R)+(S)	

仕入控除額シミュレーション

個別対応	(1) 課税売上対応税額(6.3%分)	
	(2) 共通対応税額(6.3%分)×課税売上割合	
	(3) 課税売上対応税額(6.24%分)	
	(4) 共通対応税額(6.24%分)×課税売上割合	
	(5) 課税売上対応税額(7.8%分)	
	(6) 共通対応税額(7.8%分)×課税売上割合	
	(7) 計 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)	
一括比例	(8) 納付消費税額(還付額) (T)-(7)	
	(9) 納付地方消費税税額(還付額)	
	(10) 課税仕入税額(6.3%分)×課税売上割合	
	(11) 課税仕入税額(6.24%分)×課税売上割合	
	(12) 課税仕入税額(7.8%分)×課税売上割合	
	(13) 計 (10)+(11)+(12)	
	(14) 納付消費税額(還付額) (T)-(13)	
	(15) 納付地方消費税税額(還付額)	

※課税売上割合 X.XXXXXXXXXX

(売上科目で[1]を入力しているデータの集計)×0.05

**[2]科目登録の消費税個別内で登録している場合**

[2]科目登録の消費税個別内の登録をしている科目を入力すると、登録されている税マーク・ヒカ区分・ユ区分が仕訳データに自動で付きます。

【消費税個別】内の登録をしておくとし、仕訳で科目を入力したときに、登録マークが自動で付きます。

4.1	00006	キ	313*水光熱			
-----	-------	---	---------	--	--	--

※[2]科目登録の消費税個別内で売上対応区分[ヒ][カ][キ]マーク等を登録をしても、課税仕入にならない仕訳の場合、区分マークは自動で削除になります。

【課税仕入にならない税マーク】 仕入 1.☒ 2.☒ 3.☒ 4.☒ 5.☒ 6.☒ 7.☒ 0.削除...[■]

- ・この3つの税マークいずれかが付いた仕訳では[ヒ][カ][キ]区分マークは付けられません。
- ・☒ が付いた仕訳は[ヒ]区分マークが付いているのと同じなので、[ヒ][カ][キ]区分マークは付けられません。

例) 売上対応区分[キ]マークを登録してある319交際費で、非課税の仕訳をした場合

4.23	00008	キ	319*交際費		101 現金	3,800
------	-------	---	---------	--	--------	-------

「319交際費」を入力した時点で[キ]マークが付きます。

4.23	00008	キ ☐	3,800	319*交際費		101 現金	3,800
仕入 1.☒ 2.☒ 3.☒ 4.☒ 5.☒ 6.☒ 7.☒ 0.削除...[■]							

金額入力後  (スラッシュキー) を押して、税マーク ☒ を選択。

4.23	00008	☒	3,800	319*交際費		101 現金	3,800
------	-------	---	-------	---------	--	--------	-------

[キ]が消えます。

**マークの削除方法**

入力した非課税売上にのみ対応[ヒ]、課税売上にのみ対応[カ]、非課税売上・課税売上に共通[キ]の3つの区分マーク、及び有価証券の譲渡収入についての[1]区分マークを削除する場合は以下の手順で行います。

例) 税込入力・外税入力の場合 (例は税マークと、共通[キ]区分マークを削除)

4.1	00006		32,500	313*水光熱		101 現金		32,500
		キ 内		水道料				

金額入力欄で  (スラッシュキー) を押します。

4.1	00006		32,500	313*水光熱		101 現金		32,500															
		キ □		水道料																			
仕入 1. 関 2. 開 3. 宛 4. 関 5. 内 6. 開 7. 関 0. 削除... [ ]																							
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F12													
FPキ次へ	削	除	諸	口	科目	固	終	HOME	摘	登録	漢	字	補	登録	5%	分離	リ	外	選択	ヒ	キ	区	分

税マークを表示しますが、このまま **F12** (ヒキ区分キ-) を押します。

借方	1. [ヒ]非課税対応、	2. [カ]課税対応、	3. [キ]共通対応、	<b>0. 設定なし...</b> [■]
----	--------------	-------------	-------------	-----------------------

**0** (設定なし) を選択します。

4.1	00006		32,500	313*水光熱		101 現金		32,500
		<input type="checkbox"/> □		水道料				
仕入 1. 関 2. 開 3. 宛 4. 関 5. 内 6. 開 7. 関 <b>0. 削除...</b> [■]								

[キ] が消え、税マーク選択を再度表示します。

**0** (削除) を選択します。

4.1	00006		32,500	313 水光熱		101 現金		32,500
		<input type="checkbox"/> □		水道料				

税マーク **内** と [キ] 区分マークを削除しました。



自動摘要登録での[ヒ][カ][キ][1]区分マーク登録方法

[4]自動摘要登録

財務メニュー(/dev/pts/18)  
 \*\* 自動摘要登録(V-3.09) ユーザ: 1001 株式会社 東京商事 令和

番号	借方科目	貸方科目	自 動 摘 要	略称
0404			外:外税売上	**
0405			非:非課税売上	**
0406			免:免税売上	**
0407			関:関連外売上	**
0408			消:売上消費税	**
0409			内:内税仕入	**
0410			外:外税仕入	**
0411			共:共通仕入	**
0412			免:免税仕入	**
0413			関:関連外仕入	**
0414			非:非課税仕入	**
0415			消:仕入消費税	**
0416	313	水光熱		
0417				

1.内 2.非 3.免 4.関 5.共 6.外 7.消  
 8.内 9.非 10.免 11.関 12.外 13.消 14.納付 15. 16. ...[ ]

20.ヒ; 21.カ; 22.キ; 23.1; ...[ ]

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 プ・切替 削 除 税マーク 検 索 終・HOME プリント 補 助 履 歴 先 頭 最 終

摘要欄で **税マーク** (F3)キーを押します。税マークとともに、ヒ;・カ;・キ;・1; 区分マークも表示しますので、番号で選択します。税マークとヒ1区分を一緒に登録することもできます。

[11]仕訳入力の場合

**摘 登 録** (F6)キーを押します。

自動摘要欄で  キーでカーソルを先頭に戻し、**税マーク** (F2)キーを押して番号で選択します。

財務メニュー (pts/20)  
 \*\* 自動摘要登録 \*\*

コード	借方科目	貸方科目	自 動 摘 要	略称
	313 水光熱	103 普通	本社上下水道料	

1.内 2.非 3.免 4.関 5.共 6.外 7.消  
 8.内 9.非 10.免 11.関 12.外 13.消 14.納付 ...[ ]

20.ヒ; 21.カ; 22.キ; 23.1; ...[ ]

4. 1 00072	17,800	313 水光熱	/ヒ 三菱	103 普通	17,800
キ			本社上下水道料		
4. 1 00073					

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 FPキ次へ|削 除 諸 口|科目 回 終・HOME 摘 登 録|漢 字 補 登 録 率 設 定|以外選択|

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 税マーク 伝マーク 終・HOME

**ヒ;カ;キ; 区分マークは必ず摘要の一番先頭へ登録してください。(;は消さないでください)**

財務メニュー ( pts/20 )

\*\* 自動摘要登録(V-3.09)      ユーザ: 1001 株式会社 東京商事      令和

番号	借方科目	貸方科目	自 動 摘 要	略称
0409			内:内税仕入	**
0410			外:外税仕入	**
0411			共:共通仕入	**
0412			免:免税仕入	**
0413			関:関連外仕入	**
0414			非:非課税仕入	**
0415			酒:仕入酒税	**
0416	313 水光熱		キ:本社上下水道料	ホシヤ
0417				
0418				
0419				
0420				
0421				
0422				

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10  
 プ・切替 前 除 行 詰 検 索 終・HOME プリント 科目プリント その他 先 頭 最 終

[11]仕訳入力の摘要欄で;・か;・キ;・1; 区分マークの付いた自動摘要を選択すると、「;」の前のマークが仕訳について、「;」の後が摘要に入ります。

財務メニュー (/dev/pts/18)

\*\* 仕訳入力 (V-4.08) \*\* ユーザ: 1001 株式会社 東京商事      令和      消個

平成24年 4月 1日~平成24年 7月分      税率(全行) 5%モト

1:区点 2:かな 3:半好 4:全好      6:漢字 7:補助 8:自摘 9:語句 10:辞書  
 ↓

1 水道料      4 電力代      7 電気代因  
 2 ガス代      5 灯油代      8 新規  
 3 電気代      6 キ:本社上下水道料      9 口座開設

1 頁 [残9]      カナ検索: |

4. 1  00071	5,300	312 修繕費		101 現金	5,300
4. 1  00072	17,800	313*水光熱	/シ 三菱	103 普通	17,800

4. 1  00072:	17,800	313 水光熱:	/シ 三菱	103 普通	17,800
--------------	--------	----------	-------	--------	--------

↑      ↑

## 概要

「仕入控除額計算書」と「売上消費税計算」、「仕入控除額シミュレーション」の3つの機能が  
入ったプログラムです。

- ・仕入控除額計算書
  - [11]仕訳入力で、課税仕入に[ヒ][カ][キ]区分マークを入力しているデータにおいて、
    - ①課税売上にのみ対応するもの、②非課税売上にのみ対応するもの、③課税売上・非課税売上に共通して対応するものの各集計ができます。
- ・売上消費税計算
  - 課税、免税、非課税等の集計および、課税売上割合の計算ができます。
- ・仕入控除額シミュレーション（8%・軽減8%・10%のみ）
  - 個別対応方式と一括比例方式それぞれの集計から、どちらが有利かをシミュレーション  
することができます。

## 操作手順

### ※集計

1. ユーザコードを入力し **Enter** を押します。
2. 期間を指定します。
3. 期末修正(13ヶ月目で入力したデータ)の集計方法を指定します。
4. 集計税率を指定します。
5. 税込で入力した仕訳入力の消費税額を月ごとに計算するか、年間で計算するかを指定します。(計算期間によって端数の金額が変わってくるため)
6. 減価償却費の相手科目を集計するかしないかを指定します。

7. 集計しない科目があれば指定します。

### ※部門

8. 部門ごとの集計をする場合は、必要な部門の補助コードを指定します。

### ※合併

9. 同一期首日の会社データを合併集計できます。  
10社以上合併する場合は **50社** を押して指定します。

### ※出力形式

10. 印刷枚数を指定します。(部数を入力)
11. 連続用紙か単枚用紙かの指定を行います。

12. 印刷する表を指定します。  
仕入控除額計算書、売上消費税計算/仕入控除額シミュレーションの両方 …「1」  
仕入控除額計算書のみ ……………「2」  
売上消費税計算/仕入控除額シミュレーションのみ ……………「3」

※飾り付け

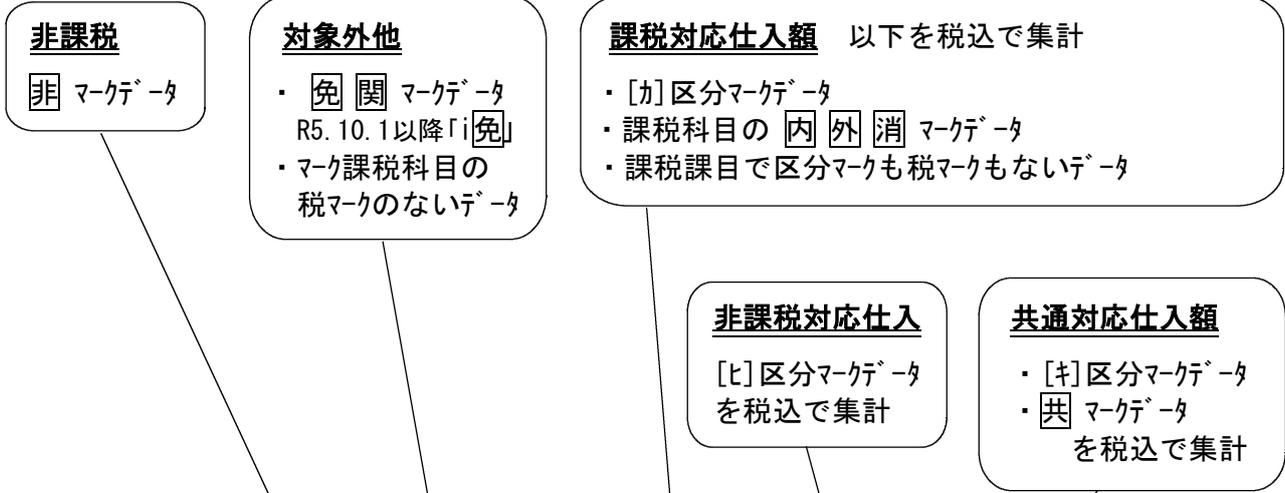
13. 合計欄に網掛けをするかしないかを指定します。
14. カラープリンタで、罫線及び網掛けに色を付ける場合に各色を指定します。
15. 各指定終了後、 ボタンをクリックして印刷を行います。  
※画面で確認する場合は  ボタンをクリックします。

**※科目コード127(仮払消費税)は集計しません。※**

科目コード127に[ヒ][カ][キ]区分マークが付けられないため、集計できません。  
課税仕入で売上対応区分集計する場合は、科目コード127へ消費税を直接振り替えないようにしてください。

仕入控除額計算書

仕入関連科目の集計をします。



コード: 1000 社名: 株式会社 東京商事 仕入控除額計算書 (10%) (期末含む) 自 令和 年 4 月 1 日 至 令和 年 3 月 31 日

科目	総額 (A)=(B)+(C)+(D)	非課税 (B)	対象外他 (C)	税込対象金額 (D)=(E)+(F)+(G)	課税対応仕入額 (E)	非課税対応仕入 (F)	共通対応仕入額 (G)	課税金額	10%消費税額
仕入高	30,000,000			30,000,000	30,000,000			27,172,727	2,827,273
仕入高合計	1,000,000			1,000,000		1,000,000		909,091	99,909
仕入高合計	31,000,000			31,000,000	30,000,000	1,000,000		28,181,818	2,818,181
送料	1,000,000		1,000,000						
送料	500,000	300,000		200,000			200,000	181,818	18,181
送料	50,000			50,000			50,000	45,455	4,545
送料	50,000			50,000			50,000	45,455	4,545
送料	10,000,000	10,000,000							
送料	100,000			100,000			100,000	90,910	9,090
送料	2,000,000			2,000,000			2,000,000	1,818,182	181,818
送料	500,000			500,000	500,000			454,545	45,454
送料	1,000,000			1,000,000		1,000,000		909,091	90,909
送料	15,200,000	15,200,000	1,000,000	3,950,000	500,000		3,450,000	3,145,455	354,545
仕入高合計	48,200,000	16,200,000	1,000,000	34,950,000	3,272,727	90,000	309,000	28,727,273	2,927,273
区分別仮払消費税									

**区分別仮払消費税**  
 課税売上対応、非課税売上対応、共通対応それぞれの  
 仮払消費税を集計します。

- ・ 内税データは消費税額を算出  
 (端数処理は仕訳入力の設定によります)
- ・ 税分離データは  マークデータを集計します。
- ・ 外税データは  マークデータを集計します。

**【適格請求書発行事業者以外からの仕入】**  
 [11]仕訳入力の  (表示選択)内の  
 「免・控除自動計算:する/しない」で計算  
 が変わります。  
 する: 算出消費税に対し免税区分マーク  
 (e=80%・f=50%・z=0%)で控除額を算出。  
 しない: 仕入  の内税分を別集計しますが、  
 算出消費税に対しての80%控除等計算  
 は行いません。

**課税金額・0%消費税額**  
 入力データから課税科目と消費税額を  
 計算・集計します。

※ 「適格請求書発行事業者以外からの仕入(免税区分マークe・f・zが付いた仕訳)」については  
 控除%ごとに集計し、それぞれ印刷します。

売上消費税計算・仕入控除額シミュレーション

● 売上消費税計算

(H)課税売上6.3%適用分(税抜)	92,592
(I)課税売上6.24%適用分(税抜)	138,888
(J)課税売上7.8%適用分(税抜)	47,385,659
(K) (H)+(I)+(J)	47,617,139
(L)免税売上	2,100
(M)非課税売上	2,897
(N)有価証券譲渡5%相当額	444
(O)売上合計額(税抜) (K)+(L)+(M)+(N)	47,622,580
(P)課税売上割合 ((K)+(L))÷(O)×100	99.99%
(Q)消費税額(6.3%相当額) (H)×6.3%	5,834
(R)消費税額(6.24%相当額) (I)×6.24%	8,667
(S)消費税額(7.8%相当額) (J)×7.8%	3,696,082
(T)消費税額合計 (Q)+(R)+(S)	3,710,583

課税売上(税抜)

課税売上データを  
税抜きで集計

免税売上

免税マーケット

非課税売上

非課税マーケット

消費税額(〇%相当額)

- ・ 8%課税売上×0.063
- ・ 軽減8%課税売上×0.0624
- ・ 10%課税売上×0.078 を集計

有価証券譲渡5%相当額

[1] 区分マーケット×0.05

● 仕入控除額シミュレーション

仕入控除額計算書の区分別仮払消費税の金額を元に、個別対応方式と一括比例方式の場合の計算を行います。

仕入控除額シミュレーション

(10)課税仕入税額(6.3%)×課税売上割合	520,737
(a)b・c以外	3,678
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	516,444
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	652
(11)課税仕入税額(6.24%)×課税売上割合	33,832
(a)b・c以外	18,313
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	14,813
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	709
(12)課税仕入税額(7.8%)×課税売上割合	786,593
(a)b・c以外	709,442
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	74,075
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	3,132
(13)計 (10)+(11)+(12)	1,341,162
(14)納付消費税額(還付額) (T)-(13)	2,369,421
(15)納付地方消費税額(還付額)	674,586

内税計算:年次 減価償却集計:しない 免・控除自動計算:しない

$$(15) \text{ 納付地方消費税額} = \{ ((Q) - (10)) \times 17 \div 63 \text{ 切捨} + \{ (S) - ((5) + (6)) \} \times 22 \div 78 \text{ 切捨} \} + \{ ((R) - (11)) \times 176 \div 624 \text{ 切捨} \} + \{ (S) - (12) \} \times 22 \div 78 \text{ 切捨}$$

$$(9) \text{ 納付地方消費税額} = [ \{ (Q) - ((1) + (2)) \} \times 17 \div 63 \text{ 切捨} ] + [ \{ (R) - ((3) + (4)) \} \times 176 \div 624 \text{ 切捨}$$

(1)課税売上対応税額(6.3%)	517,577
(a)b・c以外	3,489
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	513,851
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	237
(2)共通対応税額(6.3%)×課税売上割合	1,947
(a)b・c以外	126
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	1,566
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	266
(3)課税売上対応税額(6.24%)	17,201
(a)b・c以外	10,785
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	6,044
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	372
(4)共通対応税額(6.24%)×課税売上割合	8,898
(a)b・c以外	4,084
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	4,632
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	183
(5)課税売上対応税額(7.8%)	781,022
(a)b・c以外	709,073
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	69,444
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	2,505
(6)共通対応税額(7.8%)×課税売上割合	3,474
(a)b・c以外	191
(b)適格請求書発行事業者以外 80%控除分	2,938
(c)適格請求書発行事業者以外 50%控除分	346
(7)計 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)	1,330,118
(8)納付消費税額(還付額) (T)-(7)	2,380,464
(9)納付地方消費税額(還付額)	677,886

※課税売上割合 0.99992984420

※[11]仕訳入力の [F16] (表示選択)内の「免・控除自動計算:しない」の場合は、各消費税額に免税区分マークの控除%を掛けます。(1円未満端数切捨)

50【総勘定元帳】(dev/pts/0)

※※※ 総勘定元帳 ※※※

ユーザコード: 1001 社名: 株式会社 東京商事 期首日: 令和 〇年 4月 1日

※集計  
期間指定 4月 1日 ~ 3月 31日  
[ 1 ]  1. 期末含む  2. 期末含まない  3. 期末のみ

※指定  
科目指定 [ 1 ]  1. 全科目  2. 一部  3. 全科目 (取引有のみ)  
科目 銀行補助 科目  
不要科目

全指定 ← 11件以上の指定をする場合はここをクリックしてください。

補助変換 [ 1 ]  1. 全コード  2. なし  3. 一部 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
消費税マーク [ 2 ]  1. いる  2. いるぬ  3. なし  
売上対応区分 [ 2 ]  1. いる  2. いるぬ  3. なし  
税率 [ 2 ]  1. いる  2. いるぬ  3. なし

日計残高 [ 1 ]  1. いる  2. いるぬ  3. なし  
月別合計 [ 1 ]  1. いる  2. いるぬ  3. なし  
期首補助残高 [ 2 ]  1. いる  2. いるぬ  3. なし

※出力形式  
用紙選択 [ 1 ]  1. 縦型(B5)  2. 縦型(A4)  3. 横型(No.有)  4. 横型(No.無)  
 5. モニタ  6. 両面縦(B5)  7. 両面縦(A4)

印刷頁 [ ] - 99999999  
頁の印刷 [ 1 ]  1. する  2. しない  
罫線プリント [ 2 ]  1. する  2. しない  
オフセット補正 [ 2 ]  1. する  2. しない  
損益勘定 [ 2 ]  1. する  2. しない

印刷 プレビュー PDF出力

1:ブ・切替 2:2:リ選 4:抜 消 5:終了 0:項・消去

売上対応区分を『1.いる』  
とすると「ヒ・カキ・1」区分を  
元帳に印刷します。

## 出力サンプル

年		401 仕 入 高				
月日	科目名	摘 要	借 方	貸 方	差引残高	
12 8		繰 越			4439901	
"	現 金	東邦商事	212121			
"	"	三田産業仕入	222000			
"	買 掛 金	三田産業仕入	230000			
"	現 金	東京貿易	240000		5344022	
	1 2 月 計	-----	904121			
12 31		残 高			5344022	

# [ 6 3 ] 科目別補助簿

F 7

63:【科目別補助簿】(dev/pts/1)

※※※ 科目別補助簿 ※※※

ユーザコード: 1001 社名: 株式会社 東京商事 期首日: 令和 ○年 4月 1日

※集計  
 期間指定: 4月 1日 ~ 3月 31日  
 [ 1 ]  1. 期末含む  2. 期末含まない  3. 期末のみ

※指定  
 科目指定: [ ] , [ ] , [ ] , [ ] , [ ] , [ ] , [ ] , [ ]  
 銀行指定: [ ] - [ ]  
 補助指定: [ ] - [ ]  
 [ ] - [ ]  
 [ ] - [ ]  
 [ ] - [ ]  
 [ ] - [ ]  
 [ ] - [ ]

全指定 + 9件以上の指定をする場合はここをクリックして下さい。

補助変換 [ 1 ]  1. 全コード  2. なし  3. 一部 [ ] - [ ] [ ] - [ ] [ ] - [ ]  
 1. 明細のみ  2. コードと明細  3. なし

消費税マーク [ 2 ]  1. いる  2. いらぬ  
 売上対応区分 [ 2 ]  1. いる  2. いらぬ  
 税 率 [ 2 ]  1. いる  2. いらぬ  
 日計残高 [ 1 ]  1. いる  2. いらぬ  
 月別合計 [ 1 ]  1. いる  2. いらぬ

※出力形式  
 用紙選択 [ 1 ]  1. 縦型(B5)  2. 縦型(A4)  3. 横型(No.有)  4. 横型(No.無)  
 5. モニタ  6. 両面縦(B5)  7. 両面縦(A4)  
 印刷頁 [ ] 1-99999999  
 頁の印刷 [ 1 ]  1. する  2. しない  
 罫線プリント [ 2 ]  1. する  2. しない  
 ワレット補正 [ 2 ]  1. する  2. しない

印刷 プレビュー PDF出力

1:ブ・切替 2:2-リ選 4:抹消 5:終了 9:補助読 0:項消去

売上対応区分を『1.いる』  
 とすると「ヒ・カ・キ・ユ」区分を  
 補助元帳に印刷します。

## 出力サンプル

年		401 仕 入 高		+102 三田産業	
月日	科目名	摘 要	借方	貸方	差引残高
12 8	現金	キ:仕入	222000		
	買掛金	仕入	230000		452000
	1 2 月 計	-----	452000		
年					
3 31		残高			452000

## 財務インボイス対応について

- インボイス制度に伴い、適格請求書発行事業者以外からの入力・経過措置にあわせた税額計算等に対応しました。

### 「仕入<sup>免</sup>マーク」の性質を変更しました。

- ◎ インボイス制度の対応に伴い、「適格請求書発行事業者以外」からの仕入を区分するため、令和5年10月1日以降の仕訳入力における「仕入<sup>免</sup>マーク」の性質を変更しました。
  - ・ 令和5年9月30日以前のデータ：仕入免税
  - ・ 令和5年10月1日以降のデータ：
    - 「仕入免税」
    - 「仕入課税（適格請求書発行事業者以外用仕入内税）」 } 2つの異なる性質を持つ税マークに機能変更しました。
- ※令和5年10月1日以降、<sup>免</sup>マークはi(免税)、e(80%控除)のいずれかの区分をセットで使用します。（「f」は令和8年10月1日以降、「z」は令和11年10月1日以降入力可）
- ※免税区分の初期値は、令和5年10月1日～令和8年9月30日は「e」(80%控除)、令和8年10月1日～令和11年9月30日は「f」(50%控除)、令和11年10月1日以降は「z」(0%控除)です。
- ◎ <sup>免</sup>マーク区分(i・e・f・z)を各リスト、伝票に印刷(CSV搬出を含む)するよう、機能追加しました。

### 税自動分離入力における仕入内税<sup>免</sup>マークの税額算出の計算を選択できるようにしました。

- ◎ 税自動分離入力においては、あらかじめ[11]仕訳入力の **F16** (表示選択)で入力方法(税分離計算-自動/税分離入力-税込・税抜等)を設定します。

この **F16** (表示選択)の中に、経過措置期間中、「適格請求書発行事業者以外」からの課税仕入を行った場合の税分離計算(仮払消費税算出方法)の選択項目を追加しました。

例) 令和5年10月1日以降、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入「11,000円」(消費税率10%)

税自動分離入力 (単位:円)			
「免・控除自動計算/する」の場合		「免・控除自動計算/しない」の場合	
仕入	10,200	現金	11,000
仕入	10,000	現金	11,000
仮払消費税	800	仮払消費税	1,000

- ◎ 各帳票にどちらの方法で仮払消費税を算出しているか分かるよう、表示追加しました。

## ● その他

[70]仕訳データ搬出  
[71]仕訳データ搬入

<sup>免</sup>マーク区分(i・e・f・z)も含めるよう機能追加しました。

[70]仕訳データ搬出／[71]仕訳データ搬入プログラムを使用したデータのやりとりを行う場合は、双方がインボイス対応の更新を行った上で作業していただきますようお願いいたします。バージョンが一致しない状態でのデータ保証は行えません。あらかじめご承知置き願います。

# [11] 仕訳入力 インボイス対応に伴う変更点

F 6 (登録&入力)

インボイス制度の対応に伴い、「適格請求書発行事業者以外」からの仕入を区分するため、令和5年10月1日以降の仕訳入力における「仕入*免*マーク」の性質を変更しました。

## ● 令和5年9月30日以前のデータ：仕入免税

9.30	00006	10%	870,000	401*仕入高		101 現金	870,000
		<input type="checkbox"/>					
仕入 1. <i>関</i> 2. <i>関</i> 3. <i>関</i> 4. <i>関</i> 5. <i>関</i> 6. <i>関</i> 7. <i>関</i> 0. 削除...[■]							10%セット

9.30	00006		870,000	401*仕入高			
		<i>免</i>					

区分マークはつきません。  
(令和5年10月1日以後の「i」と同じ扱い。)

## ● 令和5年10月1日以降のデータ：「仕入免税」「仕入課税（適格請求書発行事業者以外用仕入内税）」

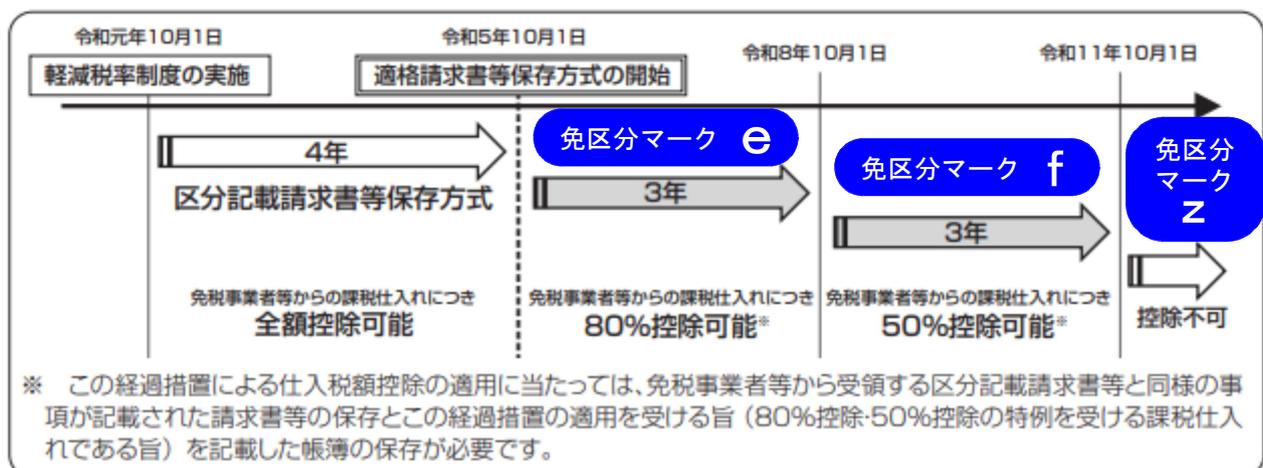
10.1	00028	10%	110,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		<input type="checkbox"/>					
仕入 1. <i>関</i> 2. <i>関</i> 3. <i>関</i> 4. <i>関</i> 5. <i>関</i> 6. <i>関</i> 7. <i>関</i> 0. 削除...[3]							10%セット
免・控除対象 9. 輸入:i 8.80%:e 5.50%:f 0. 0%:z ...[■]							

10.1	00028	10%	110,000	401*仕入高			
		e <i>免</i>					

区分マークを必ず指定して確定します。

初期値は内税で、経過措置期間※に対応したマークを表示します。

### ※経過措置期間の免マーク区分の初期値



※ この経過措置による仕入税額控除の適用に当たっては、免税事業者等から受領する区分別記帳請求書等と同様の事項が記載された請求書等の保存とこの経過措置の適用を受ける旨(80%控除・50%控除の特例を受ける課税仕入れである旨)を記載した帳簿の保存が必要です。

今までどおりの免税は、**免区分マーク i** を入力します。

令和5年10月1日以降、*免*マークはi(免税)、e(内税80%控除)、f(内税50%控除)、z(内税0%控除)のいずれかの区分とセットで使用します。

● 令和5年10月1日以降の税分離計算について

F16 (表示選択)の中に、経過措置期間中、「適格請求書発行事業者以外」からの課税仕入を行った場合の税分離計算(仮払消費税算出方法)の選択項目を追加しました。

財務メニュー (pts/16)

\*\* 表示選択 \*\*

科目表示.....[1]	1.手動表示	2.自動表示	
補助、摘要表示...[2]	1.手動表示	2.自動表示	
税分離計算.....[2]	1.手動計算	2.自動計算	
税分離入力.....[1]	1.税込入力	2.税抜入力	
税計算(1円未満).[2]	1.四捨五入	2.切り捨て	3.切り上げ
<b>免・控除自動計算.[2]</b>	1.しない	2.する	
税率設定.....[2]	1.手動	2.自動	
更新表示.....[1]	1.全て (月次)	2.1行 (年次)	
諸口解除.....[1]	1.手動	2.自動 (金額バランス時)	
ローマ字変換....[1]	1.しない	2.する (TACカウント内のみ)	
伝票発行.....[2]	1.しない	2.する	
罫線プリント....[1]	1.しない	2.する	

初期値は「する」

設定後の仕訳入力から反映します。設定前すでに入力したデータの計算は変わりませんので必要に応じて各データを訂正してください。

例) 令和5年10月1日以降、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入「11,000円」(消費税率10%)

税自動分離入力 (単位:円)			
「免・控除自動計算/する」の場合		「免・控除自動計算/しない」の場合	
仕入	10,200	現金	11,000
仮払消費税	800	仕入	10,000
		仮払消費税	1,000

【 免マークefzが付いた内税データを税分離する方法 】 金額欄で F9 (税分離) を押します。

10.1	00026	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 免					
10.1	00026	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 免	800				

- ・内税を税分離すると共に、免マークが払マークに変わります。
- ・免区分マーク「e」はそのまま残るため、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入であることが分かります。

【 払マークefzが付いた分離データを内税にする方法 】 金額欄で「/」(スラッシュ)を押します。

10.1	00026	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 払	800				
10.1	00026	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 払	800				
仕入 1. 払 2. 免 3. 免 4. 免 5. 免 6. 免 7. 免 0. 削除...[3] 免・控除対象 9. 輸入:i 8. 80%:e 5. 50%:f 0. 0%:z ...[8]							
免マークと免マーク区分(e)を選択します。							
10.1	00026	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 免					

※「ヒ区分」は訂正前のまま残ります。

【 税自動分離入力 】

税分離入力を行う場合は、税込入力 設定にご利用ください。

※税抜入力の場合、自動分離した仮払消費税額の変更が正しくできません。

●適格請求書発行事業者以外からの税込入力方法

税自動分離入力に設定している場合、金額が分離された時点では「免マーク区分(efz)」はセットされません。

方法1) あらかじめ自動摘要登録で「e;」を登録しておく、分離したデータに「免マーク区分」を簡単にセットすることができます。

- ①金額入力後、自動税分離のまま **Enter** を押し、摘要欄に進みます。
- ②摘要欄で、自動摘要登録の「e;」を選択します。
- ③**払**マークにeがつき、仮払消費税が80%控除分に、差額が支払対価にプラスされます。

②

1 e;Ⓢ	4 *8%e;Ⓢ	7 *8%
2 e;キ;Ⓢ	5 e;	8 小口現金
3 e;t;Ⓢ	6 10%	9 預け入れ

1 頁 [残3] カナ検索

10.1	00047	* 8%	10,800	403 仕入軽		101 現金	10,800
10.1	00048	10%	10,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>払</b>					10%モト

③

10.1	00048	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>e払</b>	800				

方法2) 内税仕入にしてから、金額へ戻って税分離をすることができます。

※方法1よりも入力の手間がかかります。

- ①金額欄で「/」(スラッシュ)を押して**免**マークと免マーク区分(e)を選択します。
- ②「←」キーを押して金額欄へ戻り **F9** (税分離)を押します。
- ③**免**マークが**払**マークに変わります。①で確定したeはそのまま残って「e**払**」になり、仮払消費税が80%控除分に、差額が支払対価にプラスされます。

①

10.1	00028	10%	10,000	401*仕入高		101 現金	11,000
			1,000				10%モト

仕入 1.Ⓢ 2.Ⓢ 3.Ⓢ 4.Ⓢ 5.Ⓢ 6.Ⓢ 7.Ⓢ 0.削除...[3]  
免・控除対象 9.輸入:i 8.80%:e 5.50%:f 0.0%:z ...[8]

e**免**をセットしたら、金額欄へ戻り **F9** (税分離)を押します。

②

10.1	00028	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>e免</b>					

③

10.1	00028	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>e払</b>	800				

【マーク・免マーク区分を削除する方法】

金額欄で「/」(スラッシュ)を押します。

10.1	00050	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		キe <input type="checkbox"/>					

税マーク選択を表示したら、「0.削除」を選択します。

10.1	00050	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		キe <input type="checkbox"/>					
仕入 1. <input type="checkbox"/> 2. <input type="checkbox"/> 3. <input type="checkbox"/> 4. <input type="checkbox"/> 5. <input type="checkbox"/> 6. <input type="checkbox"/> 7. <input type="checkbox"/> 0.削除... <input type="checkbox"/>							10% <input type="checkbox"/>

10.1	00050	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		キ <input type="checkbox"/>					

「e」削除。（「区分」は訂正前のまま残ります。）

※税分離の場合は、マーク・免マーク区分削除後、金額欄へ戻って F9 (税分離) を押してください。

【その他の注意点】

●少額特例

税込1万円未満の課税仕入れについて、少額特例の判定機能はありません。

入力時にご自身で判断していただき、少額特例の条件に当てはまる場合は マーク、及び免マーク区分(eFz)をつけないようにしてください。

●期の途中から課税事業者になった場合

仕訳入力において、免税事業者の入力区別はありません。

消費税精算表等、消費税関連プログラムの指定期間を課税事業者期間にして集計・計算を行うようにしてください。（※帳票関連プログラムは令和5年10月下旬以降更新予定）

[11] 仕訳データ入力 その他注意点

F6 (登録&入力)

\*\*\* 科目に消費税率を設定できるようになりました \*\*\*

※[2]科目登録での税率登録後から、仕訳データ入力時に反映します。

登録前にすでに入力したデータの税率は入力時のままですので、必要に応じて各データの訂正を行ってください。

なお、特定科目データの一括消費税率変更機能はございません。ご注意ください。

【消費税率を設定した科目：[11]仕訳データ入力での税率設定について】

1. 仕訳入力では、登録した税率がセットされます。

例) 科目コード403：税率「\*8%」（軽減8%）を登録

10.1	00048	*8%		403*仕入軽			
							10% <input type="checkbox"/>

※登録以外の税率に変更することはできません。

（自動摘要登録で登録している税率を選択した場合も変更はできません。）

2. 貸借入力科目それぞれに、異なる税率を登録している場合は入力できません。  
貸借で異なる税率を入力する場合は、諸口入力を行ってください。

例) 科目コード403：税率「\*8%」、科目コード402：「10%」を登録

10.1	00048	* 8%		403*仕入軽		402	
							10%モト

**貸借異なる税率をセットすることはできません!!(諸口で入力可)**

貸方科目入力時にエラーを表示します。

3. 入力済データ訂正時の税率は、科目税率登録の有無で異なります。

- 訂正後の科目に税率登録なし  
【変更前の税率保持（従来と同じ）】

例) 科目コード401：税率設定なし

10.1	00047	* 8%	10,800	403 仕入軽
10.1	00047	* 8%	10,800	401*仕入高

↑  
上記ケースで税率を変えたい場合は、  
科目変更後に税率変更を行ってください。

- 訂正後の科目に税率登録あり  
【科目登録税率をセット】

例) 科目コード402：税率10%登録

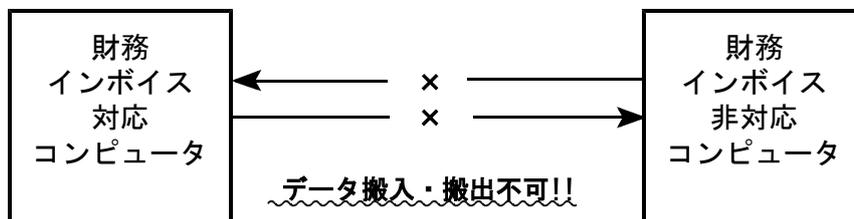
10.1	00047	* 8%	10,800	403 仕入軽
10.1	00047	10%	10,800	402*仕入B

## [70] 仕訳データ搬出 / [71] 仕訳データ搬入 の注意点

F10 (データ変換)

インボイス対応に伴い、[70] 仕訳データ搬出・[71] 仕訳データ搬入も更新しました。

[70]仕訳データ搬出/[71]仕訳データ搬入プログラムを使用したデータのやりとりを行う場合は、双方がインボイス対応の更新を行った上で作業していただきますようお願いいたします。



※双方のバージョンが一致しない状態でのデータ保証は行えません※

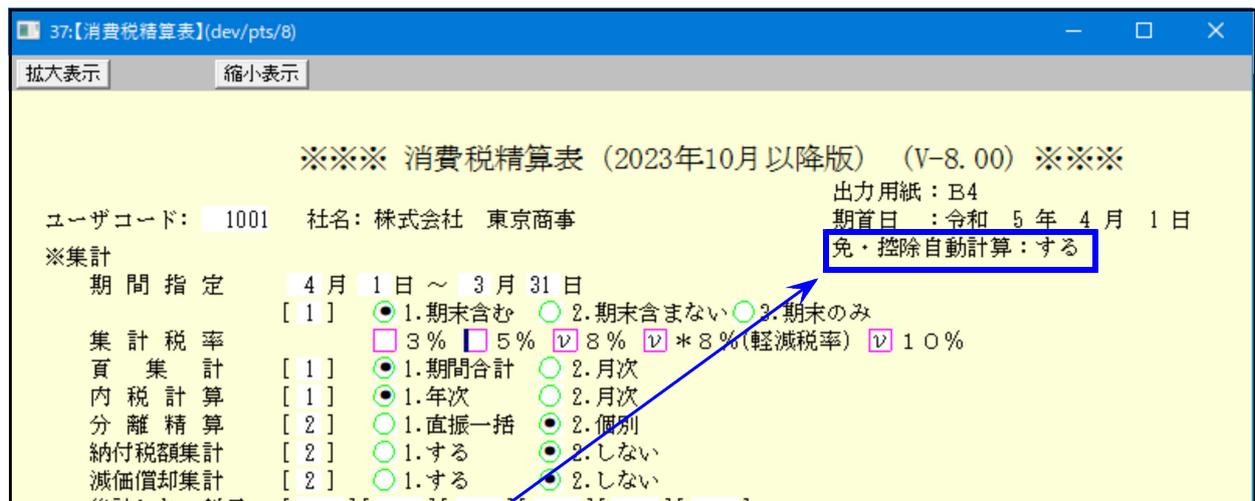
エラー表示しないで作業が終わった場合でも、データ内容についての保証はできません。  
あらかじめご承知置きくださいますよう、お願いします。

# 財務インボイス【各帳表】の対応について

## 【消費税精算関連表における「仕入免マーク」集計・計算の機能更新】

[37]消費税精算表/[38]消費税自動精算/[39]消費税一括自動分離/[40]課税区分集計表/  
[41]仕入控除額計算表

「適格請求書発行事業者以外」からの仕入免マーク区分を集計し、「e」は80%控除、「f」は50%控除、「z」は0%控除で精算、分離できる機能更新を行いました。



※3%・5%・8%集計用の[9037][9040][9041]プログラムを別に設けておりましたが、[37][40][41]ですべて集計できるようひとつのプログラムにしました。

[11]仕訳入力の **F16** (表示選択)内の「免・控除自動計算:する/しない」を画面右上に表示追加しました。

### 【精算・分離】

する: 算出消費税に対し免税区分マーク (e=80%・f=50%・z=0%)で控除額を算出し精算、分離します。

しない: 仕入免の内税分を別集計しますが、算出消費税に対して80%控除等の計算は行わず、精算、分離します。

## 【税抜処理における「仕入免」マーク 処理の機能更新】

[30] 合計残高試算表/[31] 営業成績報告書/[32] 青色営業成績報告書/[33] 当期原価報告書  
 [58] 部門別営業成績推移表/[59] 部門別当期原価推移表/[60] 部門別営業成績報告書/  
 [61] 当期原価報告書/[1230] 分析試算表

税抜処理の際、「適格請求書発行事業者以外」からの仕入における「免」マーク区分「e」80%控除、「f」50%控除、「z」0%控除を集計して算出する機能更新を行いました。

30: [合計残高試算表(D-01)(dev/pts/17)]

拡大表示 縮小表示

※※※ 合計残高試算表 (2023年10月以降版) (V-8.00) ※※※

出力用紙: B4  
期首日: 令和 5年 4月 1日

ユーザコード: 1001 社名: 株式会社 東京商事

※集計  
 期間指定 4月 1日 ~ 3月 31日  
 [ 1 ] ● 1. 期末含む ○ 2. 期末含まない ○ 3. 期末のみ  
**税抜処理 [ 1 ] ● 1. する ○ 2. しない**  
 様式 [ 1 ] ● 1. 合計残高 ○ 2. 残高(精算表) ○ 3. 月次推移  
 集計 [ 1 ] ● 1. 期間集計 ○ 2. 日次

### 【免区分マークの税抜処理について】

[11] 仕訳入力時の [F16] (表示選択) 内の「免・控除自動計算: する/しない」をみて計算します。

する: 算出消費税に対し免税区分マーク (e=80%・f=50%・z=0%) で控除額を算出し精算、分離します。

しない: 仕入「免」の内税分を別集計しますが、算出消費税に対して80%控除等の計算は行わず、精算、分離します。

## 【仕入免」マーク区分(i・e・f・z)の印刷機能追加】

[12] 仕訳日記帳/[50] 総勘定元帳/[63] 科目別補助簿/[67] 工事別元帳/[57] 帳簿履歴

「免」マーク区分(i・e・f・z)を印刷するよう、機能追加しました。

※[12] 仕訳日記帳以外は、税マーク印字を「する」に指定した場合に印字します。

1001	401 仕 入 高					i: 輸入 e:80% f:50% z:0% 控除対象	*0%: 軽減税率
5年	月日	科目名	摘要	借方	貸方	差引残高	
	10/1		繰越			885000	
		現金	10% 免e: カシハマ	110000			

免税区分マークは、「免」マークの後ろに「:」(コロン)と共に印字します。

免税区分マークについての説明も追加しました。

## 適格請求書発行事業者以外の仕入の入力について (税込み、税抜き入力手順)

適格請求書発行事業者以外の業者から仕入れた場合の経過措置による80%控除の入力方法

※**適格請求書発行事業者以外の仕訳には『免マーク』を使って入力を行います。**

### インボイス対応のプログラム更新で免マークが2種類になりました

#### ●免マークその①

今まで通り輸入などで使用する免税の意味の免マークは **i免** と i が付きます。

#### ●免マークその②

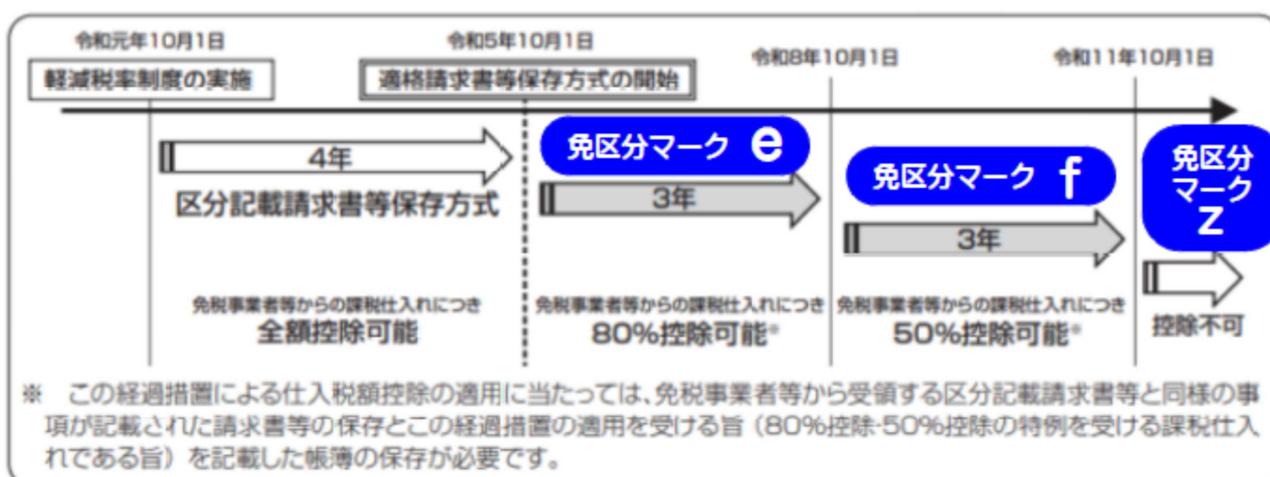
適格請求書発行事業者以外からの仕入時に使う免マークは **e免** と e が付きます。(80%控除の場合)

### 免マークの前につくアルファベットの種類は4種類です

- ① 経過措置80%控除はeightyの「e」
- ② 経過措置50%控除はfiftyの「f」
- ③ 経過措置終了控除0%はzero「z」
- ④ 輸入の場合の免税はimportの「i」



#### ※経過措置期間の免マーク区分の初期値



今までどおりの免税は、**免区分マーク i** を入力します。

適格請求書発行事業者以外の業者から仕入れた場合の経過措置による80%控除の入力方法の例

税込み入力(税分離なし)の入力方法

①税込みで金額を入力して「/」キーを押します。

10.1	00003	10%		401*仕入高		101 現金		11,000
								10%E-ト

②税マークが表示されるので「3」免マークを選択します。

10.1	00003	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		<input type="checkbox"/>							10%E-ト
仕入 1.㊦ 2.㊧ 3.㊨ 4.㊩ 5.㊪ 6.㊫ 7.㊬ 0.削除...[■]									

③免マークの前に付けるアルファベットの選択画面が表示されます。

今回は80%控除なので「8」を選択します。初期値で「8」が入力されるのでそのまま「Enter」でも選択されます。

10.1	00003	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		<input type="checkbox"/>							10%E-ト
仕入 1.㊦ 2.㊧ 3.㊨ 4.㊩ 5.㊪ 6.㊫ 7.㊬ 0.削除...[3] 免・控除対象 9.輸入:i 8.80%:e 5.50%:f 0.0%:z ...[8]									

④ e<sup>免</sup> が税マーク欄に入力されます。摘要の入力を行います。

10.1	00003	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		e <sup>免</sup>							10%E-ト

⑤仕訳の完成です。

10.1	00003	10%	11,000	401 仕入高		101 現金		11,000
		e <sup>免</sup>	材料仕入れ					
10.1	00004							
								10%E-ト

税込み入力(税分離あり)の入力方法

①税込みで金額を入力して「/」キーを押します。

10.1	00008	10%		401*仕入高		101 現金		11,000
								10%E-T

②税マークが表示されるので「3」免マークを選択します。

10.1	00008	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		<input type="checkbox"/>							10%E-T
仕入 1.ⓧ 2.ⓧ 3.ⓧ 4.ⓧ 5.ⓧ 6.ⓧ 7.ⓧ 0.削除...[■]									

③免マークの前に付けるアルファベットの選択画面が表示されます。

今回は80%控除なので「8」を選択します。初期値で「8」が入力されるのでそのまま「Enter」でも選択されます。

10.1	00008	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		<input type="checkbox"/>							10%E-T
仕入 1.ⓧ 2.ⓧ 3.ⓧ 4.ⓧ 5.ⓧ 6.ⓧ 7.ⓧ 0.削除...[3] 免・控除対象 9.輸入:i 8.80%:e 5.50%:f 0.0%:z ...[8]									

④ e<sup>免</sup> が税マーク欄に入力されます。キーボードの「←」キーを押して金額欄にカーソルを戻します。

10.1	00008	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		e <sup>免</sup> ■							10%E-T

⑤カーソルが金額欄にある状態で「F9」キーを押します。

10.1	00008	10%	11,000	401*仕入高		101 現金		11,000	
		e <sup>免</sup>							10%E-T

⑥ e<sup>免</sup> が e<sup>払</sup> に変更され消費税額が80%控除で計算されます。

10.1	00008	10%	10,200	401*仕入高		101 現金		11,000	
		e <sup>払</sup>	800						10%E-T

⑦ 摘要の入力を行い、仕訳の完成です。

10.1	00008	10%	10,200	401 仕入高		101 現金		11,000
		e <sup>払</sup>	800	材料仕入				
10.1	00009							
								10%E-T

## 摘要に免マークを登録して便利に使う方法

摘要登録に **免** や **e;** を登録しておくとう入力が便利になります、ぜひご活用ください。

### 摘要登録方法

今回は「適格請求書発行事業者以外の業者から仕入れた場合の経過措置による80%控除」用の摘要を登録

●税込み入力(税分離なし)をお使いの場合は **免** を摘要に登録します。

- ①[4]自動摘要登録で作業を行います。
- ②[F3]キーを押します。
- ③税マークの選択画面が表示されるので「3.免」を選択します。

0416	401	仕入高						
1.内 2.非 3.免 4.関 5.共 6.外 7.消 8.内 9.非 10.免 11.関 12.外 13.消 14.納付 20.と; 21.カ; 22.キ; 23.イ;								
								...[ 3]

- ④自動摘要が「免」となっていることを確認して、略称を入力して完成です。

番号	借方科目	貸方科目	自 動 摘 要	略称
0404			外:外税売上	**
0405			非:非課税売上	**
0406			免:免税売上	**
0407			関:関連外売上	**
0408			消:売上消費税	**
0409			内:内税仕入	**
0410			外:外税仕入	**
0411			共:共通仕入	**
0412			免:免税仕入	**
0413			関:関連外仕入	**
0414			非:非課税仕入	**
0415			消:仕入消費税	**
0416	401	仕入高	免	**
0417				

●税込み入力(税分離あり)をお使いの場合は **e;** を摘要に登録します。

- ①[4]自動摘要登録で作業を行います。
- ②自動摘要欄で「e;」と入力します。

※注意※

「e」は小文字の半角文字で必ず入力してください。

「;」はセミコロンです。「:」コロンと間違えないように半角の文字で入力してください。

番号	借方科目	貸方科目	自 動 摘 要	略称
0404			外:外税売上	**
0405			非:非課税売上	**
0406			免:免税売上	**
0407			関:関連外売上	**
0408			消:売上消費税	**
0409			内:内税仕入	**
0410			外:外税仕入	**
0411			共:共通仕入	**
0412			免:免税仕入	**
0413			関:関連外仕入	**
0414			非:非課税仕入	**
0415			消:仕入消費税	**
0416	401	仕入高	e;	**
0417				

登録した摘要の使用方法

●税込み入力(税分離なし)の場合

表示選択

- ・税分離計算.....[1]手動計算
- ・税分離入力.....[1]税込入力
- ・免・控除自動計算.[2]する

** 表示選択 **			
科目表示.....[1]	1.手動表示	2.自動表示	
補助、摘要表示...[2]	1.手動表示	2.自動表示	
税分離計算.....[1]	1.手動計算	2.自動計算	
税分離入力.....[1]	1.税込入力	2.税抜入力	
税計算(1円未満).[2]	1.四捨五入	2.切り捨て	3.切り上げ
免・控除自動計算.[2]	1.しない	2.する	
税率設定.....[2]	1.手動	2.自動	

①カナ検索画面で登録した「免」を選択します。

1:区点 2:かな 3:半角 4:全角 6:漢字 7:補助 8:自摘 9:語句 10:辞書

1 e: 4 預け入れ 7 受取小切手  
 2 免 5 引き出し  
 3 小口現金 6 戻入

1 頁 カナ検索..

10.1	00014	10%	110,000	401*仕入高		101 現金	110,000
							10%E-T

②「免」が税マーク欄に入力されます。

1:区点 2:かな 3:半角 4:全角 6:漢字 7:補助 8:自摘 9:語句 10:辞書

カナ検索..

10.1	00014	10%	110,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		e免					
							10%E-T

③続けて摘要の入力を行います。

1:区点 2:かな 3:半角 4:全角 6:漢字 7:補助 8:自摘 9:語句 10:辞書

1 材料仕入高

1 頁 カナ検索.. 材料仕入高

10.1	00014	10%	110,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		e免					
							10%E-T

④仕訳の完成です。

\*\* 仕訳入力 (V-8.01) \*\* ユーザ: 1238 株式会社 ムサムラ商事 令和 5  
 令和 5年 4月 1日~令和 5年10月分

10.1	00014	10%	110,000	401 仕入高		101 現金	110,000
10.1	00015			材料仕入高			
							10%E-T

●税込み入力(税分離あり)の場合

表示選択

- ・税分離計算.....[2]手動計算
- ・税分離入力.....[1]税込入力
- ・免・控除自動計算.[2]する

\*\* 表示選択 \*\*

科目表示.....[1]	1.手動表示	2.自動表示
補助、摘要表示...[2]	1.手動表示	2.自動表示
税分離計算.....[2]	1.手動計算	2.自動計算
税分離入力.....[1]	1.税込入力	2.税抜入力
税計算(1円未満).[2]	1.四捨五入	2.切り捨て 3.切り上げ
免・控除自動計算.[2]	1.しない	2.する

①摘要欄まで通常通り入力を行います。

10.1	00015	10%	100,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		払	10,000				

10% E-T

②カナ検索画面で登録した「e;」を選択します。

<p>1:区点 2:かな 3:半か 4:全か 6:漢字 7:補助 8:自揃 9:語句 10:辞書</p> <p>1 e; 4 預け入れ 7 受取小切手                  2 円 5 引き出し                  3 小口現金 6 戻入</p> <p>1 頁 カナ検索..</p>							
10.1	00015	10%	100,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		払					

10% E-T

③税マーク欄の「払」に「e」が付きます。

<p>1:区点 2:かな 3:半か 4:全か 6:漢字 7:補助 8:自揃 9:語句 10:辞書</p> <p>カナ検索..</p>							
10.1	00015	10%	102,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		e払					

10% E-T

④摘要欄にカーソルを移動すると80%控除で計算された消費税額が表示されます。

⑤摘要を入力して仕訳の完成です。

\*\* 仕訳入力 (V-8.01) \*\* ユーザ: 1236 株式会社 ムサムラ商事 令和 5  
 令和 5年 4月 1日~令和 5年10月分

10.1	00015	10%	102,000	401 仕入高		101 現金	110,000
		e払	8,000	材料仕入高			
10.1	00018						

10% E-T

科目	コード	金額	借方	貸方	税別	仕入		
						金額	税別	
売上	仕入高	401	無	借方				
	仕入高B	402	無	借方				
		403	無	借方				
	仕入値引・戻し高	404	無	借方				
		405	無	借方				
		406	無	借方				
		407	無	借方				
		408	無	借方				
		409	無	借方				
	仕入値引・戻し高	411	無	借方				
		412	無	借方				
		413	無	借方				
		414	無	借方				
		415	無	借方				
	原価		416	無	借方			
		417	無	借方				
		418	無	借方				
		419	無	借方				
		4101	無	借方				
		4102	無	借方				
		4103	無	借方				
		4104	無	借方				
		4105	無	借方				
材料仕入高		902	無	借方				
		903	無	借方				
		904	無	借方				
		905	無	借方				
仕入値引戻し高		906	無	借方				
		908	無	借方				
	909	無	借方					
	961	無	借方					
	962	無	借方					
	963	無	借方					
	964	無	借方					
	965	無	借方					
	966	無	借方					
	967	無	借方					
	968	無	借方					
	969	無	借方					
	9011	無	借方					
	9012	無	借方					
	9013	無	借方					
	9014	無	借方					
	9015	無	借方					
	9016	無	借方					
	9017	無	借方					
	9018	無	借方					
	9019	無	借方					
燃料	給与・賃金	911	マ	借方				
		912	マ	借方				
		913	マ	借方				
	法定福利費	914	マ	借方				
	福利厚生費	915	無	借方				
		916	無	借方				
		917	無	借方				
		918	無	借方				
		919	無	借方				
		920	無	借方				
		921	無	借方				
		922	無	借方				
		923	無	借方				
		924	無	借方				
	業務費		925	無	借方			
		9111	無	借方				
		9112	無	借方				
		9113	無	借方				
		9114	無	借方				
		9115	無	借方				
外注費		外注費	926	無	借方			
			927	無	借方			
			928	無	借方			
			929	無	借方			
			930	無	借方			
			9301	無	借方			
			9302	無	借方			
			9303	無	借方			
			9304	無	借方			
		9305	無	借方				
	仮設費	931	無	借方				
	電力・動力費	932	無	借方				
	水道光熱費	933	無	借方				
	運賃	934	無	借方				
	減価償却費	935	マ	借方				
修繕費	936	マ	借方					
租税公課	937	マ	借方					
地代家賃	938	無	借方					
賃借料	939	無	借方					
保険料	940	マ	借方					
消耗品費	941	無	借方					
旅費交通費	942	無	借方					
通信費	943	無	借方					
交際費	944	無	借方					
	945	無	借方					
	946	無	借方					
	947	無	借方					
	948	無	借方					
	949	無	借方					
	950	無	借方					
	952	無	借方					
	953	無	借方					
	954	無	借方					
	955	無	借方					
	956	無	借方					
	957	無	借方					
	958	無	借方					
	959	無	借方					
	9311	無	借方					
	9312	無	借方					
	9313	無	借方					
	9314	無	借方					
	9315	無	借方					
	9316	無	借方					
	9317	無	借方					
	9318	無	借方					
	9319	無	借方					
雑費	951	無	借方					
販費	役員報酬	301	マ	借方				
	給料手当	302	マ	借方				
	雑給	303	マ	借方				
	賞与	304	マ	借方				
	法定福利費	305	マ	借方				
	福利厚生費	306	無	借方				
	消耗品費	307	無	借方				
	事務用品費	308	無	借方				
	地代家賃	309	無	借方				
	賃借料	310	無	借方				
	保険料	311	マ	借方				
	修繕費	312	無	借方				
	水道光熱費	313	無	借方				
	運賃	314	無	借方				
	運送包装費	315	無	借方				
広告宣伝費	316	無	借方					
旅費交通費	317	無	借方					
通信費	318	無	借方					
交際費	319	無	借方					
しほらいてすうりょう	320	マ	貸方					
1234567890	321	無	課税					
租税公課	322	マ	借方					
減価償却費	323	マ	借方					
新聞図書費	324	無	借方					
1 2 3	325	無	借方					
1 2 3	326	無	借方					
	327	無	借方					
	328	無	借方					
貸倒引当金繰入	350	マ	借方					
賞与引当金繰入	351	マ	借方					
退職給与引当金繰入	352	マ	借方					
寄付金	353	マ	借方					
退職金	354	マ	借方					
外注費	355	無	借方					
燃料費	356	無	借方					
	357	無	借方					
	358	無	借方					
	359	無	借方					
	360	無	借方					
	361	無	借方					
	362	無	借方					
	363	無	借方					
	364	無	借方					
	365	無	借方					
	366	無	借方					
	367	無	借方					
	368	無	借方					
	369	無	借方					
	370	無	借方					
	371	無	借方					
	372	無	借方					
	373	無	借方					
	374	無	借方					
	375	無	借方					
雑費	329	無	借方					
支払利息	331	マ	課税					
割引料	332	マ	課税					
	333	マ	課税					
	334	マ	課税					
	335	マ	課税					
	336	マ	課税					
	337	マ	課税					
	338	マ	課税					
	339	マ	課税					
	3311	マ	課税					
	3312	マ	課税					
	3313	マ	課税					
	3314	マ	課税					
	3315	マ	課税					
特別損失	固定資産売却損	341	マ	課税				
		342	マ	課税				
		343	マ	借方				
		344	マ	借方				
	債権償却特別勘定繰入	345	マ	借方				
		346	マ	借方				
		347	マ	借方				
		348	マ	借方				
		349	マ	借方				
		3411	マ	借方				
		3412	マ	借方				
		3413	マ	借方				
		3414	マ	借方				
		3415	マ	借方				
	有形固定資産	建物	141	無	課税			
建物附属設備		142	無	課税				
構築物		143	無	課税				
機械装置		144	無	課税				
車輻運搬具		145	無	課税				
工具器具備品		146	無	課税				
土地		147	マ	課税				
建設仮勘定		148	マ	課税				
		149	無	課税				
減価償却累計額		150	マ	課税				
		151	無	課税				
		152	無	課税				
		153	無	課税				
		154	無	課税				
		155	無	課税				
	156	無	課税					
	157	無	課税					
	158	無	課税					
	159	無	課税					
無形固定資産	電話加入権	161	無	課税				
	借地権	162	マ	課税				
		163	マ	課税				
		164	無	課税				
		165	無	課税				
		166	無	課税				
		167	無	課税				
		168	無	課税				
		169	無	課税				
		1611	無	課税				
		1612						

◎税区分コード表

【売上関連】

売	売 上 高	501	無	貸方
	売 上 高 B	502	無	貸方
		503	無	貸方
		504	無	貸方
	売上値引・戻り高	505	無	貸方
		506	無	貸方
		507	無	貸方
		508	無	貸方
		509	無	貸方
	売上値引・戻り高	510	無	貸方
上		551	無	貸方
		552	無	貸方
		553	無	貸方
		554	無	貸方
		555	無	貸方
		556	無	貸方
		557	無	貸方
		558	無	貸方
		559	無	貸方
		560	無	貸方
高		561	無	貸方
		562	無	貸方
		563	無	貸方
		564	無	貸方
		565	無	貸方
	受 取 利 息	511	マ	貸方
	雑 収 入	512	無	貸方
	受 取 配 当 金	513	マ	貸方
		514	マ	課税
		515	マ	課税
営業外収益		516	マ	貸方
		517	マ	貸方
		518	マ	貸方
		519	マ	貸方
		5111	マ	貸方
		5112	マ	貸方
		5113	マ	貸方
		5114	マ	貸方
		5115	マ	貸方
	特別利益	固定資産売却益	521	マ
		522	マ	貸方
貸倒引当金戻入		523	マ	貸方
		524	マ	課税
		525	マ	課税
賞与引当金戻入		526	マ	貸方
退職給与引当金戻入		527	マ	貸方
債権償却特別勘定戻入		528	マ	貸方
		529	マ	貸方
		530	マ	貸方
	531	マ	貸方	
	532	マ	貸方	
	533	マ	貸方	
	534	マ	貸方	
	535	マ	貸方	

有形固定資産	建 物	141	無	課税
	建 物 附 属 設 備	142	無	課税
	構 築 物	143	無	課税
	機 械 装 置	144	無	課税
	車 輛 運 搬 具	145	無	課税
	工 具 器 具 備 品	146	無	課税
	土 地	147	マ	課税
	建 設 仮 勘 定	148	マ	課税
		149	無	課税
	減価償却累計額	150	マ	課税
	151	無	課税	
	152	無	課税	
	153	無	課税	
	154	無	課税	
	155	無	課税	
	156	無	課税	
	157	無	課税	
	158	無	課税	
	159	無	課税	
無形固定資産	電 話 加 入 権	161	無	課税
	借 地 権	162	マ	課税
		163	マ	課税
		164	無	課税
		165	無	課税
		166	無	課税
		167	無	課税
		168	無	課税
		169	無	課税
		1611	無	課税
	1612	無	課税	
	1613	無	課税	
	1614	無	課税	
	1615	無	課税	

投資等	有 価 証 券	171	マ	課税
	出 資 金	172	マ	課税
	保 証 金	173	マ	課税
	保 険 積 立 金	174	マ	課税
		175	マ	課税
	貸 倒 引 当 金	176	マ	課税
	長 期 貸 付 金	177	マ	課税
	長 期 前 払 費 用	178	マ	課税
		179	マ	課税
		180	マ	課税
繰延資産		181	マ	課税
		182	マ	課税
		183	マ	課税
		184	マ	課税
		185	マ	課税
		191	無	課税
		192	無	課税
		193	無	課税
		194	無	課税
		195	無	課税
営業外費用		196	無	課税
		197	無	課税
		198	無	課税
		199	無	課税
	仮 受 消 費 税	216		貸方
	支 払 利 息	331	マ	課税
	割 引 料	332	マ	課税
		333	マ	課税
		334	マ	課税
		335	マ	課税
	336	マ	課税	
	337	マ	課税	
	338	マ	課税	
	339	マ	課税	
	3311	マ	課税	
	3312	マ	課税	
	3313	マ	課税	
	3314	マ	課税	
	3315	マ	課税	

- 無 : 仕訳入力で消費税マークを入力しなければ、自動的に内税処理されます  
マ : 仕訳入力で消費税マークを入力しなければ、自動的に無課税処理されます  
: 空欄は一般科目
- 借方: 借方税原則の科目  
税分離を行った場合、仮私消費税が発生する科目  
貸方: 貸方税原則の科目  
税分離を行った場合、仮受消費税が発生する科目  
課税: 借方/貸方、両方の原則を有する科目

## 勘定科目コード表(マスター)

1/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エプソン コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
1	現金	101	100	1111	111	111	共通	借方	なし	一般
2	当座預金	102	110	1112	112	121	共通	借方	なし	一般
3	普通預金	103	114	1113	113	131	共通	借方	なし	一般
4	定期積金	104	121	1118	115	132	共通	借方	なし	一般
5	定期預金	105	124	1114	114	141	共通	借方	なし	一般
6	日掛預金	106	125	1119	116	142	共通	借方	なし	一般
7	納税預金	107	126	1120	118	143	共通	借方	なし	一般
8	預金 ( )	108	127	1115	117	144	共通	借方	なし	一般
9	預金 ( )	109	128	1116	119	145	共通	借方	なし	一般
10	預金 ( )	110	129	1117	110	146	共通	借方	なし	一般
11	受取手形	111	130	1121	121	151	共通	借方	なし	一般
12	売掛金	112	131	1122	122	152	共通	借方	なし	一般
13	完成工事未収入金	113	132	1126	137	153	共通	借方	なし	一般
14	商品・製品	114	140	1131	131	171	共通	借方	なし	一般
15	半製品	115	142	1133	133	173	共通	借方	なし	一般
16	原材料	116	143	1134	134	174	共通	借方	なし	一般
17	仕掛品	117	144	1135	135	175	共通	借方	なし	一般
18	貯蔵品	118	145	1136	136	176	共通	借方	なし	一般
19	前渡金	119	150	1151	141	181	共通	借方	なし	一般
20	短期貸付金	120	151	1153	143	182	共通	借方	なし	一般
21	前払費用	121	155	1152	142	184	共通	借方	なし	一般
22	未収入金	122	153	1154	144	185	共通	借方	なし	一般
23	立替金	123	152	1155	146	186	共通	借方	なし	一般
24	仮払金	124	154	1156	145	183	共通	借方	なし	一般
25		125	146	1123	147	187	共通	借方	なし	一般
26		126	147	1124	148	188	共通	借方	なし	一般
27	仮払消費税	127	158	1158	140	189	共通	借方	なし	一般
28		128	156	1157	151	951	共通	借方	なし	一般
29		129	157	1159	152	294	法人	借方	なし	一般
29	事業主貸	129	157	1159	152	294	個人	借方	なし	一般
30	貸倒引当金	130	159	1171	149	162	共通	借方	なし	一般
31		131	1001	1172	161	191	共通	借方	なし	一般
32		132	1002	1173	162	192	共通	借方	なし	一般
33		133	1003	1174	163	193	共通	借方	なし	一般
34		134	1004	1175	164	194	共通	借方	なし	一般
35		135	1005	1176	165	195	共通	借方	なし	一般
36		136	1006	1177	166	196	共通	借方	なし	一般
37		137	1007	1178	167	197	共通	借方	なし	一般
38		138	1008	1179	168	198	共通	借方	なし	一般
39		139	1009	1180	169	199	法人	借方	なし	一般
39	有価証券	139	1009	1180	169	199	個人	借方	なし	一般
40		1011	1010	1181	170	1111	共通	借方	なし	一般
41		1012	1011	1182	171	1112	共通	借方	なし	一般
42		1013	1012	1183	172	1113	共通	借方	なし	一般
43		1014	1013	1184	173	1114	共通	借方	なし	一般
44		1015	1014	1185	174	1115	共通	借方	なし	一般
45		1016	1015	1186	175	1116	共通	借方	なし	一般
46		1017	1016	1187	176	1117	共通	借方	なし	一般
47		1018	1017	1188	177	1118	共通	借方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

2/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
48		1019	1018	1189	178	1119	共通	借方	なし	一般
101	建物	141	160	1211	211	211	共通	借方	なし	課税
102	建物附属設備	142	161	1218	212	212	共通	借方	なし	課税
103	構築物	143	162	1212	213	213	共通	借方	なし	課税
104	機械装置	144	163	1213	214	214	共通	借方	なし	課税
105	車輛運搬具	145	164	1215	215	215	共通	借方	なし	課税
106	工具器具備品	146	165	1216	216	216	共通	借方	なし	課税
107	土地	147	166	1221	221	221	共通	借方	なし	マーク課
108	建設仮勘定	148	167	1222	222	222	共通	借方	なし	マーク課
109		149	168	1217	223	223	共通	借方	なし	課税
110	減価償却累計額	150	169	1223	224	224	共通	借方	なし	マーク課
111		151	1601	1214	217	217	共通	借方	なし	課税
112		152	1602	1219	218	218	共通	借方	なし	課税
113		153	1603	1220	219	219	共通	借方	なし	課税
114		154	1604	1224	220	225	共通	借方	なし	課税
115		155	1605	1225	225	226	共通	借方	なし	課税
116		156	1606	1226	226	227	共通	借方	なし	課税
117		157	1607	1227	227	228	共通	借方	なし	課税
118		158	1608	1228	228	229	共通	借方	なし	課税
119		159	1609	1229	229	230	共通	借方	なし	課税
201	電話加入権	161	170	1236	236	262	共通	借方	なし	課税
202	借地権	162	171	1233	232	261	共通	借方	なし	マーク課
203		163	172	1234	231	263	共通	借方	なし	マーク課
204		164	173	1230	233	264	共通	借方	なし	課税
205		165	174	1231	234	265	共通	借方	なし	課税
206		166	175	1232	235	266	共通	借方	なし	課税
207		167	176	1235	237	267	共通	借方	なし	課税
208		168	177	1237	238	268	共通	借方	なし	課税
209		169	178	1238	239	269	共通	借方	なし	課税
210		1611	179	1239	2311	2611	共通	借方	なし	課税
211		1612	1701	1240	2312	2612	共通	借方	なし	課税
212		1613	1702	1241	2313	2613	共通	借方	なし	課税
213		1614	1703	1242	2314	2614	共通	借方	なし	課税
214		1615	1704	1243	2315	2615	共通	借方	なし	課税
301	有価証券	171	180	1252	242	271	共通	借方	なし	マーク課
302	出資金	172	181	1251	241	272	共通	借方	なし	マーク課
303	保証金	173	184	1259	244	274	共通	借方	なし	マーク課
304	保険積立金	174	185	1260	246	276	共通	借方	なし	マーク課
305		175	186	1253	243	277	共通	借方	なし	マーク課
306	貸倒引当金	176	187	1261	247	278	共通	借方	なし	マーク課
307	長期貸付金	177	182	1254	248	273	共通	借方	なし	マーク課
308	長期前払費用	178	183	1255	245	275	共通	借方	なし	マーク課
309		179	188	1256	249	279	共通	借方	なし	マーク課
310		180	189	1257	2411	280	共通	借方	なし	マーク課
311		181	1801	1258	2412	281	共通	借方	なし	マーク課
312		182	1802	1262	2413	282	共通	借方	なし	マーク課
313		183	1803	1263	2414	283	共通	借方	なし	マーク課
314		184	1804	1264	2415	284	共通	借方	なし	マーク課
315		185	1805	1265	2416	285	共通	借方	なし	マーク課

## 勘定科目コード表(マスター)

3/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
401		191	190	1312	311	291	共通	借方	なし	課税
402		192	191	1313	312	292	共通	借方	なし	課税
403		193	192	1311	313	293	共通	借方	なし	課税
404		194	193	1314	314	286	共通	借方	なし	課税
405		195	194	1315	315	295	共通	借方	なし	課税
406		196	195	1316	316	296	共通	借方	なし	課税
407		197	196	1317	317	297	共通	借方	なし	課税
408		198	197	1318	318	298	共通	借方	なし	課税
409		199	198	1319	319	299	共通	借方	なし	課税
501	支払手形	201	200	2111	411	311	共通	貸方	なし	一般
502	買掛金	202	201	2112	412	312	共通	貸方	なし	一般
503	工事未払金	203	214	2127	416	322	共通	貸方	なし	一般
504	短期借入金	204	202	2113	413	313	共通	貸方	なし	一般
505	未払金	205	204	2114	414	314	共通	貸方	なし	一般
506	未払費用	206	205	2115	415	315	共通	貸方	なし	一般
507	前受金	207	206	2116	421	317	共通	貸方	なし	一般
508	未成工事受人金	208	215	2128	426	320	共通	貸方	なし	一般
509	預り金	209	208	2117	422	318	共通	貸方	なし	一般
510	仮受金	210	207	2119	423	319	共通	貸方	なし	一般
511	賞与引当金	211	212	2126	465	326	法人	貸方	なし	一般
511		211	212	2126	465	326	個人	貸方	なし	一般
512	未払法人税等	212	211	2125	427	316	法人	貸方	なし	一般
512		212	211	2125	427	316	個人	貸方	なし	一般
513	未払配当金	213	209	2129	428	323	法人	貸方	なし	一般
513		213	209	2129	428	323	個人	貸方	なし	一般
514	未払消費税	214	216	2121	424	324	共通	貸方	なし	一般
515	割引手形	215	210	2122	425	321	共通	貸方	なし	一般
516	仮受消費税	216	217	2123	464	325	共通	貸方	なし	一般
517		217	218	2124	431	428	法人	貸方	なし	一般
517	事業主借	217	218	2124	431	428	個人	貸方	なし	一般
518		218	219	2131	432	327	共通	貸方	なし	一般
519		219	2001	2132	433	328	共通	貸方	なし	一般
520		220	2021	2152	4124	348	共通	貸方	なし	一般
521		241	2002	2133	434	329	共通	貸方	なし	一般
522		242	2003	2134	435	330	共通	貸方	なし	一般
523		243	2004	2135	436	331	共通	貸方	なし	一般
524		244	2005	2136	437	332	共通	貸方	なし	一般
525		245	2006	2137	438	333	共通	貸方	なし	一般
526		246	2007	2138	439	334	共通	貸方	なし	一般
527		247	2008	2139	4111	335	共通	貸方	なし	一般
528		248	2009	2140	4112	336	共通	貸方	なし	一般
529		249	2010	2141	4113	337	共通	貸方	なし	一般
530		250	2011	2142	4114	338	共通	貸方	なし	一般
531		251	2012	2143	4115	339	共通	貸方	なし	一般
532		252	2013	2144	4116	340	共通	貸方	なし	一般
533		253	2014	2145	4117	341	共通	貸方	なし	一般
534		254	2015	2146	4118	342	共通	貸方	なし	一般
535		255	2016	2147	4119	343	共通	貸方	なし	一般
536		256	2017	2148	4120	344	共通	貸方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

4/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
537		257	2018	2149	4121	345	共通	貸方	なし	一般
538		258	2019	2150	4122	346	共通	貸方	なし	一般
539		259	2020	2151	4123	347	共通	貸方	なし	一般
601	長期借入金	221	220	2212	441	361	共通	貸方	なし	一般
602	退職給与引当金	222	221	2214	446	365	共通	貸方	なし	一般
603		223	223	2211	443	366	共通	貸方	なし	一般
604		224	224	2213	444	367	共通	貸方	なし	一般
605		225	222	2215	442	362	共通	貸方	なし	一般
606		226	225	2216	445	363	共通	貸方	なし	一般
607		227	226	2217	447	364	共通	貸方	なし	一般
608		228	227	2218	448	368	共通	貸方	なし	一般
609		229	228	2219	449	369	共通	貸方	なし	一般
610		2211	229	2220	450	3611	共通	貸方	なし	一般
611		2212	2201	2221	451	3612	共通	貸方	なし	一般
612		2213	2202	2222	452	3613	共通	貸方	なし	一般
613		2214	2203	2223	453	3614	共通	貸方	なし	一般
614		2215	2204	2224	454	3615	共通	貸方	なし	一般
701		231	231	2314	462	371	法人	貸方	なし	一般
701	貸倒引当金	231	231	2314	462	371	個人	貸方	なし	一般
702		232	232	2311	466	372	共通	貸方	なし	一般
703		233	233	2312	467	373	共通	貸方	なし	一般
704		234	234	2313	468	374	法人	貸方	なし	一般
704		234	234	2313	468	374	個人	貸方	なし	一般
705	債権償却特別勘定	235	235	2315	469	375	法人	貸方	なし	一般
705		235	235	2315	469	375	個人	貸方	なし	一般
706		236	236	2316	461	376	法人	貸方	なし	一般
706		236	236	2316	461	376	個人	貸方	なし	一般
707		237	237	2317	463	377	法人	貸方	なし	一般
707		237	237	2317	463	377	個人	貸方	なし	一般
708		238	238	2318	4609	378	法人	貸方	なし	一般
708		238	238	2318	4609	378	個人	貸方	なし	一般
709		239	239	2319	4610	379	法人	貸方	なし	一般
709		239	239	2319	4610	379	個人	貸方	なし	一般
710		2311	2311	2320	4611	3711	法人	貸方	なし	一般
710		2311	2311	2320	4611	3711	個人	貸方	なし	一般
711		2312	2312	2321	4612	3712	法人	貸方	なし	一般
711		2312	2312	2321	4612	3712	個人	貸方	なし	一般
712		2313	2313	2322	4613	3713	法人	貸方	なし	一般
712		2313	2313	2322	4613	3713	個人	貸方	なし	一般
713		2314	2314	2323	4614	3714	法人	貸方	なし	一般
713		2314	2314	2323	4614	3714	個人	貸方	なし	一般
714		2315	2315	2324	4615	3715	法人	貸方	なし	一般
714		2315	2315	2324	4615	3715	個人	貸方	なし	一般
801	資本金	600	300	3111	511	411	法人	貸方	なし	一般
801	元入金	600	300	3111	511	411	個人	貸方	なし	一般
802	新株申込証拠金	601	301	3112	512	412	法人	貸方	なし	一般
802		601	301	3112	512	412	個人	貸方	なし	一般
803		602	302	3113	513	413	法人	貸方	なし	一般
803		602	302	3113	513	413	個人	貸方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

5/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
804		603	303	3114	514	414	法人	貸方	なし	一般
804		603	303	3114	514	414	個人	貸方	なし	一般
805		604	304	3115	515	415	法人	貸方	なし	一般
805		604	304	3115	515	415	個人	貸方	なし	一般
806		605	305	3116	516	416	法人	貸方	なし	一般
806		605	305	3116	516	416	個人	貸方	なし	一般
807	資本準備金	611	310	3211	521	431	法人	貸方	なし	一般
807		611	310	3211	521	431	個人	貸方	なし	一般
808		612	311	3212	522	432	法人	貸方	なし	一般
808		612	311	3212	522	432	個人	貸方	なし	一般
809		613	312	3213	523	433	法人	貸方	なし	一般
809		613	312	3213	523	433	個人	貸方	なし	一般
810		614	313	3214	524	434	法人	貸方	なし	一般
810		614	313	3214	524	434	個人	貸方	なし	一般
811		615	314	3215	525	435	法人	貸方	なし	一般
811		615	314	3215	525	435	個人	貸方	なし	一般
812		616	315	3216	526	436	法人	貸方	なし	一般
812		616	315	3216	526	436	個人	貸方	なし	一般
813		617	316	3217	527	437	法人	貸方	なし	一般
813		617	316	3217	527	437	個人	貸方	なし	一般
814		618	317	3218	528	438	法人	貸方	なし	一般
814		618	317	3218	528	438	個人	貸方	なし	一般
815		619	318	3219	529	439	法人	貸方	なし	一般
815		619	318	3219	529	439	個人	貸方	なし	一般
816		6111	319	3220	5211	4311	法人	貸方	なし	一般
816		6111	319	3220	5211	4311	個人	貸方	なし	一般
817		6112	3101	3221	5212	4312	法人	貸方	なし	一般
817		6112	3101	3221	5212	4312	個人	貸方	なし	一般
818		6113	3102	3222	5213	4313	法人	貸方	なし	一般
818		6113	3102	3222	5213	4313	個人	貸方	なし	一般
819		6114	3103	3223	5214	4314	法人	貸方	なし	一般
819		6114	3103	3223	5214	4314	個人	貸方	なし	一般
820		6115	3104	3224	5215	4315	法人	貸方	なし	一般
820		6115	3104	3224	5215	4315	個人	貸方	なし	一般
901	繰越剰余金	610	330	3331	541	451	共通	貸方	なし	一般
902	別途積立金	621	320	3311	531	441	法人	貸方	なし	一般
902		621	320	3311	531	441	個人	貸方	なし	一般
903	役員賞与積立金	622	322	3314	532	442	法人	貸方	なし	一般
903		622	322	3314	532	442	個人	貸方	なし	一般
904	退職給与積立金	623	321	3315	533	443	法人	貸方	なし	一般
904		623	321	3315	533	443	個人	貸方	なし	一般
905		624	323	3313	534	444	法人	貸方	なし	一般
905		624	323	3313	534	444	個人	貸方	なし	一般
906		625	324	3316	535	445	法人	貸方	なし	一般
906		625	324	3316	535	445	個人	貸方	なし	一般
907		626	325	3312	536	446	法人	貸方	なし	一般
907		626	325	3312	536	446	個人	貸方	なし	一般
908		627	326	3317	537	447	法人	貸方	なし	一般
908		627	326	3317	537	447	個人	貸方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

6/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エプソン コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
909		628	327	3318	538	448	法人	貸方	なし	一般
909		628	327	3318	538	448	個人	貸方	なし	一般
910		629	328	3319	539	449	法人	貸方	なし	一般
910		629	328	3319	539	449	個人	貸方	なし	一般
911		630	329	3320	5311	4411	法人	貸方	なし	一般
911		630	329	3320	5311	4411	個人	貸方	なし	一般
912		631	3201	3321	5312	4412	法人	貸方	なし	一般
912		631	3201	3321	5312	4412	個人	貸方	なし	一般
913		632	3202	3322	5313	4413	法人	貸方	なし	一般
913		632	3202	3322	5313	4413	個人	貸方	なし	一般
914		633	3203	3323	5314	4414	法人	貸方	なし	一般
914		633	3203	3323	5314	4414	個人	貸方	なし	一般
915		634	3204	3324	5315	4415	法人	貸方	なし	一般
915		634	3204	3324	5315	4415	個人	貸方	なし	一般
916		635	3205	3325	5316	4416	法人	貸方	なし	一般
916		635	3205	3325	5316	4416	個人	貸方	なし	一般
1001	売上高	501	810	4111	811	612	共通	貸方	貸方	課税
1002	売上高B	502	811	4112	812	613	共通	貸方	貸方	課税
1003		503	812	4113	813	614	共通	貸方	貸方	課税
1004		504	813	4114	814	619	法人	貸方	貸方	課税
1004	自家消費等	504	813	4114	814	619	個人	貸方	貸方	課税
1005	売上値引・戻り高	505	814	4115	815	618	V以外	借方	貸方	課税
1005		505	814	4115	815	618	Vのみ	貸方	貸方	課税
1006		506	815	4116	816	611	共通	貸方	貸方	課税
1007		507	816	4117	817	615	共通	貸方	貸方	課税
1008		508	817	4118	818	616	共通	貸方	貸方	課税
1009		509	818	4119	819	617	共通	貸方	貸方	課税
1010	売上値引・戻り高	510	819	4120	820	620	共通	借方	貸方	課税
1011		551	820	4121	821	621	共通	貸方	貸方	課税
1012		552	821	4122	822	622	共通	貸方	貸方	課税
1013		553	822	4123	823	623	共通	貸方	貸方	課税
1014		554	823	4124	824	624	共通	貸方	貸方	課税
1015		555	824	4125	825	625	共通	貸方	貸方	課税
1016		556	825	4126	826	626	共通	貸方	貸方	課税
1017		557	826	4127	827	627	共通	貸方	貸方	課税
1018		558	827	4128	828	628	共通	貸方	貸方	課税
1019		559	828	4129	829	629	共通	貸方	貸方	課税
1020		560	829	4130	830	630	共通	貸方	貸方	課税
1021		561	830	4131	831	6301	共通	貸方	貸方	課税
1022		562	8301	4132	832	6302	共通	貸方	貸方	課税
1023		563	8302	4133	833	6303	共通	貸方	貸方	課税
1024		564	8303	4134	834	6304	共通	貸方	貸方	課税
1025		565	8304	4135	835	6305	共通	貸方	貸方	課税
1101	仕入高	401	461	5211	712	712	共通	借方	借方	課税
1102	仕入高B	402	462	5212	713	713	共通	借方	借方	課税
1103		403	463	5214	714	714	共通	借方	借方	課税
1104	仕入値引・戻し高	404	465	5213	715	718	V以外	貸方	借方	課税
1104		404	465	5213	715	718	Vのみ	借方	借方	課税
1105		405	464	5215	716	715	共通	借方	借方	課税

## 勘定科目コード表(マスター)

7/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフ・ツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
1106		406	467	5216	718	716	共通	借方	借方	課税
1107		407	468	5217	719	717	共通	借方	借方	課税
1108		408	469	5218	7111	7111	共通	借方	借方	課税
1109		409	470	5219	7112	7112	共通	借方	借方	課税
1110	期首棚卸高	410	460	5111	711	711	共通	借方	なし	一般
1111	仕入値引・戻し高	411	471	5220	7113	7113	共通	貸方	借方	課税
1112		412	472	5221	7114	7114	共通	借方	借方	課税
1113		413	473	5222	7115	7115	共通	借方	借方	課税
1114		414	474	5223	7116	7116	共通	借方	借方	課税
1115		415	475	5224	7117	7117	共通	借方	借方	課税
1116		416	476	5225	7118	7118	共通	借方	借方	課税
1117		417	477	5226	7119	7119	共通	借方	借方	課税
1118		418	478	5227	7120	7120	共通	借方	借方	課税
1119		419	479	5228	7121	7121	共通	借方	借方	課税
1120	期末棚卸高	420	466	5311	717	719	共通	貸方	なし	一般
1121		4101	480	5229	7122	7122	共通	借方	借方	課税
1122		4102	481	5230	7123	7123	共通	借方	借方	課税
1123		4103	482	5231	7124	7124	共通	借方	借方	課税
1124		4104	483	5232	7125	7125	共通	借方	借方	課税
1125		4105	484	5233	7126	7126	共通	借方	借方	課税
1201	役員報酬	301	500	6211	721	831	法人	借方	借方	マーク課
1201		301	500	6211	721	831	個人	借方	借方	マーク課
1202	給料手当	302	501	6212	722	832	共通	借方	借方	マーク課
1203	雑給	303	507	6232	723	833	共通	借方	借方	マーク課
1204	賞与	304	508	6213	724	834	共通	借方	借方	マーク課
1205	法定福利費	305	502	6233	726	836	共通	借方	借方	マーク課
1206	福利厚生費	306	503	6226	727	837	共通	借方	借方	課税
1207	消耗品費	307	525	6225	738	852	共通	借方	借方	課税
1208	事務用品費	308	524	6217	739	856	共通	借方	借方	課税
1209	地代家賃	309	528	6215	700	860	共通	借方	借方	課税
1210	賃借料	310	533	6234	733	846	共通	借方	借方	課税
1211	保険料	311	531	6224	734	847	共通	借方	借方	マーク課
1212	修繕費	312	529	6216	735	848	共通	借方	借方	課税
1213	水道光熱費	313	530	6219	736	849	共通	借方	借方	課税
1214	運賃	314	511	6235	742	854	共通	借方	借方	課税
1215	荷造包装費	315	513	6114	741	855	共通	借方	借方	課税
1216	広告宣伝費	316	510	6113	745	857	共通	借方	借方	課税
1217	旅費交通費	317	522	6218	728	842	共通	借方	借方	課税
1218	通信費	318	523	6236	729	843	共通	借方	借方	課税
1219	交際費	319	521	6223	731	844	共通	借方	借方	課税
1220	支払手数料	320	512	6237	743	858	共通	借方	借方	課税
1221	諸会費	321	520	6238	747	859	共通	借方	借方	マーク課
1222	租税公課	322	526	6221	746	853	共通	借方	借方	マーク課
1223	減価償却費	323	527	6214	732	845	共通	借方	借方	マーク課
1224		324	534	6228	725	861	共通	借方	借方	課税
1225		325	535	6229	748	862	共通	借方	借方	課税
1226		326	536	6239	749	863	共通	借方	借方	課税
1227		327	537	6241	752	864	共通	借方	借方	課税
1228		328	541	6251	751	865	共通	借方	借方	課税

## 勘定科目コード表(マスター)

8/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
1229	雑費	329	538	6231	756	869	共通	借方	借方	課税
1230	貸倒引当金繰入	350	532	6261	783	870	共通	借方	借方	マーク課
1231	賞与引当金繰入	351	505	6262	772	871	共通	借方	借方	マーク課
1232	退職給与引当金繰入	352	506	6263	784	872	共通	借方	借方	マーク課
1233	寄付金	353	547	6264	782	873	共通	借方	借方	マーク課
1234	退職金	354	548	6265	785	874	共通	借方	借方	マーク課
1235	外注費	355	542	6252	754	841	共通	借方	借方	課税
1236	燃料費	356	543	6253	757	851	共通	借方	借方	課税
1237		357	544	6254	758	866	共通	借方	借方	課税
1238		358	545	6255	773	867	共通	借方	借方	課税
1239		359	546	6256	781	868	共通	借方	借方	課税
1240		360	549	6266	786	875	共通	借方	借方	課税
1241		361	550	6267	787	876	共通	借方	借方	課税
1242		362	551	6268	788	877	共通	借方	借方	課税
1243		363	552	6269	789	878	共通	借方	借方	課税
1244		364	553	6270	790	879	共通	借方	借方	課税
1245		365	554	6271	791	880	共通	借方	借方	課税
1246		366	555	6272	792	881	共通	借方	借方	課税
1247		367	556	6273	793	882	共通	借方	借方	課税
1248		368	557	6274	794	883	共通	借方	借方	課税
1249		369	558	6275	795	884	共通	借方	借方	課税
1250		370	559	6276	796	885	共通	借方	借方	課税
1251		371	560	6277	797	886	共通	借方	借方	課税
1252		372	561	6278	7211	887	共通	借方	借方	課税
1253		373	562	6279	7212	889	共通	借方	借方	課税
1254		374	563	6280	7213	890	共通	借方	借方	マーク課
1255		375	564	6281	7214	891	共通	借方	借方	マーク課
1301	受取利息	511	600	7111	861	911	法人	貸方	貸方	マーク課
1301		511	600	7111	861	911	個人	貸方	なし	一般
1302	雑収入	512	604	7118	865	914	共通	貸方	貸方	課税
1303	受取配当金	513	601	7114	862	912	法人	貸方	貸方	マーク課
1303		513	601	7114	862	912	個人	貸方	なし	一般
1304		514	602	7112	863	915	法人	貸方	なし	マーク課
1304		514	602	7112	863	915	個人	貸方	なし	一般
1305		515	603	7113	864	916	法人	貸方	なし	マーク課
1305		515	603	7113	864	916	個人	貸方	なし	一般
1306		516	605	7115	866	913	法人	貸方	貸方	マーク課
1306		516	605	7115	866	913	個人	貸方	なし	一般
1307		517	606	7116	867	917	法人	貸方	貸方	マーク課
1307		517	606	7116	867	917	個人	貸方	なし	一般
1308		518	607	7117	868	918	法人	貸方	貸方	マーク課
1308		518	607	7117	868	918	個人	貸方	なし	一般
1309		519	608	7119	869	919	法人	貸方	貸方	マーク課
1309		519	608	7119	869	919	個人	貸方	なし	一般
1310		5111	609	7120	8611	9111	法人	貸方	貸方	マーク課
1310		5111	609	7120	8611	9111	個人	貸方	なし	一般
1311		5112	6001	7121	8612	9112	法人	貸方	貸方	マーク課
1311		5112	6001	7121	8612	9112	個人	貸方	なし	一般
1312		5113	6002	7122	8613	9113	法人	貸方	貸方	マーク課

## 勘定科目コード表(マスター)

9/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
1312		5113	6002	7122	8613	9113	個人	貸方	なし	一般
1313		5114	6003	7123	8614	9114	法人	貸方	貸方	マーク課
1313		5114	6003	7123	8614	9114	個人	貸方	なし	一般
1314		5115	6004	7124	8615	9115	法人	貸方	貸方	マーク課
1314		5115	6004	7124	8615	9115	個人	貸方	なし	一般
1401	支払利息	331	610	7511	761	921	共通	借方	なし	マーク課
1402	割引料	332	611	7519	763	922	共通	借方	なし	マーク課
1403		333	612	7512	762	924	共通	借方	なし	マーク課
1404		334	613	7513	765	925	法人	借方	なし	マーク課
1404	貸倒金	334	613	7513	765	925	個人	借方	なし	マーク課
1405		335	614	7514	764	923	共通	借方	なし	マーク課
1406		336	615	7515	766	926	共通	借方	なし	マーク課
1407		337	616	7516	767	927	共通	借方	なし	マーク課
1408		338	617	7517	768	928	共通	借方	なし	マーク課
1409		339	618	7518	769	929	共通	借方	なし	マーク課
1410		3311	619	7520	7611	9211	共通	借方	なし	マーク課
1411		3312	6101	7521	7612	9212	共通	借方	なし	マーク課
1412		3313	6102	7522	7613	9213	共通	借方	なし	マーク課
1413		3314	6103	7523	7614	9214	共通	借方	なし	マーク課
1414		3315	6104	7524	7615	9215	共通	借方	なし	マーク課
1501	固定資産売却益	521	700	8115	871	931	法人	貸方	貸方	マーク課
1501		521	700	8115	871	931	個人	貸方	貸方	マーク課
1502		522	701	8113	876	933	共通	貸方	貸方	マーク課
1503	貸倒引当金戻入	523	702	8116	877	932	共通	貸方	貸方	マーク課
1504		524	703	8111	872	934	共通	貸方	なし	マーク課
1505		525	704	8112	873	935	共通	貸方	なし	マーク課
1506	賞与引当金戻入	526	705	8114	874	936	法人	貸方	貸方	マーク課
1506		526	705	8114	874	936	個人	貸方	貸方	マーク課
1507	退職給与引当金戻入	527	706	8117	875	937	共通	貸方	貸方	マーク課
1508	債権償却特別勘定戻入	528	707	8118	878	938	法人	貸方	貸方	マーク課
1508		528	707	8118	878	938	個人	貸方	貸方	マーク課
1509		529	708	8119	879	939	共通	貸方	貸方	マーク課
1510		530	709	8120	8711	9311	共通	貸方	貸方	マーク課
1511		531	7001	8121	8712	9312	共通	貸方	貸方	マーク課
1512		532	7002	8122	8713	9313	共通	貸方	貸方	マーク課
1513		533	7003	8123	8714	9314	共通	貸方	貸方	マーク課
1514		534	7004	8124	8715	9315	共通	貸方	貸方	マーク課
1515		535	7005	8125	8716	9316	共通	貸方	貸方	マーク課
1601	固定資産売却損	341	710	8215	771	941	法人	借方	なし	マーク課
1601		341	710	8215	771	941	個人	借方	なし	マーク課
1602		342	711	8213	776	942	共通	借方	なし	マーク課
1603		343	712	8211	775	943	法人	借方	借方	マーク課
1603	貸倒引当金繰入	343	712	8211	775	943	個人	借方	借方	マーク課
1604		344	713	8212	777	944	法人	借方	借方	マーク課
1604	専従者給与	344	713	8212	777	944	個人	借方	借方	マーク課
1605	債権償却特別勘定繰入	345	714	8214	770	945	法人	借方	借方	マーク課
1605		345	714	8214	770	945	個人	借方	借方	マーク課
1606		346	715	8216	780	946	共通	借方	借方	マーク課
1607		347	716	8217	774	947	共通	借方	借方	マーク課

## 勘定科目コード表(マスター)

10/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
1608		348	717	8218	778	948	共通	借方	借方	マーク課
1609		349	718	8219	779	949	共通	借方	借方	マーク課
1610		3411	719	8220	7711	9411	共通	借方	借方	マーク課
1611		3412	720	8221	7712	9412	共通	借方	借方	マーク課
1612		3413	721	8222	7713	9413	共通	借方	借方	マーク課
1613		3414	722	8223	7714	9414	共通	借方	借方	マーク課
1614		3415	723	8224	7715	9415	共通	借方	借方	マーク課
1700	法人税等	720	800	8311	982	960	法人	借方	なし	一般
1700		720	800	8311	982	960	個人	借方	なし	一般
1701		721	8001	8312	983	961	法人	借方	なし	一般
1701		721	8001	8312	983	961	個人	借方	なし	一般
1702		722	8002	8313	984	962	法人	借方	なし	一般
1702		722	8002	8313	984	962	個人	借方	なし	一般
1703		723	8003	8314	985	963	法人	借方	なし	一般
1703		723	8003	8314	985	963	個人	借方	なし	一般
1704		724	8004	8315	986	964	法人	借方	なし	一般
1704		724	8004	8315	986	964	個人	借方	なし	一般
1705		725	8005	8316	987	965	法人	借方	なし	一般
1705		725	8005	8316	987	965	個人	借方	なし	一般
1801	期首棚卸高	901	400	5411	611	721	共通	借方	なし	一般
1802	材料仕入高	902	401	5412	612	722	共通	借方	借方	課税
1803		903	402	5414	613	723	共通	借方	借方	課税
1804		904	403	5415	616	726	共通	借方	借方	課税
1805		905	404	5416	617	727	共通	借方	借方	課税
1806	仕入値引戻し高	906	406	5417	614	724	共通	貸方	借方	課税
1807	期末棚卸高	907	405	5413	615	725	共通	貸方	なし	一般
1808		908	407	5418	618	728	共通	借方	借方	課税
1809		909	408	5419	619	729	共通	借方	借方	課税
1810		961	409	5420	6111	7211	共通	借方	借方	課税
1811		962	4001	5421	6112	7212	共通	借方	借方	課税
1812		963	4002	5422	6113	7213	共通	借方	借方	課税
1813		964	4003	5423	6114	7214	共通	借方	借方	課税
1814		965	4004	5424	6115	7215	共通	借方	借方	課税
1815		966	4005	5425	6116	7216	共通	借方	借方	課税
1816		967	4006	5426	6117	7217	共通	借方	借方	課税
1817		968	4007	5427	6118	7218	共通	借方	借方	課税
1818		969	4008	5428	6119	7219	共通	借方	借方	課税
1819		9011	4009	5429	6120	7220	共通	借方	借方	課税
1820		9012	4010	5511	6121	7221	共通	借方	借方	課税
1821		9013	4011	5512	6122	7222	共通	借方	借方	課税
1822		9014	4012	5513	6123	7223	共通	借方	借方	課税
1823		9015	4013	5514	6124	7224	共通	借方	借方	課税
1824		9016	4014	5515	6125	7225	共通	借方	借方	課税
1825		9017	4015	5516	6126	7226	共通	借方	借方	課税
1826		9018	4016	5517	6127	7227	共通	借方	借方	課税
1827		9019	4017	5518	6128	7228	共通	借方	借方	課税
1901	給与・賃金	911	410	5431	621	732	共通	借方	借方	マーク課
1902		912	416	5432	622	733	共通	借方	借方	マーク課
1903		913	417	5433	623	734	共通	借方	借方	マーク課

## 勘定科目コード表(マスター)

11/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
1904	法定福利費	914	411	5434	626	735	共通	借方	借方	マ-ク課
1905	福利厚生費	915	412	5435	627	737	共通	借方	借方	課税
1906		916	413	5436	6211	731	共通	借方	借方	課税
1907		917	414	5437	6212	736	共通	借方	借方	課税
1908		918	415	5438	6213	738	共通	借方	借方	課税
1909		919	418	5439	6214	739	共通	借方	借方	課税
1910		920	419	5531	6215	7311	共通	借方	借方	課税
1911		921	4101	5532	6216	7312	共通	借方	借方	課税
1912		922	4102	5533	6217	7313	共通	借方	借方	課税
1913		923	4103	5534	6218	7314	共通	借方	借方	課税
1914		924	4104	5535	6219	7315	共通	借方	借方	課税
1915		925	4105	5536	6220	7316	共通	借方	借方	課税
1916		9111	4106	5537	6221	7317	共通	借方	借方	課税
1917		9112	4107	5538	6222	7318	共通	借方	借方	課税
1918		9113	4108	5539	6223	7319	共通	借方	借方	課税
1919		9114	4109	5631	6224	7320	共通	借方	借方	課税
1920		9115	4110	5632	6225	7321	共通	借方	借方	課税
2001		926	421	5541	6281	791	共通	借方	借方	課税
2002		927	422	5542	6282	792	共通	借方	借方	課税
2003		928	423	5543	6283	793	共通	借方	借方	課税
2004		929	424	5544	6284	794	共通	借方	借方	課税
2005	外注費	930	420	5441	628	741	共通	借方	借方	課税
2006		9301	425	5545	6285	795	共通	借方	借方	課税
2007		9302	426	5546	6286	796	共通	借方	借方	課税
2008		9303	427	5547	6287	797	共通	借方	借方	課税
2009		9304	428	5548	6288	798	共通	借方	借方	課税
2010		9305	429	5549	6289	799	共通	借方	借方	課税
2101	仮設費	931	444	5442	654	750	共通	借方	借方	課税
2102	電力・動力費	932	432	5451	638	751	共通	借方	借方	課税
2103	水道光熱費	933	434	5453	639	749	共通	借方	借方	課税
2104	運賃	934	445	5454	643	754	共通	借方	借方	課税
2105	減価償却費	935	440	5455	634	745	共通	借方	借方	マ-ク課
2106	修繕費	936	437	5456	637	748	共通	借方	借方	課税
2107	租税公課	937	439	5457	644	753	共通	借方	借方	マ-ク課
2108	地代家賃	938	436	5443	646	755	共通	借方	借方	課税
2109	賃借料	939	446	5458	635	746	共通	借方	借方	課税
2110	保険料	940	441	5459	636	747	共通	借方	借方	マ-ク課
2111	消耗品費	941	430	5461	642	752	共通	借方	借方	課税
2112	旅費交通費	942	438	5463	631	742	共通	借方	借方	課税
2113	通信費	943	435	5464	632	743	共通	借方	借方	課税
2114	交際費	944	447	5445	633	744	共通	借方	借方	課税
2115		945	448	5465	645	756	共通	借方	借方	課税
2116		946	455	5466	647	757	共通	借方	借方	課税
2117		947	456	5446	648	758	共通	借方	借方	課税
2118		948	457	5447	656	759	共通	借方	借方	課税
2119		949	458	5448	655	760	共通	借方	借方	課税
2120		950	459	5449	653	761	共通	借方	借方	課税
2121	雑費	951	449	5467	649	769	共通	借方	借方	課税
2122		952	4301	5481	6311	770	共通	借方	借方	課税

## 勘定科目コード表(マスター)

12/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
2123		953	4302	5482	6312	773	共通	借方	借方	課税
2124		954	4303	5483	6313	774	共通	借方	借方	課税
2125		955	4304	5484	6314	775	共通	借方	借方	課税
2126		956	4305	5485	6315	776	共通	借方	借方	課税
2127		957	4306	5486	6316	778	共通	借方	借方	課税
2128		958	4307	5487	6317	779	共通	借方	借方	課税
2129		959	4308	5488	6318	780	共通	借方	借方	課税
2130		9311	4309	5489	6319	781	共通	借方	借方	課税
2131		9312	4310	5490	6320	782	共通	借方	借方	課税
2132		9313	4311	5491	6321	783	共通	借方	借方	課税
2133		9314	4312	5492	6322	784	共通	借方	借方	課税
2134		9315	4313	5493	6323	785	共通	借方	借方	課税
2135		9316	4314	5494	6324	786	共通	借方	借方	課税
2136		9317	4315	5495	6325	787	共通	借方	借方	課税
2137		9318	4316	5496	6326	788	共通	借方	借方	課税
2138		9319	4317	5497	6327	789	共通	借方	借方	課税
2200	期首仕掛品高	970	450	5471	651	771	共通	借方	なし	一般
2210	期末仕掛品高	980	451	5472	652	772	共通	貸方	なし	一般
2300	利益準備金	801	801	8001	901	601	共通	借方	なし	一般
2301	配当金	802	802	8002	902	602	共通	借方	なし	一般
2302	役員賞与金	803	803	8003	903	603	共通	借方	なし	一般
2303	別途積立金	804	804	8004	904	604	共通	借方	なし	一般
2304	積立金	805	805	8005	905	605	共通	借方	なし	一般
2305	資本準備金	806	806	8006	906	606	共通	借方	なし	一般
2306	退職給与積立金	807	807	8007	907	607	共通	借方	なし	一般
2307	配当平均積立金	808	808	8008	908	608	共通	借方	なし	一般
2308	特別償却準備金	809	809	8009	909	609	共通	借方	なし	一般
2309	買換資産積立金	810	8100	8010	910	610	共通	借方	なし	一般
2310	納税引当金	811	8101	8011	911	6011	共通	借方	なし	一般
2311		812	8102	8012	912	6012	共通	借方	なし	一般
2312		813	8103	8013	913	6013	共通	借方	なし	一般
2313		814	8104	8014	914	6014	共通	借方	なし	一般
2314		815	8105	8015	915	6015	共通	借方	なし	一般
2315		816	8106	8016	916	6016	共通	借方	なし	一般
2316		817	8107	8017	917	6017	共通	借方	なし	一般
2317		818	8108	8018	918	6018	共通	借方	なし	一般
2318		819	8109	8019	919	6019	共通	借方	なし	一般
2350		831	831	8031	931	631	共通	借方	なし	一般
2351	退職給与積立金取崩	832	832	8032	932	632	共通	借方	なし	一般
2352	配当平均積立金取崩	833	833	8033	933	633	共通	借方	なし	一般
2353		834	834	8034	934	634	共通	借方	なし	一般
2354	特別償却準備金取崩	835	835	8035	935	635	共通	借方	なし	一般
2355	役員賞与積立金取崩	836	836	8036	936	636	共通	借方	なし	一般
2356	別途積立金取崩	837	837	8037	937	637	共通	借方	なし	一般
2357	買換資産積立金取崩	838	838	8038	938	638	共通	借方	なし	一般
2358		839	839	8039	939	639	共通	借方	なし	一般
2359		840	840	8040	940	640	共通	借方	なし	一般
2360		841	841	8041	941	641	共通	借方	なし	一般
2361		842	842	8042	942	642	共通	借方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

13/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
2362		843	843	8043	943	643	共通	借方	なし	一般
2363		844	844	8044	944	644	共通	借方	なし	一般
2364	利益準備金取崩	845	845	8045	945	645	共通	借方	なし	一般
2365	資本準備金取崩	846	846	8046	946	646	共通	借方	なし	一般
2366		847	847	8047	947	647	共通	借方	なし	一般
2367		848	848	8048	948	648	共通	借方	なし	一般
2368		849	849	8049	949	649	共通	借方	なし	一般
2700		850	850	8050	970	650	共通	借方	なし	一般
2701		851	851	8051	971	651	共通	借方	なし	一般
2702		852	852	8052	972	652	共通	借方	なし	一般
2703		853	853	8053	973	653	共通	借方	なし	一般
2704		854	854	8054	974	654	共通	借方	なし	一般
2705		855	855	8055	975	655	共通	借方	なし	一般
2706		856	856	8056	976	656	共通	借方	なし	一般
2707		857	857	8057	977	657	共通	借方	なし	一般
2708		858	858	8058	978	658	共通	借方	なし	一般
2709		859	859	8059	979	659	共通	借方	なし	一般
2369		750	900	443	950	970	法人	借方	なし	一般
2369		750	900	443	950	970	個人	借方	なし	一般
2370		760	941	437	951	551	法人	貸方	なし	一般
2370		760	941	437	951	551	個人	貸方	なし	一般
2371		761	942	438	952	552	法人	貸方	なし	一般
2371		761	942	438	952	552	個人	貸方	なし	一般
2372		762	943	439	953	553	法人	借方	なし	一般
2372		762	943	439	953	553	個人	借方	なし	一般
2373		763	944	440	954	554	法人	借方	なし	一般
2373		763	944	440	954	554	個人	借方	なし	一般
2374		764	945	441	955	555	法人	借方	なし	一般
2374		764	945	441	955	555	個人	借方	なし	一般
2376	繰延税金資産	771	951	451	961	981	法人	借方	なし	一般
2376		771	951	451	961	981	個人	借方	なし	一般
2377	繰延税金資産	772	952	452	962	982	法人	借方	なし	一般
2377		772	952	452	962	982	個人	借方	なし	一般
2378	繰延税金負債	773	953	453	963	983	法人	貸方	なし	一般
2378		773	953	453	963	983	個人	貸方	なし	一般
2379	繰延税金負債	774	954	454	964	984	法人	貸方	なし	一般
2379		774	954	454	964	984	個人	貸方	なし	一般
2380	法人税等調整額	751	910	444	956	971	法人	借方	なし	一般
2380		751	910	444	956	971	個人	借方	なし	一般
2381	利益準備金	620	340	3310	530	460	法人	貸方	なし	一般
2381		620	340	3310	530	460	個人	貸方	なし	一般
2382	繰延ヘッジ損益	650	350	3450	550	461	法人	貸方	なし	一般
2382		650	350	3450	550	461	個人	貸方	なし	一般
2383	土地再評価差額金	651	351	3451	551	462	法人	貸方	なし	一般
2383		651	351	3451	551	462	個人	貸方	なし	一般
2384	その他有価証券差額金	652	352	3452	552	463	法人	貸方	なし	一般
2384		652	352	3452	552	463	個人	貸方	なし	一般
2385		653	353	3453	553	464	法人	貸方	なし	一般
2385		653	353	3453	553	464	個人	貸方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

14/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
2386	自己株式	654	354	3454	554	465	法人	貸方	なし	一般
2386		654	354	3454	554	465	個人	貸方	なし	一般
2387	自己株式申込証拠金	655	355	3455	555	466	法人	貸方	なし	一般
2387		655	355	3455	555	466	個人	貸方	なし	一般
2388	新株予約権	656	356	3456	556	467	法人	貸方	なし	一般
2388		656	356	3456	556	467	個人	貸方	なし	一般
2389	少数株主持株分	657	357	3457	557	468	法人	貸方	なし	一般
2389		657	357	3457	557	468	個人	貸方	なし	一般
2390		765	946	445	957	556	法人	借方	なし	一般
2390		765	946	445	957	556	個人	借方	なし	一般
2391		766	947	446	958	557	法人	借方	なし	一般
2391		766	947	446	958	557	個人	借方	なし	一般
2392		767	948	447	959	558	法人	借方	なし	一般
2392		767	948	447	959	558	個人	借方	なし	一般
2400	諸口	999	999	999	999	999	共通	なし	なし	一般
2500	期首繰越	888	888	888	888	888	共通	なし	なし	一般
2600	資金諸口	777	777	777	666	777	共通	なし	なし	一般
2601	工事繰越(材料費)	701	901	7001	701	501	共通	借方	なし	一般
2602	工事繰越(労務費)	702	902	7002	702	502	共通	借方	なし	一般
2603	工事繰越(外注費)	703	903	7003	703	503	共通	借方	なし	一般
2604	工事繰越(経費)	704	904	7004	704	504	共通	借方	なし	一般
2605	工事繰越(受入金)	705	905	7005	705	505	共通	貸方	なし	一般
7000	流動資産	9501	9501	9501	9501	9501	共通	借方	なし	一般
7010	預金	9502	9502	9502	9502	9502	共通	借方	なし	一般
7020	有形固定資産	9503	9503	9503	9503	9503	共通	借方	なし	一般
7030	無形固定資産	9504	9504	9504	9504	9504	共通	借方	なし	一般
7040	投資その他の資産	9505	9505	9505	9505	9505	共通	借方	なし	一般
7050	固定資産	9506	9506	9506	9506	9506	共通	借方	なし	一般
7060	繰延資産	9507	9507	9507	9507	9507	共通	借方	なし	一般
7070	資産合計	9508	9508	9508	9508	9508	法人	借方	なし	一般
7070	資産の部合計	9508	9508	9508	9508	9508	個人	借方	なし	一般
7080	流動負債	9509	9509	9509	9509	9509	共通	貸方	なし	一般
7090	固定負債	9510	9510	9510	9510	9510	共通	貸方	なし	一般
7100	特定引当金	9511	9511	9511	9511	9511	共通	貸方	なし	一般
7110	負債合計	9512	9512	9512	9512	9512	法人	貸方	なし	一般
7110	負債の部合計	9512	9512	9512	9512	9512	個人	貸方	なし	一般
7120	資本剰余金	9513	9513	9513	9513	9513	共通	貸方	なし	一般
7130	利益剰余金	9514	9514	9514	9514	9514	共通	貸方	なし	一般
7140	(うち当期純利益)	9515	9515	9515	9515	9515	共通	貸方	なし	一般
7150	繰越利益剰余金	9516	9516	9516	9516	9516	法人	貸方	なし	一般
7150	青色控除前の所得金額	9516	9516	9516	9516	9516	個人	貸方	なし	一般
7160	純資産合計	9517	9517	9517	9517	9517	共通	貸方	なし	一般
7170	負債・純資産合計	9518	9518	9518	9518	9518	法人	貸方	なし	一般
7170	負債・資本の部合計	9518	9518	9518	9518	9518	個人	貸方	なし	一般
7180	純売上高	9519	9519	9519	9519	9519	共通	貸方	なし	一般
7190	売上原価	9520	9520	9520	9520	9520	共通	借方	なし	一般
7200	当期原価	9521	9521	9521	9521	9521	共通	借方	なし	一般
7210	合計	9522	9522	9522	9522	9522	共通	借方	なし	一般
7220	売上総利益	9523	9523	9523	9523	9523	共通	借方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

15/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	ユアツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
7240	合計	9524	9524	9524	9524	9524	共通	借方	なし	一般
7250	販売費及び一般管理費	9525	9525	9525	9525	9525	共通	借方	なし	一般
7260		9526	9526	9526	9526	9526	共通	借方	なし	一般
7270	営業利益	9527	9527	9527	9527	9527	共通	借方	なし	一般
7280	営業外収益	9528	9528	9528	9528	9528	共通	貸方	なし	一般
7290	営業外費用	9529	9529	9529	9529	9529	共通	借方	なし	一般
7300	経常利益	9530	9530	9530	9530	9530	共通	借方	なし	一般
7310	特別利益	9531	9531	9531	9531	9531	法人	貸方	なし	一般
7310	繰戻額等	9531	9531	9531	9531	9531	個人	貸方	なし	一般
7320	特別損失	9532	9532	9532	9532	9532	法人	借方	なし	一般
7320	繰入額等	9532	9532	9532	9532	9532	個人	借方	なし	一般
7330	税引前当期純利益	9533	9533	9533	9533	9533	共通	借方	なし	一般
7340	当期純利益	9534	9534	9534	9534	9534	共通	借方	なし	一般
7350	繰越利益剰余金	9535	9535	9535	9535	9535	共通	貸方	なし	一般
7360	繰越利益剰余金	9536	9536	9536	9536	9536	共通	借方	なし	一般
7370	材料費合計	9537	9537	9537	9537	9537	法人	借方	なし	一般
7370	原材料費	9537	9537	9537	9537	9537	個人	借方	なし	一般
7380	労務費合計	9538	9538	9538	9538	9538	共通	借方	なし	一般
7390	経費合計	9539	9539	9539	9539	9539	法人	借方	なし	一般
7390	その他の製造経費	9539	9539	9539	9539	9539	個人	借方	なし	一般
7400	経費合計	9540	9540	9540	9540	9540	共通	借方	なし	一般
7410	当期原価	9541	9541	9541	9541	9541	共通	借方	なし	一般
7420	期首仕掛品高	9542	9542	9542	9542	9542	共通	借方	なし	一般
7430	期末仕掛品高	9543	9543	9543	9543	9543	共通	貸方	なし	一般
7490	流動資産合計	9544	9544	9544	9544	9544	共通	借方	なし	一般
7500	固定資産合計	9545	9545	9545	9545	9545	共通	借方	なし	一般
7510	有形固定資産合計	9546	9546	9546	9546	9546	共通	借方	なし	一般
7520	無形固定資産合計	9547	9547	9547	9547	9547	共通	借方	なし	一般
7530	投資その他の資産合計	9548	9548	9548	9548	9548	共通	借方	なし	一般
7540	繰延資産合計	9549	9549	9549	9549	9549	共通	借方	なし	一般
7550	流動負債合計	9550	9550	9550	9550	9550	共通	貸方	なし	一般
7560	固定負債合計	9551	9551	9551	9551	9551	共通	貸方	なし	一般
7570	引当金合計	9552	9552	9552	9552	9552	共通	貸方	なし	一般
7580	資本金	9553	9553	9553	9553	9553	共通	借方	なし	一般
7590	資本金合計	9554	9554	9554	9554	9554	共通	借方	なし	一般
7600	資本剰余金合計	9555	9555	9555	9555	9555	共通	貸方	なし	一般
7610	利益剰余金合計	9556	9556	9556	9556	9556	共通	貸方	なし	一般
7620		9557	9557	9557	9557	9557	共通	借方	なし	一般
7630	売上高	9558	9558	9558	9558	9558	共通	借方	なし	一般
7640	売上原価	9559	9559	9559	9559	9559	共通	借方	なし	一般
7650	販売費、一般管理費	9560	9560	9560	9560	9560	共通	借方	なし	一般
7660	営業外収益	9561	9561	9561	9561	9561	共通	借方	なし	一般
7670	営業外費用	9562	9562	9562	9562	9562	共通	借方	なし	一般
7680	特別利益	9563	9563	9563	9563	9563	共通	借方	なし	一般
7690	特別損失	9564	9564	9564	9564	9564	共通	借方	なし	一般
7700	材料費	9565	9565	9565	9565	9565	共通	借方	なし	一般
7710	労務費	9566	9566	9566	9566	9566	共通	借方	なし	一般
7720	外注費合計	9567	9567	9567	9567	9567	法人	借方	なし	一般
7720	外注工賃	9567	9567	9567	9567	9567	個人	借方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

16/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エプソン コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
7730	経費	9568	9568	9568	9568	9568	共通	借方	なし	一般
7740	当期総製造原価	9569	9569	9569	9569	9569	共通	借方	なし	一般
7750	(うち当期純利益)	9570	9570	9570	9570	9570	共通	借方	なし	一般
7780	家事消費等	9571	9571	9571	9571	9571	共通	借方	なし	一般
7790	売上(収入)金額	9572	9572	9572	9572	9572	共通	貸方	なし	一般
7800	売上原価	9573	9573	9573	9573	9573	共通	借方	なし	一般
7810	差引金額	9574	9574	9574	9574	9574	共通	借方	なし	一般
7820	貸倒金	9575	9575	9575	9575	9575	共通	借方	なし	一般
7830	経費合計	9576	9576	9576	9576	9576	共通	借方	なし	一般
7840	専従者給与	9577	9577	9577	9577	9577	共通	借方	なし	一般
7850	貸倒引当金	9578	9578	9578	9578	9578	共通	借方	なし	一般
7860	青色控除前の所得金額	9579	9579	9579	9579	9579	共通	借方	なし	一般
7870	現金売上高	9580	9580	9580	9580	9580	共通	借方	なし	一般
7880	差引金額	9581	9581	9581	9581	9581	共通	借方	なし	一般
7890	売上総損益	9582	9582	9582	9582	9582	共通	借方	なし	一般
7900	営業損益	9583	9583	9583	9583	9583	共通	借方	なし	一般
7910	経常損益	9584	9584	9584	9584	9584	共通	借方	なし	一般
7920	税引前当期純損益	9585	9585	9585	9585	9585	共通	借方	なし	一般
7930	租税公課	9586	9586	9586	9586	9586	共通	借方	なし	一般
7940	消耗品費	9587	9587	9587	9587	9587	共通	借方	なし	一般
7950	福利厚生費	9588	9588	9588	9588	9588	共通	借方	なし	一般
7960	給料手当	9589	9589	9589	9589	9589	共通	借方	なし	一般
7970	利子割引料	9590	9590	9590	9590	9590	共通	借方	なし	一般
7980	地代家賃	9591	9591	9591	9591	9591	共通	借方	なし	一般
7990	利益剰余金	9592	9592	9592	9592	9592	共通	貸方	なし	一般
8000	繰越利益剰余金	9593	9593	9593	9593	9593	共通	貸方	なし	一般
8010	(うち当期純損益)	9594	9594	9594	9594	9594	共通	貸方	なし	一般
8020	当期純損益	9595	9595	9595	9595	9595	共通	貸方	なし	一般
8030	繰越利益剰余金	9596	9596	9596	9596	9596	共通	貸方	なし	一般
8040	繰越利益剰余金	9597	9597	9597	9597	9597	共通	借方	なし	一般
8050	繰越利益剰余金	9598	9598	9598	9598	9598	共通	借方	なし	一般
8060	次期繰越損益	9599	9599	9599	9599	9599	共通	借方	なし	一般
8070	人件費	9600	9600	9600	9600	9600	共通	借方	なし	一般
8080	流動資産合計	9601	9601	9601	9601	9601	共通	借方	なし	一般
8090	固定資産合計	9602	9602	9602	9602	9602	共通	借方	なし	一般
8100	有形固定資産合計	9603	9603	9603	9603	9603	共通	借方	なし	一般
8110	無形固定資産合計	9604	9604	9604	9604	9604	共通	借方	なし	一般
8120	投資その他の資産合計	9605	9605	9605	9605	9605	共通	借方	なし	一般
8130	繰延資産合計	9606	9606	9606	9606	9606	共通	借方	なし	一般
8140	流動負債合計	9607	9607	9607	9607	9607	共通	貸方	なし	一般
8150	固定負債合計	9608	9608	9608	9608	9608	共通	貸方	なし	一般
8160	引当金合計	9609	9609	9609	9609	9609	共通	貸方	なし	一般
8170	資本金	9610	9610	9610	9610	9610	共通	借方	なし	一般
8180	資本金合計	9611	9611	9611	9611	9611	共通	借方	なし	一般
8190	資本剰余金合計	9612	9612	9612	9612	9612	共通	貸方	なし	一般
8200	利益剰余金合計	9613	9613	9613	9613	9613	共通	借方	なし	一般
8210	欠損金合計	9614	9614	9614	9614	9614	共通	借方	なし	一般
8220	売上高	9615	9615	9615	9615	9615	共通	貸方	なし	一般
8230	売上原価	9616	9616	9616	9616	9616	共通	借方	なし	一般

## 勘定科目コード表(マスター)

17/18頁

計算 コード	科目名	TAC コード	エフツ コード	TKC コード	野村 コード	JDL コード	法人 区分	損益 区分	貸借税 原則	税区分
8240	販売費及び一般管理費	9617	9617	9617	9617	9617	共通	借方	なし	一般
8250	営業外収益	9618	9618	9618	9618	9618	共通	借方	なし	一般
8260	営業外費用	9619	9619	9619	9619	9619	共通	借方	なし	一般
8270	特別利益	9620	9620	9620	9620	9620	共通	借方	なし	一般
8280	特別損失	9621	9621	9621	9621	9621	共通	借方	なし	一般
8290	材料費	9622	9622	9622	9622	9622	共通	借方	なし	一般
8300	労務費	9623	9623	9623	9623	9623	共通	借方	なし	一般
8310	外注費	9624	9624	9624	9624	9624	共通	借方	なし	一般
8320	経費	9625	9625	9625	9625	9625	共通	借方	なし	一般
8330	当期総製造原価	9626	9626	9626	9626	9626	共通	借方	なし	一般
8340	配賦	9627	9627	9627	9627	9627	共通	借方	なし	一般
8350	配賦後経常利益	9628	9628	9628	9628	9628	共通	借方	なし	一般
8360	推定棚卸増減額	9629	9629	9629	9629	9629	共通	借方	なし	一般
8370	法人税等合計	9630	9630	9630	9630	9630	共通	借方	なし	一般
8380	当期純利益	9631	9631	9631	9631	9631	共通	貸方	なし	一般
8390	当期純損益	9632	9632	9632	9632	9632	共通	借方	なし	一般
8400		9633	9633	9633	9633	9633	共通	借方	なし	一般
8410		9634	9634	9634	9634	9634	共通	借方	なし	一般
8420		9635	9635	9635	9635	9635	共通	借方	なし	一般
8430		9636	9636	9636	9636	9636	共通	借方	なし	一般
8440		9637	9637	9637	9637	9637	共通	借方	なし	一般
8450		9638	9638	9638	9638	9638	共通	貸方	なし	一般
8460		9639	9639	9639	9639	9639	共通	貸方	なし	一般
8470		9640	9640	9640	9640	9640	共通	借方	なし	一般
8480		9641	9641	9641	9641	9641	共通	借方	なし	一般
8490		9642	9642	9642	9642	9642	共通	借方	なし	一般
8500	繰越利益剰余金	9643	9643	9643	9643	9643	共通	借方	なし	一般
8510	損失処理額	9644	9644	9644	9644	9644	共通	借方	なし	一般
8520	合計	9645	9645	9645	9645	9645	共通	借方	なし	一般
8530	利益処分量	9646	9646	9646	9646	9646	共通	借方	なし	一般
8540	次期繰越利益	9647	9647	9647	9647	9647	共通	借方	なし	一般
8550		9648	9648	9648	9648	9648	共通	借方	なし	一般
8560		9649	9649	9649	9649	9649	共通	借方	なし	一般
8570		9650	9650	9650	9650	9650	共通	借方	なし	一般
8580		9651	9651	9651	9651	9651	共通	借方	なし	一般
8590	売上高計	9652	9652	9652	9652	9652	共通	貸方	なし	一般
8600	有形資産売却計	9653	9653	9653	9653	9653	共通	貸方	なし	一般
8610	無形資産売却計	9654	9654	9654	9654	9654	共通	貸方	なし	一般
8620	投資その他の資産計	9655	9655	9655	9655	9655	共通	貸方	なし	一般
8630	繰延資産計	9656	9656	9656	9656	9656	共通	貸方	なし	一般
8640	売上高関連合計	9657	9657	9657	9657	9657	共通	貸方	なし	一般
8650	売上返還額計	9658	9658	9658	9658	9658	共通	借方	なし	一般
8660	直振仮受消費税	9659	9659	9659	9659	9659	共通	貸方	なし	一般
8670	売上総合計	9660	9660	9660	9660	9660	共通	貸方	なし	一般
8680	仕入高計	9661	9661	9661	9661	9661	共通	借方	なし	一般
8690	製造経費計	9662	9662	9662	9662	9662	共通	借方	なし	一般
8700	製造原価計	9663	9663	9663	9663	9663	共通	借方	なし	一般
8710	有形資産購入計	9664	9664	9664	9664	9664	共通	借方	なし	一般
8720	無形資産購入計	9665	9665	9665	9665	9665	共通	借方	なし	一般

